平成２３年度町中会館新築工事
閲覧特記事項書

１．工事実績情報登録

工事実績情報の登録について、契約締結後１０日以内に登録の手続きを行うとともに、登録されたことを証明する資料を監督職員に提出すること。

２．官庁その他への手続き関係

イ）工事施工に必要な諸手続き（建築確認申請手続きを除く）、仮設用電力・水道の引込手続き、道路、電線、その他第三者管理の土地等を使用する際や支障移設等の手続きは一切工事施工者にて行い、且つその費用を負担すること。

ロ）本工事施工により生じた付近道路、その他建築物又は工作物の損傷は一切施工者の責任において誠意をもって復旧すること。

又、近隣との融和につとめ、本工事による苦情が発注者まで及ばぬよう施工者の責任において処理すること。

３．下請負契約、雇用及び購入業者選定

下請負業者の選定や職業労働者の雇入れ及び使用機器材の購入にあたっては富谷町内の業者及び労働者雇用に配慮すること。

４．建材等について

工事に使用する建材については、無石綿建材とすること。

５．諸検査等について

建築確認検査、消防検査、役場検査等の諸検査も工期に含むものとする。

６．縮小図の提出

工事請負者は工事に先立ち、本工事設計図縮小製本（Ａ－３版二つ折り製本）３部を提出すること。

平成23年度　町中会館新築工事

図面リスト

A	建　　築　（全体）					M	機械設備		E	電気設備	
1	表紙・図面リスト		30	軸組判定表		1	機械設備　特記仕様書①		1	電気設備特記仕様書①	
2	特記仕様書　①		31	見付面積表		2	機械設備　特記仕様書②		2	電気設備特記仕様書②	
3	特記仕様書　②		32	壁釣り合い判定表		3	外部配置図		3	電気設備特記仕様書③	
4	特記仕様書　③		33	柱壁伏せ図		4	給排水衛生設備　機器表・器具表・枌ﾘｽﾄ		4	電気設備特記仕様書④	
5	特記仕様書　④		34	柱接合部判定表		5	給排水衛生設備　平面図		5	照明器具姿図・凡例	
6	特記仕様書　⑤		35	基礎伏図		6	換気設備図		6	電灯配線図	
7	特記仕様書　⑥		36	床伏図					7	非常時配線図	
8	工事区分表		37	小屋伏図					8	ｺﾝｾﾝﾄ配線図	
9	計画概要　付近見取図		38	シックハウス検討表					9	幹線・弱電配線図	
10	現況敷地図・敷地断面図		39	シックハウス換気設備図							
11	敷地求積図、建物床面積・建築面積		40	調理台詳細図							
12	建物配置図		41	竣工表示板							
13	仕上表		42	消防用設備図							
14	平面詳細図		43								
15	北・東側　立面図		44								
16	南・西側　立面図		45								
17	各面断面図		46								
18	東西面矩形図		47								
19	天井伏図		48								
20	屋根伏図		49								
21	法規LVS		50	敷地造成計画配置図							
22	鋼製建具表　①		51	擁壁立面図							
23	鋼製建具表　②、鋼製建具配置図		52	国旗掲揚塔　詳細図							
24	木製建具表　①		53	外構詳細図							
25	木製建具表　②、木製建具配置図		54	外構詳細図②							
26	展開図　①		55								
27	展開図　②		56								
28	展開図　③		57								
29	展開図　④		58							合計	79枚

有限会社　池下建築設計　一級建築士事務所
〒981-3302　宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3
Tel・Fax　022-348-8555　E-mail:ikesita@sunny.ocn.ne.jp

特記仕様書

Ⅰ 工事概要

1 工事場所　宮城県黒川郡富谷町富谷字町108-1,108-2地内

2 敷地面積　388.34㎡

3 工事種目　建築工事一式
外構工事一式
電気設備工事一式
機械設備工事一式

4 面積　延床面積　146.57㎡
建築面積　161.47㎡

Ⅱ 建築工事仕様

1 共通仕様
図面及び特記仕様に記載されていない事項は、全て国土交通大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）平成１９年度版」による。

2 特記仕様
（１）項目は、番号に ◯ 印のついたものを適用する。
（２）特記事項は、⊙印の付いたものを適用する。⊙印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。⊙印と※印の付いた場合は、共に適用する。
（３）特記事項に記載の（　．　．　）内の表示番号は、建築工事共通仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
（４）製造所名は五十音順とし、「株式会社」等の記載は省略する。また（　）内は製品名を示す。

章	項　目	特　記　事　項

1 一般共通事項

① 適用基準等
⊙建築工事標準詳細図　建設大臣官房官庁営繕部監修　（平成１７年版）
（図中の＜　＞内の番号はこの詳細による）
⊙敷地調査共通仕様書　建設大臣官房官庁営繕部監修　（平成１０年版）
⊙建築鉄骨設計基準　建設大臣官房官庁営繕部監修　（平成１０年版）
⊙構内舗装排水設計標準　建設大臣官房官庁営繕部監修　（平成１３年版）
⊙建築工事監理指針　建設大臣官房官庁営繕部監修　（平成１９年版）
⊙工事写真の撮り方建築編　建設大臣官房官庁営繕部監修　（平成１０年版）
⊙室内空気汚染の低減のための設計・施工ｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝ　健康住宅研究所　（平成１０年３月）
⊙室内空気汚染の低減のためのﾕｰｻﾞｰｽﾞﾏﾆｭｱﾙ　健康住宅研究所　（平成１０年３月）

② 電気保安技術者　※適用する　※適用しない　（１.３.３）

③ 技能士　※適用する　（１.５.２）
適用工事種別
鉄筋工事（⊙鉄筋施工）　コンクリート工事（⊙型枠施工）
鉄骨工事（・とび）　ブロック、ＡＬＣパネル、押出成形セメント板工事（・ブロック建築　・ＡＬＣパネル施工）　防水工事（防水施工（・アスファルト防水工事作業　・合成ゴム系シート防水工事作業　⊙シーリング防水工事作業））
石工事（・石材施工）　タイル工事（⊙タイル張り）　木工事（⊙建築大工）
屋根及びとい工事（⊙建築板金　・スレート施工）
金属工事（・内装仕上げ施工（鋼製下地工事作業））　左官工事（⊙左官）
建具工事（⊙サッシ施工　⊙ガラス施工）　塗装工事（⊙塗装）
内装工事（内装仕上げ施工（⊙プラスチック系床仕上げ工事作業　⊙ボード仕上げ工事作業　⊙表装））　植栽工事（⊙造園）

④ 工事実績情報の登録　※行う　（１.１.４）

⑤ 建築材料等
本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等のものとする。ただし、同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。
また、「評価名簿による」と特記されたものについては、建設大臣官房長営繕部監修「建築材料・設備機材等品質性能評価事業建築材料等評価名簿（平成１２年度版）」によるほか、これらと同等のものとする。
なお、木材その他主要材料は、出来る限り県産品を使用するとともに、建設資材は富谷町内の販売業者から調達するよう努めること。

⑥ 特別な材料の工法　建築工事特記仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法による。

⑦ 発生材の処理等　※コンクリートガラ、木くず、内装くず等の建築廃材は「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」に基づき、再資源化にて処理のこと。（１.１.１３）
※石膏ボード等でアスベストが含まれる可能性のあるものを調査し、一般廃材と分別すること。

⑧ ﾘｻｲｸﾙｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝ　・再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書の提出
建設リサイクルガイドライン（平成１４年５月３０日付け国官技第４１号、国官総第１２３号 国営計第２５号、国総事第２０号）に基づき、工事契約前時に説明書（様式３号）を、また、工事完了時に同計画書の実施報告書（書式は同一）を監督職員に提出するものとする。

⑨ 概成工期　工事期限より　１４日前　（１.２.１）

⑩ 施工図等の取扱い　施工図等の著作権に係わる当該建築物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

⑪ 総合図の作成　請負者は、各工事部品、機器、器具類を記入した総合図を作成すること。（内容は、監督員との打ち合わせによる）　（１.７.１）（１.７.２）（１.７.３）（表１.７.１）

⑫ 完成写真　下記のものを監督職員に提出する。ただし、原版は撮影業者の保管とする。

分類・規格	撮影箇所数	部　数	原版の大きさ（mm）
・モノクローム ※キャビネ版	外部（　）内部（　）	※２	※１００×１２５以上
⊙カラー ※キャビネ版	外部（　４） 外部（　各室２程度） （他に外観正面１カット（カラーキャビネ版）のみ　枚）	⊙３	※１００×１２５以上
・カラー全紙パネル	外部（　）内部（　）	※１	
・カラースライド	外部（　）内部（　）	※１	※２４×３６以上
⊙データ　ＣＤ－ＲＯＭ	外部（　４）内部（１０）	・２	ＪＰＧ形式

撮影業者※監督員の承諾する撮影業者（但し、建築完成写真撮影の実績のある業者とする。）

⑬ 設計ＧＬ　※図示　・設計ＧＬ＝現状GL

⑭ 設計図書の内容に相違があった場合　図面及び仕様書の内容に相違があった場合や不明の箇所が生じた場合は、全て施工前に監督員に報告し、その指示によるものとする。

⑮ 下請業者の承諾　請負者は、各下請け業者・各職種別下請人名簿・使用材料・メーカーの一覧表を監督員に提出し、承諾を得てから施工及び制作に着手する。

⑯ 手続き　工事の施工完成に必要な手続きは、全て請負者の責任とし、その費用は請負者の負担とする。

⑰ 竣工図書等　工事が竣工した時、請負者は監督員の指示により下記のものを作成し、施主及び監督員に提出する。（詳細は監督員の指示による）
（１）原図訂正した設計図一式を青焼製本したもの及びＣＡＤデータ　原則として図面は全てＣＡＤデータ化する。
（２）建物の保全に関する説明書一式　４部
（３）竣工図　黒表紙金文字製本２つ折　４部　他

⑱ 現場技術員等　現場には下記の技術員等を置く。
⊙監理技術者又は主任技術者
⊙専門技術員
⊙現場技術員　適正な技術員を常駐させること。
・施工図作成担当者

19 その他　・特許権等
特許権、実用新案、意匠権、商標権等の日本国の法令に元づき保護される第三者の権利の対象となっている工事材料、施工方法などの使用責任については原則として引渡し後も施工者が負う。

2 仮設工事

① 監督職員事務所　※設ける　⊙設けない
監督職員事務所の規模
・１号　・２号　・３号　・４号　・５号　（表２.３.１）

② 工事用水　構内既存の施設　※利用できない　・利用できる（※有償　・無償）

③ 工事用電力　構内既存の施設　※利用できない　・利用できる（※有償　・無償）

④ 監督員用備品　電話機その他監督員の指示するものを設置する。

⑤ 仮設計画書　建物位置と敷地との相対関係、搬出入方法と敷地内外の条件、足場の危険防止、安全、衛生計画等の書類を作成し、監督員の承諾を受ける。

3 土工事

⑥ その他

① 埋戻し及び盛土　・Ａ種　※Ｂ種　・Ｃ種　・Ｄ種　（３.２.３）（表３.２.１）

② 建設発生土の処理　※現場説明書による　（３.２.５）
⊙構外搬出適切処理（10㎞程度）　・構内指示の場所にたい積　・構内指示の場所に敷きならし

3 山留め　・ 親杭及び横矢板　・ 図示による

4 その他

4 地業工事

① 施工一般　工事現場において発生する騒音，振動等により、近隣に及ぼす影響を極力防止するとともに、排土，排水，油敵等が、飛散しないように養生を行う。（４.１.３）
また、排土，排水等は、関係法令等に従い、適切に処理する。

2 既製コンクリート杭地業　種類　（４.３.１）（４.３.２）
※高強度プレストレストコンクリート杭（表４.２.１の規格に適合するもの）

	杭径（mm）	杭長（m）及び種別	継手数	セット数	備　考
本杭				／	

杭頭の切断方法　※切断しない　（４.３.７）
先端部形状　※開放形　・閉そく平たん形　（４.３.２）
施工法　（４.３.３～４.３.５）
・認定埋込み杭工法（杭材料は認定条件に適合するもの）
・打込み工法

3 場所打コンクリート杭地業　コンクリートの種別　・Ａ種　・Ｂ種　（表４.５.１）
設計基準強度　・構造図による　・Ｆｏ＝２５５N／㎠　以上
鉄筋の種類　５章鉄筋工事の鉄筋の種類による　（４.５.３）
掘削工法　・アースドリル工法（・安定液使用　・無水掘削）　（４.５.４）
・リバース工法
・オールケーシング工法（孔内の水張　・行う　・行わない）
・（財）日本建築センター等により評価された工法　（４.５.４）
孔壁測定　・行う　・行わない

④ 砂利地業　※再生クラッシャラン　・切込み砂利及び切込み砕石　（４.６.２）

5 床下防湿層　施工箇所　※建物内の土間スラブ及び土間コンクリート下（ピット下を除く）　（４.６.６）

6 試験掘り　くいの本数　（本）　・最初の１本　・図示
くいの種類　・本ぐいと同じ　・図示
くいの寸法　長さ（m）　本ぐい　試験くい　・図示
断面寸法（mm）　※本ぐいと同じ
設計支持力　（ｔ／本）・図示
支持力の算定方法　※昭和４６年１月２９日建設省告示第１１１号による。

7 載荷試験　・平板載荷試験
試験深さ　（m）　設計ＧＬより　・ベース底まで
最大荷量　９０（kN／m²）
試験の方法及び報告書は、敷地調査共通仕様書４章１０節による。
・くい載荷試験
・鉛直　・水平
設置後の放置時間
最大荷量　（ｔ）
試験の方法及び報告書は、敷地調査共通仕様書４章７節及び１２節による。

⑧ その他　支持地盤面の目視による確認を行う（監督員立会いによる）
汚泥処理について

5 鉄筋工事

① 鉄筋の種類　（５.２.１）（表５.２.１）

種類の記号	呼び名（mm）
・ＳＤ３４５	D19～D22
⊙ＳＤ２９５Ａ	D16以下
・ＳＤ３９０	D25

2 鉄筋の継手　呼び名１９mm以上の柱、梁の主筋　※ガス圧接　・重ね継手　（５.３.１）（表５.３.１）
ただし、土圧壁・耐圧版は全て重ね継手とする。

工事名		管理者	設計者	担当者	図面名	図面ＮＯ
（富谷町）　町中会館　新築工事	建築工房 kura　(有)池下建築設計　一級建築士事務所　事務所登録　宮城県　第11610037号	池下　久幸　一級建築士　第280837号	池下　久幸　一級建築士　第280837号		特記仕様書　①	A-2
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺	

6 コンクリート工事

① レディーミクストコンクリートの種別　※Ⅰ類　・Ⅱ類　（表6.1.1）

② セメントの種類　※普通ポルトランドセメント又は混合セメントA種　（6.3.2）（6.16.2）
・高炉セメントB種
普通ポルトランドセメントの品質は、ＪＩＳＲ５２１０に示された規定の他、次の規定に適合しなければならない。但し、無筋コンクリートに用いる場合を除く。

水和熱	7d	84cal／g以下	
	28d	96cal／g以下	
全アルカリ		0．75%以下	算出はJISR5210 ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄ（低 ｱﾙｶﾘ 形）による
塩　素		0．02%以下	

③ 砕石及び砂利の種類　※A　（6.3.3）（6.5.4）
・B（※コンクリート中のアルカリ総量Ｒｔ＝３．０Ｋｇ／㎥以下）

④ 混和材料の種別　※混和剤　・混和材　・高性能ＡＥ減水剤（1階FLより上部）　（6.3.5）

⑤ 普通コンクリートの設計基準強度　（6.1.4）

設計基準強度Ｆｏ（N／mm²）	施工箇所
⊙21（＋3）	基礎部
・21	犬走り

⑥ 無筋コンクリート　発注強度　※１８N／mm²（施工箇所：捨てコン　）　（6.14.3）

⑦ 型枠（せき板）の種別　塗装の有無　※無　・有（施工箇所：　）　（6.9.3）

⑧ 化粧打放し部分の打設について　⊙施工計画書を提出し監督員の承諾を得る　・セパ割は４５０を原則とする
・打放し部分の施工精度が悪い場合は監督員の指示による特殊工法による補修を行う
・設計図に基づき躯体図、セパ割図、型枠割付図を提出し監督員の承諾を得る

9 打放し仕上げ　型枠

種　別	コーン	コーンの穴埋め	塗装の有無	施工箇所
・A種	使用する	面内仕上げ	・有　※無	
		面一仕上げ	・有　※無	
・B種	使用する	面内仕上げ	・有　※無	
		面一仕上げ	・有　※無	
・C種	使用しない	面内仕上げ	・有　※無	

10 外部の打放し面の打増し　※２０mm　・２５mm　・３０mm　・０mm（プレキャスト材）

11 濁水試験　※水槽　・浄化槽

12 その他　・プレストレストコンクリート工事については、構造図参照のこと

7 鉄骨工事

1 施工管理技術者　※適用する　・適用しない　（7.1.4）

2 鋼材の材質　（7.2.1）

種類の記号	使用箇所	規格等
構造図による	構造図による	※ＪＩＳ規格

3 高力ボルト　※トルシア形高力ボルト　・ＪＩＳ形高力ボルト　・溶融亜鉛メッキ高力ボルト　（7.2.2）（7.12.5）

4 溶接部の試験　社内　１００%　（7.6.11）
第三者　３０%　（7.6.11）（表7.6.2）

試験の種別	試験箇所	試験方法
・超音波探傷試験	柱ー梁接合部	※7.6.11（b）による ・図示
・放射線試験		
・マクロ試験		

5 耐火被覆　種　別　・ラス張りモルタル塗り　・耐火材吹き付け　・耐火板張り　・図示　（7.9.2）
所要性能（区分）　・３０分耐火（　）　・１時間耐火（　）　・２時間耐火（　）　・図示

6 ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄの保持及び埋込み工法　・A種　※B種　・C種　・図示　（表7.10.1）

7 柱底均しﾓﾙﾀﾙ工法　・A種　※B種　・図示　（表7.10.2）
無収縮モルタルの製造所　評価名簿による

8 鉄骨の製作工場　・監督職員の承諾する製作工場　Rグレード　（7.1.3）
※「溶接作業判定基準」に適合する製作を行う製作工場又は建設省告示第１１０３号に基づき建設大臣が認定した製作工場のうち、下記の条件を満足するもの。
（1）契約電力　（　）ｋｗ以上（デマンド契約した場合はこの７０%で可）
（2）超音波探傷器（　）台以上又は放射線透過試験装置（　）台以上
（3）建築士　１級（　）名以上　２級（　）名以上
（4）ＷＥＳ８１０３　１級（　）名以上　２級（　）名以上
（5）ＮＤＩＵＴ　種（　）名以上　種（　）名以上

9 溶融亜鉛メッキ　（7.12.3）

亜鉛メッキの種別	材　料	備　考
・A種		
・B種		
・C種		

10 その他　素地ごしらえは、ＪＩＳＨ９１２４溶融亜鉛メッキ作業標準による。

8 コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事

1 建築用ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ　補強コンクリートブロック造　※空洞ブロック１６　・空洞ブロック１６ー W　（8.2.2）
帳壁及び塀　※表8.3.1及び下表による　（8.3.2）

種　別	厚さ(mm)	施工箇所
空洞ブロック０８	１００	設備配管用ブロック積み
		ボイラー遮音壁

2 ＡＬＣパネル　（表8.4.2）（表8.4.3）（8.4.2）

種　類	単位荷重（N／m²）	厚さ（mm）	取付け工法（種別）
・外壁パネル	・１１７７　・１９６１	※１００　・１２５	※ B
・間仕切パネル	・６３７		・B　・C　・D　・E
・屋根パネル	・９８１		※8.4.5による
・床パネル	・２３５４　・３５３０	・１００　・１５０	

3 押出成形ｾﾒﾝﾄ板　※厚物（厚さ３５mm以上）
種類　※無石綿タイプ（タイプ　）　（8.5.2）（表8.5.1）（表8.5.2）

施工箇所	表面形状	厚さ（mm）	工　法	耐火性能
・外壁	※フラットパネル	・35　・50　・60	・A種 ・B種	※有り (0.5,1H)
	・デザインパネル（図示）	・50　・60		
	・タイルベースパネル	・60		・無し
・間仕切り	※フラットパネル	・35　・50　・60	・B種 ・C種	※無し ・有り (0.5,1H)
	・デザインパネル（図示）	・50　・60		
	・タイルベースパネル	・60		

製造所　評価名簿による

・薄物（厚さ３５mm未満）
種類　※無石綿タイプ

4 その他

施工箇所	表面形状	厚さ（mm）	耐火性能
	※フラットパネル ・デザインパネル（図示）		※無し ・有り　（　）

製造所

9 防水工事

1 アスファルト防水　（9.2.2）（9.2.3）（表9.2.1）～（表9.2.8）

種　別	施工箇所
・露出ｱｽﾌｧﾙﾄ防水（断熱）	
・　A－1	
・　B1－1	
・　E－1	一般浴室

アスファルト　※３種　※４種　（9.2.2）
断熱工法の断熱材　厚さ（mm）　※２５　（9.2.2）
但し、特定フロンを含まないもの
レンガ　※見え隠れ部分は市販品のレンガ、又は市販品のレンガ形コンクリートブロックとする。
立ち上がり部の乾式保護材　（9.2.5）
※適用しない
・適用する（※押出成形セメント板　・　）

2 伸縮調整目地　※　成形伸縮目地（天端　ＥＰＴゴム，サイド　ブチルゴム製）　評価名簿による
・　注入目地

3 合成高分子系ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄ防水　（表9.4.1）

種　別	厚さ（mm）	施工箇所	仕上げ塗料塗り	使用分類
・S－1	※1.2		・シルバー	※非歩行
・S－2	※2.0		・カラー	・軽歩行
・S－3	※2.0			
・S－4	※1.5			

4 塗膜防水　（表9.5.1）（表9.5.2）

種　別	施工箇所	備　考

脱気装置　・設ける　材種（　）　設置数量（　箇所／㎡）

5 シーリング　下表以外は、表9.6.1による　（9.6.2）（表9.6.1）

シーリング材の種類（記号）	施工箇所
PS-2	外壁取り合い
MS-2	サッシ周り
SR-1	内部

6 水張り試験　・水張り試験を行う
試験場所　一般浴室

7 防水施工保証書　※提出する　・提出しない　（メーカー、施工店、元請３者連名とする）

8 その他

10 石工事

1 天然石　石の品質　（10.2.1）
床用石材　※２等品
壁及びその他の石材　※１等品
石の種類・表面仕上げ　（表10.2.1）（表10.2.2）

施工箇所	種　類	産地・名称	仕上げの種類
玄関框	黒御影		

2 テラゾ張り　積石の種類　※大理石　（10.2.1）
表面仕上げ　※本磨き　（表10.2.2）

3 壁の石張り工法　外壁石張り　（10.4.3）（10.5.3）
工法
・外壁湿式工法（※流し筋工法　・　）
・乾式工法
裏面及び裏打ち処理　※行わない　・行う（・裏面処理の場合小口共）
ドレンパイプ　※ステンレスＳＵＳ３０４
内壁石張り　（10.4.3）（10.5.3）
工法
・内壁空積工法（※あと施工アンカー横筋流し工法　・あと施工アンカー工法）
・乾式工法
裏打ち処理　※行わない　・行う

工事名	（富谷町）　町中会館　新築工事	建築工房 kura	(有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	管理者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	設計者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	担当者	図面名 特記仕様書　②	図面NO A-3
備考			981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺	

11 タイル工事

④ 床及び階段の石張り

石の厚さ（mm）　⊙40mm×70mm程度　（10.6.2）
床石張りの裏面処理　※行わない　・行う
人造大理石　・12㎜
屋内のワックス掛け　※行う　・行わない　（10.1.5）

5 施工一般

・施工要領書の作成　・割付図の作成
・責任施工とする
（施工業者）

6 各工法等　（10.3.1～10.6.3）

工　法	石材の厚さ	裏打処理	備　考
外壁湿式工法			
内壁空積工法			
乾式工法			
床の石張り			
階段の石張り			

7 その他

① 陶磁器質タイル

タイルの種類　（11.2.1）

施工箇所	形状寸法	きじ			ゆう薬		役物		色		備　考
		磁器	せっ器	陶器	無ユウ	施ユウ	有	無	標準	注文	
玄関	100口	○			○		○		○		
スロープ	100口	○			○		○		○		ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟ

役物：標準曲がりの役物は一体成形とする
タイルの見本焼き　※行わない　・行う（※外壁タイル　・　　）

2 壁タイル張りの工法

内装タイル　※壁タイル接着剤張り　・積上げ張り　（表11.3.2）
外装タイル　・密着張り
・マスク張り　・直張り
タイルの試験張り　※行わない　・行う

3 陶磁器質タイル型枠先付け工法　（11.2.2）（表11.4.1）

適用タイル	種　類	タイル型枠先付け面のせき板
小口タイル　二丁掛タイル	タイルシート法	6.9.3「材料」（b）（3）
大形タイル	桟木法	

4 伸縮目地

雑詳細図　雑－16　参照　（適用箇所：図示）
目地材　9.4.1表のC種（ポリサルファイド系）
バックアップ材

5 その他

12 木工事

① 木材の品質

※12.2.1による　・市販品　⊙構造材は構造図による

2 樹種

※表12.2.3による　・図示による　・特記なき木部は米栂程度とする
・代用樹種を適用しない箇所（　　）　⊙構造材は構造図による

③ 集成材　（12.2.2）

品　名	規格・品質	芯材の樹種	化粧単板の樹種
※集成材	※一般材	※たも・なら・しおじ	
⊙構造用集成材	・図示による		
⊙造作用集成材	※1等　・2等	・ひのき（和室）	
・化粧ばり造作用集成材	※1等　・2等		

④ 防蟻処理

行う箇所（土台・床組・GL+1000）　（12.2.9）

⑤ 床板張り

フローリング及び縁甲板張り床
下張り用床板　※無し　⊙有り（※合板張り　・板張り）
床板　※フローリング（図示による）　・縁甲板（※ひのき　・　　）

⑥ その他

・造作材に使用する集成材及び単板積層材のホルムアルデヒド放出量はF☆☆☆☆とする
・ヤニ発生の恐れのある構造材・造作材については、施工前に十分な乾燥を行い、ヤニ発生を抑える。施工後にヤニが発生した場合は、ふき取り・ヤニ止めの処置をを行う。

① 長尺金属板葺き　（13.2.2）（表13.2.1）（13.2.3）

屋根葺形式	材　種	板厚（mm）
・横葺	※ガルバリウム鋼板（カラー）	※0.4　・0.5 ・0.8

※監督員の承諾する業者とする。

13 屋根及びとい工事

2 折板葺き　（13.3.2）（13.3.3）

（板厚（mm）　※0.6　・0.8）

寸　法　山高（165）mm　山ピッチ（300～500）mm
形　式　※重ね形　・はぜ締め形　・かん合形
軒先面戸板　※有り　・無し
断熱材　※有り（種別　現場発泡ウレタン　厚　30mm）　・無し
耐火性能　・30分耐火　・無し

③ とい　（13.6.3）（表13.6.5）

材　種	防　露
※　配管用鋼管	※　表13.5.5　により行う　・　行わない
⊙　硬質塩化ビニル管	
・　ステンレス	※　表13.5.5　により行う　・　行わない

4 ルーフドレン　製造所

⑤ 保証書　※提出する　・提出しない

14 金属工事

1 ステンレスの表面仕上げ　（14.2.1）

種類	施工箇所
※HL程度	図示
・2B程度	
・鏡面仕上げ	

2 アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理　（14.2.2）（表14.2.1）

種　別	施工箇所
・B－1種（無着色ツヤ消し）	
・B－2種（ﾌﾞﾗｳﾝ系　・ﾌﾞﾗｯｸ・ｽﾃﾝｶﾗｰ）	

3 鉄の亜鉛メッキ　（14.2.3）（表14.2.2）

表面処理方法	種　別	施工箇所
溶融亜鉛メッキ	・A種	
	・B種	
	・C種	図示による
電気亜鉛メッキ	・D種	
	・E種	
	・F種	

④ 手摺り及びタラップ　（14.8.2）（14.8.3）

種　類	材料の種別	表面処理
⊙手摺り		
	・アルミニュウム	
・タラップ	・ステンレスSUS304	※研磨無し
	・鉄	亜鉛メッキ　内部　※C種

5 金属形成板張り　（14.6.2）（表14.2.1）

形　状	製　法	材　種	寸法（mm）	厚（mm）	表面処理
・平葺き	・押出し ・ロール	※ｱﾙﾐﾆｭｳﾑ製 ・　ｶﾞﾙﾊﾞﾘｭｳﾑ鋼板製(ｶﾗｰ)	図　示	・0.4 ※0.6	・B－1種　・標準色 ・B－2種 （ステンカラー）
・パネル形	※プレス	・ｱﾙﾐﾆｭｳﾑ製	図　示	2.0	

伸縮調整継手　※設けない　・設ける（加工箇所は図示）　（14.6.3）

6 アルミニウム製笠木　（14.7.2）（表14.2.1）（表14.7.1）

種類	板厚（mm）	表面処理	固定間隔	備　考
・100形	1.5	※A－1又は B－1種 ・B－2種 （ステンカラー）	※1.3m程度 デザイン笠木	
・250形	2.2			
・350形	3.0			
・寸法図示	2.0			

7 フッ素樹脂塗装鋼板

8 その他

1 防火材料

※屋内の壁及び天井の仕上げ材は、防火材料又は建築基準法に基づく基材同等の認定表示のあるもの。

15 左官工事

2 モルタル塗り材料

吸水調整材　（15.2.2）
製造所　評価名簿による
防水剤（防水モルタル塗りの混入剤）
製造所　※監督職員の承諾する製造所

3 床コンクリートの直均し仕上げ

※下表以外は表6.2.4による　（表6.2.4）（15.3.1）

施工箇所	平たんさ	備　考
図　示		

4 仕上塗材仕上げ　（15.5.2）（表15.5.1）

種　類	呼び名	仕上げの形状等
・薄付け仕上塗材	・外装薄塗材E	・砂壁状　・着色骨材砂壁状
	・内装薄塗材E	・砂壁状じゅらく　・図示
	・可とう形外装薄塗材E	・砂壁状　・ゆず肌状　・さざ波状
	・防水形外装薄塗材E	・ゆず肌状　・さざ波状　・凹凸状
	・外装薄塗材S	砂壁状
	・内装薄塗材W	京壁状じゅらく
・複層仕上塗材	・複層塗材CE ・可とう形複層塗材 ・複層塗材S1 ・複層塗材E ※複層塗材RE ・複層塗材RS ・防水形複層塗材CE ・防水形複層塗材E	・ゆず肌状　・凸部処理　※凹凸模様 耐候性　※3種 上塗材 溶媒　※水系　・溶剤系 樹脂　※アクリル系 外観　※つやあり　・つやなし ・メタリック
・軽量骨材仕上塗材	・吹付用軽量塗材	砂壁状
	・こて塗用軽量塗材	平たん状
・厚付け仕上塗材	・外装厚塗材E	ウェーブ仕上

製造所

5 ロックウール吹付　仕上げ表による

6 その他

16 建具工事

① アルミニウム製建具

外部に面する建具　（表16.2.1）

種　別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み（mm）	施工箇所
・特記	S－3	A－4	W－4	・70～80	
⊙A種	S－4	A－3	W－4	※70 ・100	外部建具
・B種	S－5				
・C種	S－6	A－4	W－5	100	外部建具

表面処理　※B－1マット処理　⊙B－2（※ﾌﾞﾗｳﾝ系　・ﾌﾞﾗｯｸ　・ｽﾃﾝｶﾗｰ　）（表14.2.1）
屋内建具　（表14.2.1）
表面処理　※C－1又はB－1
・C－2又はB－2（※ﾌﾞﾗｳﾝ系　・ﾌﾞﾗｯｸ　・ｽﾃﾝｶﾗｰ　）

② 網戸　（16.2.3）

防虫網
網の種別　・ガラス繊維入り合成樹脂製　⊙合成樹脂製　・ステンレス製
形　式　※外部可動式　・固定式

3 鋼製建具

簡易気密扉の簡易気密型ドアセット性能値　（16.3.2）（表16.3.1）
※適用する（適用箇所は建具表による）　・適用しない　（16.3.4）（表16.3.3）
製品の寸法許容差（ただし書きの建具）
※製造所標準製作規定寸法許容差による　・表16.3.3による

4 鋼製軽量建具

品質規格
※建築工事共通仕様書による
・製造所標準仕様による（製造所　評価名簿による）
簡易気密扉の簡易気密型ドアセット性能値　（16.4.2）
※適用する（適用箇所は建具表による）　・適用しない

5 鋼製軽量自閉装置付引き戸　製造所

6 ステンレス製建具

製品の許容寸法差（ただし書きの建具）　（16.5.4）（表16.3.3）
※製造所標準製作規定寸法許容差による　・表16.3.3による
表面仕上げ　※HL仕上げ　・鏡面仕上げ　（16.6.4）
曲げ加工　※普通曲げ　・角出し曲げ（補強有り）　（16.6.5）

工事名 （富谷町）　町中会館　新築工事	建築工房 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	管理者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	設計者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	担当者	図面名 特記仕様書　③	図面NO A-4
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺	

16 建具工事

7 自動ドア開閉装置 （16.8.3）（表16.8.3）

開閉方式	センサーの種類
※スライディングドア ・スイングドア	・マットスイッチ　・電子マットスイッチ ・光線スイッチ　・音波スイッチ ※熱線スイッチ　・光電スイッチ　・補助光線

⑧ 木製建具

かまち戸の樹種　かまち（図示）　※大建工業㈱　newRⅢ同等　（16.7.2）
ふすまの上張り　※新鳥の子程度又はビニール紙　・鳥の子　・図示　（表16.7.3）

⑨ 建具用金物

マスターキー　※作成する　・作成しない　（16.7.4）

建具金物の種類　（表16.7.1）

種　類	品質・規格
モノロック 本締まり付きモノロック シリンダ箱錠 シリンダ本締まり錠 ドアクローザ	監督員の指示による
棒錠錠 ピボットヒンジ	監督員の指示による
ヒンジクローザ フロアヒンジ	監督員の指示による

⑩ ガラス

・合わせガラス　（16.13.2）

品　種	構成種類
・フロート合わせガラス	・フロート板合わせガラス
	・熱線吸収、フロート板合わせガラス
・網入り磨き合わせガラス	・網入り磨き、フロート板合わせガラス
	・網入り磨き、熱線吸収合わせガラス

・強化ガラス

材料板ガラスによる種類	種　類
※フロート強化ガラス	※フロート板強化ガラス
	・熱線吸収板強化ガラス
・型板強化ガラス	・型板強化ガラス

・熱線吸収板ガラス

品　種	色　調
・熱線吸収フロート板ガラス	・ブルー　・グレー　・ブロンズ
・熱線吸収網入磨き板ガラス	・グレー　・ブロンズ

・複層ガラス

品　種	板ガラスの組み合わせ
・断熱複層ガラス ・日射熱遮へい複層ガラス	・図　示

・熱線反射板ガラス

品　種	反射皮膜面	色　調	映像調整
・熱線反射ガラス	※内面　・外面	・ブルー　・グレー	※行わない
・高性能熱線反射ガラス	内面	・ブロンズ　・シルバー	・行う

・和紙入り合わせ板ガラス

メーカー仕様

・ガラスブロック　品質ＪＩＳ　Ａ５２１２による

寸法（mm）	色　調	パターン	防火認定
	※クリア　・熱線反射 ・乳白　・カラー（　　）		※無し ・乙種防火

・ステンドガラス　ランバーツ社同等品

（16.13.2）（表9.6.1）

⑪ ガラスとめ材

建具の種類	材　種
アルミニウム製	・シーリング材　・ガスケット（Ｆｉｘ部はシーリング材）
鋼製及び軽量鋼製	・シーリング材
ステンレス製	・シーリング材

ただし、防火戸は建築基準法に基づく防火性能認定品とする。
サッシのシーリングと金属スパンドレル部のシーリングは連続するように打つ事。

12 ガラス用フィルム

名　称	種類	張り面	性能等
※ガラス飛散防止フィルム	第２種	※内張り　・外張り	飛散防止率Ｄ１

品質　ＪＩＳ　Ａ５７５９による

13 重量シャッター

開閉形式　※上部電動式（手動併用）（一部布製　図示による）・手動式　（16.10.2）
一般重量シャッターのシャッターケース　※設ける　・設けない　（16.10.2）

14 軽量シャッター

開閉形式　※手動式　※上部電動式（手動併用）　（16.11.2）
スラットの形状　※インターロッキング形　・オーバーラッピング形　（16.11.4）
ガイドレール等　※鋼板製　・ステンレス製SUS304（厚さ1.5㎜）　（表16.11.2）

15 ｵｰﾊﾞｰﾍｯﾄﾞﾄﾞｱ

セクション材　※スチールタイプ　・アルミニウムタイプ　（16.12.2）
・ファイバーグラスタイプ
開閉方式　※バランス式　・チェーン式　・電動式　（16.12.2）
収納形式　・スタンダード形　・ローペット形　（16.12.2）
・ハイリフト形　・バーチカル形
ガイドレール　・鋼板製　※ステンレス製SUS304　（16.12.3）（表16.12.1）

16 障害物感知装置

障害物感知装置を設ける電動式のシャッター（ドア）のうち、防火シャッター（ドア）及び防煙シャッター（ドア）においては、手動閉鎖装置又は連動閉鎖機構による自重降下中に、障害物感知装置が障害物を感知しても、シャッター（ドア）が自動降下の状態を維持するものとする。その他の電動式のシャッター（ドア）は、電動降下時に障害物を感知し、自動的に停止させる機能を有するものとする。

17 ガラス

ガラス強度計算書を監督員に提出する。
・耐風圧による見付面積チェック（建設省告示１０９号による）
・人体衝突による安全性チェック（建設省住宅局建築指導課「ガラスを用いた開口部の安全指針」による）

18 その他

障子：アクリ和紙（図示による）

17 カーテンウォール

1 カーテンウォールの性能　（17.1.3）（17.2.2）（17.3.2）

カーテンウォール種別	・メタルカーテンウォール	
材　種	Ｂ　種	
耐風圧性	建設省告示84条による	
耐震性	１／１００	
気密性	２（Ａ－４）	
水密性	５０（Ｗ－５）	
耐火性	－	
耐温度差性	－	
遮音性	－	
断熱性	－	
枠見込み	（参考図による）	
表面仕上げ	Ｂ－２種	

実大性能試験　※行わない
製作所

12 その他

18 塗装工事

① 防火材料

※屋内の壁及び天井の塗装仕上げ材は、防火材料又は建築基準法に基づく基材同等の認定表示のあるもの。

② 塗装業者

・日本塗装工業会の会員　・監督職員の承諾する業者

③ 素地ごしらえ

亜鉛メッキ面の素地ごしらえの種別　（18.2.4）（表18.2.3）（表18.3.4）

種別	施工部位及び塗料種別
・A種	鋼製の建具及び２液形ポリウレタンエナメル塗り、常温乾燥形フッ素樹脂エナメル塗りの場合
・Ｂ種	A種、C種以外
・C種	下塗りに変成エポキシ樹脂塗料を塗装する場合

石膏ボード及びその他のボード面の素地ごしらえの種別　（18.2.7）（表18.2.7）
種別　※B種　・A種（施工箇所：　　）

4 床用塗料塗り

材質　ウレタン樹脂系塗料（※標準色　・図示による　　）
仕上種別　※平滑仕上げ　・防滑仕上げ
塗布量　プライマー塗りのうえ主剤２回塗りとし、総塗布量は0.5Kg/㎡以上とする。

5 防塵用塗料塗り

材質　水性アクリル系樹脂塗料（※標準色　・　　）
仕上種別　コーティング（ローラー刷毛塗り）
塗布量　主剤２回塗りとし、総塗布量は0.25Kg/㎡以上とする。

⑥ 錆止め

鉄部錆止め塗料　鉄骨標準図による
屋外　A種JIS K5622,5623,5624,5625
屋内・鋼製建具　B種JIS K5621
亜鉛メッキ面錆止め塗料　JIS 5629
鉄面錆止め塗料塗り
見え掛り　A種
見え隠れ　B種
亜鉛メッキ面錆止め塗料塗り
鋼製建具　A種
その他　B種

7 その他
外壁

19 内装工事

① ビニル床シート張り　（19.2.2）

種　類	記　号	色　柄	厚さ（mm）
※発泡層のないもの	※ＮＣ	※無地　・マーブル	・1.8　・2.0　・2.5
・発泡層のあるもの		※柄物　・無地	・2.3　・2.8　・3.5

工法　※熱溶接工法　・突付け（施工箇所　　）　（19.2.3）

2 ビニル床タイル張り　（19.2.2）

種　類	記　号	厚さ（mm）	備　考
※コンポジションビニル床タイル（半硬質）	ＣＴ	※2	
・コンポジションビニル床タイル（軟　質）	ＣＴＳ		
・ホモジニアスビニル床タイル	ＨＴ	２.０	

3 帯電防止床タイル張り　（19.2.2）

種　類	厚さ（mm）	性　能
・コンポジションビニル床タイル	※2	体積抵抗値（JIS K6911による）
・ホモジニアスビニル床タイル	※4.0又は4.5	1.0×10⁹Ω以下

※0Aフロア面との接着材については監督員承諾の上、床材メーカー指定の製品を使用する

④ ビニル幅木　高さ（mm）　※60　・75　・100　・300　（19.2.2）

5 合成樹脂塗り床　（19.4.2）（表19.4.1～表19.4.7）

種　別	仕上の種類
・弾性ウレタン塗り床材	・平滑仕上げ　・防滑仕上げ　・つや消し仕上げ
・エポキシ樹脂塗り床材	・薄膜流し展べ仕上げ ・厚膜流し展べ仕上げ（※平滑　・防滑） ・樹脂モルタル仕上げ（※平滑　・防滑） ・防滑仕上げ

⑥ 石膏ボードその他のボード張り　（19.7.2）（表19.7.1）

種　類	記　号	厚さ（mm）、規格等
・難燃木毛セメント板	－	・15　・20　・25
・断熱木毛セメント板	－	・15　・20　・25
・珪酸カルシウム板	ＦＫ	タイプ２（無石綿）
・ロックウール化粧吸音板	ＤＲ	※フラットタイプ（※９　・12　・　） ・凹凸タイプ（※12　・15　・19　・　）
・ロックウール化粧吸音板（軒天井用）	－	※フラットタイプ　９（（個）不燃） ・凹凸タイプ（※12　・15）（（個）不燃）
・石膏ボード	ＧＢ－Ｒ	12.5（不燃）、9.5（準不燃）JIS Ａ 6901
・不燃積層石膏ボード	ＧＢ－Ｔ	9.5（不燃）化粧無（下地張り用） 化粧有（トラバーチン模様）
・シージング石膏ボード	ＧＢ－Ｓ	12.5（（個）不燃）
・強化石膏ボード		12.5（不燃）15.0（不燃）
・石膏ラスボード	ＧＢ－Ｌ	9.5
・化粧石膏ボード（木目）	ＧＢ－Ｄ	12.5（不燃）幅440程度　JIS Ａ 6901 模様（※柾目　・板目）専用下地材付き
・化粧石膏ボード(ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ)	ＧＢ－ＮＣ	9.5（色　・白　・　黄）JIS Ａ 6901

軽量鉄骨下地ボード遮音壁の遮音シール材　（19.7.2）（表9.6.1）
※アクリル系シーリング材　・ジョイントセメント
パーティクルボード及びＭＤＦのホルムアルデヒド放出量はＦ☆☆☆☆とする

⑦ 壁の石膏ボードの目地処理　目地処理の種類　（19.7.3）（表19.7.4）
※　突付けＶ目地工法　・　継目地処理工法

8 遮音シール材　アクリル系シーリング材　（19.7.2）

9 吸音材　（表19.7.1）

材　質	品　質　・　規　格	厚さ（㎜）
グラスウール吸音板	吸音用ｸﾞﾗｽｳｰﾙ２号３２Ｋ（ JIS　A　6301 の規格品）	※25　・50
ロックウール吸音板	JIS　A　6301ロックウール吸音ボード1号	・５０

使用箇所：　図示による

⑩ フローリング張り　（19.5.2～19.5.7）（表19.5.1～表19.5.4）

種　別	樹　種	工　法	仕上塗装
※天然木化粧複合フローリング	※ナラ	※釘どめ工法（Ｃ種）	※有　・無
（クッション付）		・接着工法	

<メーカー仕様> 大建工業㈱　ほおづりフロアー同等

⑪ 壁紙張り　（19.6.2）

施工箇所	壁紙の種類					防火性能の級別	品質等
	紙	織物	ビニル	化学繊維	無機質		
図示			○			※１級　・　級	一級品
						※１級　・　級	高級品
						※１級　・　級	散乱線防止シート

・ホルムアルデヒド放出量　0.05ｐｐ以下、ホルマリン無添加糊を使用のこと
・SV規格（壁紙安全規格）又はＩＳＭ規格（壁紙材料協会の安全規格）の規格品とする。

工事名 （富谷町）　町中会館　新築工事	建築工房 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	管理者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	設計者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	担当者	図面名 特記仕様書　④	図面ＮＯ A-5
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺	

19 内装工事

⑫ 畳敷き　（表１９.７.１）

適用箇所	種　別
図示	・A種　※B種　・C種　・D種

13 カーペット敷き

・織じゅうたん　（１９.３.３）（表１９.３.４）
種別　・A種　・B種　・C種　（表１８.８.１）
パイル形状　・カットパイル　・ループパイル　・カット、ループ併用
色柄　※単一色（無地）　・柄物（標準品）
帯電性　人体帯電圧　※３ｋｖ以下

・タフテッドカーペット　（１９.３.３）（表１９.３.４）

パイル形状	パイル長（mm）	工　法	帯電性
・カットパイル	※５～７	※全面接着工法 ・グリッパー工法	人体帯電圧 ※３ｋｖ以上
・マルチレベルループ	※４～６		
・レベルループパイル	※４		
・カット、ループ併用			

・タイルカーペット　（１９.３.３）（表１９.３.２）

パイル形状	種　別	電気抵抗値（Ω）
※ループパイル	※A種　・B種	・適用しない　・109Ω以下
・カットパイル		

⑭ 断熱材　・仕上表　共通事項による　（１９.９.２）

種　類		施工箇所	厚さ（㎜）	品質等
・押出法ポリスチレンフォーム保温板	※２種ｂ	・一般部	※25　・40 ・30　・図示	特定フロンを使用しないもの JIS A 9511 の規格品
	※３種ｂ（ｽｷﾝ層付）	・土層接地スラブ下面	※25　・40 ・30　・図示	
・吹付硬質ウレタンフォーム断熱材（現場発泡断熱材）		※断熱材補修部分	—	特定フロンを使用しないもの JIS A 9526　による ※難燃3級
		・一般部	※15 ・20　・30 ・図示	
・硬質ウレタンフォーム保温板		・一般部	・25	

15 可動間仕切

構造形式	パネル部分の総厚さ（㎜）	表面材種厚さ（㎜）	仕上げ
※パネル式 ・スタッド式 ・スタッドパネル式		※鋼板 （※0.6　・0.8）	※メラミン樹脂又はアクリル樹脂焼付け

品質　JIS A6512によるもの又は評価名簿によるもの

16 浴室天井材　市販品

材　質	表面仕上げ	性能	幅（㎜）	備　考
※アルミニウム製	※焼付け塗装品	準不燃品	※200	廻り縁は樋付きとし、製造所の標準品とする。
	・アルマイト処理品		・100	
・硬質塩ビ製	※塗装品 ・木目調	準不燃品	※300 ・100	

17 ポリエチレンフォーム床下地材
畳下地　厚さ（mm）　・40　・65　・80
フローリング類　厚さ（mm）　・80　・95　・33

18 誘導用床材 注意喚起用床材
・床材がフローリング等の場合：チップタイプ（３６ヶ/300□）
・床材がビニルタイル等の場合：塩ビプレートタイプ（300□）
・ＳＵＳ鋲
取付場所　注意喚起用床材：◯　、誘導用床材：☰　共に図示

19 石膏ボードの目地処理
・目透かし工法　・突付け工法　・突付けＶ目地工法
・継目処理工法

20 合板板張り

材　種	種　別	厚さ（㎜）		備　考
・ラワン ・シナ ・桧程度 ・ﾛｰﾝﾌﾗｰﾁ	・合板 ・難燃合板 ・特殊合板 ・天然木化粧合板 ・構造用合板	壁	・準不燃　・不燃	
			・4　・9　・12 ・5.5　・6	ホルムアルデヒド放出量Ｆ☆☆☆☆
		天井	・準不燃　・不燃	
			・5.5　・6.0	

21 その他 パーティション

20

1 煙突用成形ライニング材　安全使用温度　※　４００℃　・　６５０℃　評価名簿による　（２０.２.１１）

2 コーナービート　材　種　※　アルミニウム合金製　・　木製
高　さ　※　天井まで　・　１.８m程度

③ 身障者用可動手すり　・　図示

20 ユニット及びその他工事

4 移動間仕切（ｽﾗｲﾃﾞｨﾝｸﾞﾄﾞｱ）
ＪＩＳＡ６５１２又は評価名簿によるほか次による
構造形式　スタッド式　防火性能　不燃　パネル見込厚さ６０以上
表面材　焼付塗装鋼板（標準色）ｔ＝０.５以上

5 耐震スリット

方　向	タイプ	耐火性能	防水性能
・垂直方向 ・水平方向	※完全（全貫通型）スリット	・耐火型 ・非耐火型	・有り ・無し（内部）

目地	内壁（幅×深さ）	外壁（幅×深さ）
目地材	シーリング材（見え掛かりのみ）	シーリング材（内外とも）
目地寸法（㎜）	※20×10	※20×10

製造所

6 止水板　形状　・差込式　・据置式　・壁張り式

7 階段滑り止め
材　種　・ステンレスＳＵＳ３０４　・　アルミ　（２０.２.６）
形　状　・ビニルタイヤ入り　・　ビニルタイヤなし
両端フラットエンド　・無　※有（・ステンレスSUS304　※ビニル製）
幅（mm）　約35
取付け工法　※接着工法　（カールプラグ止め併用）　・埋込み工法

⑧ 手すり　<メーカー仕様>　ＴＯＴＯ同等品　詳細は図示　（２０.２.２）

9 フリーアクセスフロア

施工箇所	構　法	設定高さ（㎜）	適用地震時水平力	表面仕上げ材

表面仕上げ材の品質・規格等は、１８章内装工事による
スロープ及びボーダー　※製造所の標準仕様　・図示
コンセント等の取付対応　※製造所の標準仕様（コンセント本体は別途設備工事）
コンセントの箇所数は図示
配線用取り出し用開口　※対応品又は工場加工品（施工箇所は図示）
空調用吹き出しパネル　※無し　・有り（※固定式　・可変式　：施工箇所は図示）
製造所　共同カイテックＫＫ　ネットワークフロア４０又は同等品　・評価名簿による
共同カイテックＫＫ　ハイスチール７０又は同等品（必要クリアランス60㎜）

⑩ トイレブース　表面仕上げ材　ポリ合板化粧板（標準色　木製コーナーエッジ付）　（２０.２.５）
足形状　※幅木型　・足金物型　・図示
・図示（仕上げ表）

11 ブラインド　（２０.２.１２）
電動ブラインド
電動カーテン
電動ロール
スクリーン

形　式	名称品質	備　考

⑫ カーテン　・図示　（２０.２.１４）

施工箇所	形　式		装　置			名称品質
	片引	引分	電動	ひも	手引	
集会室		◯			◯	遮光（１級）ｶｰﾃﾝ　ﾘｮｳｶﾗ　LS-65369同等　1.5倍ヒダ
調理室		◯			◯	ﾚｰｽｶｰﾃﾝ　ﾘｮｳｶﾗLS-65413同等　1.5倍ヒダ

⑬ カーテンレール　材種　※アルミニウム製（フッ素加工）◯ステンレス製　※天井直付タイプ　（２０.２.１４）
形式　・片引き　◯引分け（※暗幕用は300㎜以上の召合せの重掛けとする）
・図示　Ｗレール

⑭ ブラインドボックス及カーテンボックス　・市販品（アルミニウム製　押出し型材）　・図示
溝幅×深さ（　）mm　※90×150　・150×80　・120×80
色　彩　※Ｂ－１　・Ｂ－２（※ﾌﾞﾗｳﾝ系　・ﾌﾞﾗｯｸ　・ｽﾃﾝｶﾗｰ　）

15 かぎ箱　市販品
形　式　・30組用　・60組用　・120組用　・監督員の指示による

16 くつふきマット　材　質　・塩化ビニル製（ ｺｲﾙ 状　ｽﾃﾝﾚｽ 製受枠）　・硬質アルミニウム製（受枠とも）
・ビニル製（ステンレス製受枠）　・ステンレス製（受枠とも）

⑰ 屋内掲示板　枠の材質　※アルミニウム製　・木製　・図示
表面の材質　※塩ビ発泡シート張り（コンパネ下地）

⑱ ＷＣ洗面カウンター　・図　示

⑲ 流し台　・図　示

20 敷地境界石標　・Ａ種　※Ｂ種

21 据え置きパス工事　<メーカー仕様>　ＴＯＴＯ同等品　詳細は図示

㉒ 消火器ボックス・スタンド　（２０.５.１）（表２０.５.１）

㉓ サイン　・図示による

24 ﾎﾟﾘｶｰﾎﾞﾈｲﾄ板　<メーカー仕様>旭ガラス　ツインカーボ　同等品

25 床点検口　・　仕　様：アルミ枠製　既製品（カギ付）個所数：図示による

26 屋外掲示板　・　図示

27 衝突防止マーク　・　図示（サイン工事）

㉘ 施設名看板　・　ケヤキ　Ｌ2100×Ｈ300×ｔ30程度　ＵＣ塗装

21 排水工事

① 排水管　・設備仕様書による　（２１.２.１）（表２１.２.１）（２１.３.３）

材　種	管の種類	管形状（接合方法）
・遠心力鉄筋コンクリート管	・外圧管（※１種　・２種）	B形（ゴム接合）
・硬質塩化ビニル管	※ＶＰ　・ＶＵ	

② 排水桝及び蓋　鋳鉄製マンホール蓋　・設備仕様書による　（２１.２.２）

種　類		適用荷重
・水封形	・密閉形（テーパー・パッキン式）	・Ｔ－　２用
・簡易気密形（パッキン式）	・中蓋付密閉形	・Ｔ－　６用
		・Ｔ－２０用

製造所　長谷川鋳工所　マンホールカバー（完全防水・防臭形）WPM-H　同等品
グレーチング蓋

材　質	形　式	種　類	適用荷重	メンバーピッチ	上面形状
・鋼製	※受枠付き	・溝蓋用	・歩行用	※細目	※凹凸形
・ステンレス製		・ます蓋用	・Ｔ－　２用	※普通目	※平形
	ボルト固定	・嵩上げ用	・Ｔ－　６用		
	※無し	・Ｕ字溝用	・Ｔ－１４用	・細目	・凹凸形
	・図示		・Ｔ－２０用		

製造所　評価名簿による

3 充填用鋳鉄製マンホールふた　角型、充てん深さ６５～８０簡易密閉型
製造所　評価名簿　鋳鉄製マンホールふたに同じ

④ 埋戻し土　※Ｂ種　（２１.２.３）（表３.２.１）

5 浸透管及び浸透桝　製造所　・設備図による
監督員の指示による

6 その他

22 舗装工事

1 盛土に用いる材料　・Ａ種　※Ｂ種　・Ｃ種　・Ｄ種　（２２.２.３）（表３.２.１）

2 遮断層及び凍上抑制層の材料　・遮断層　※川砂、海砂又は良質な山砂　（２２.２.３）
・凍上抑制層　※切り込み砂利

3 路床安定処理用材料　※添加材料による安定処理　（表２２.２.２）
種類　・普通ポルトランドセメント　・フライアッシュセメントＢ種
・生石灰（　）　・消石灰（　）
添加量　Ｋｇ／ｍ３

4 路床土の支持力比試験　※行う（※乱した土　・乱さない土）　（２２.２.５）

5 路床締固め度の試験　※行う　（２２.２.５）

6 路盤材料　※再生クラッシャラン（ＲＣ－４０）　（２２.３.３）（表２２.３.１）
・クラッシャラン（Ｃ－４０）又はクラッシャランスラグ（ＣＳ－４０）

⑦ アスファルト舗装　（２２.４.２）（表２２.３.１）

舗装の種類	車道部の基層	カラー舗装の種類
※アスファルト舗装	※無し　・有り	・再密粒度アスコン
・カラーアスファルト舗装	※無し　・有り	

カラー舗装の着色骨材　・有色骨材（焼成）　・着色骨材（樹脂被覆）
アスファルト　※再生アスファルト　・ストレートアスファルト　（２２.４.３）

工事名	建築工房 kura	管理者	設計者	担当者	図面名
（富谷町）　町中会館　新築工事	(有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	池下　久幸 一級建築士 第280837号	池下　久幸 一級建築士 第280837号		特記仕様書　⑤
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺

図面ＮＯ　A-6

22 舗装工事

再生加熱アスファルト混合物の種類　（２２.４.４）（表２２.４.６）

区分	※一般地域	・寒冷地域
表層	※密粒度アスファルト混合物（１３）	※密粒度アスファルト混合物（１３Ｆ）
	・細粒度アスファルト混合物（１３）	・細粒度アスファルト混合物（１３Ｆ）
基層	・粗粒度アスファルト混合物（２０）	

・舗装構成
歩道部　表層　３㎝　路盤　１０㎝
切下げ部　表層　５㎝　路盤　２５㎝
歩車道境界　Ｃ　地先境界　Ａ

シールコート　※行わない　・行う（施工範囲　　）　（２２.４.５）
アスファルト混合物の抽出試験　※行わない　・行う　（２２.４.６）

⑧ コンクリート舗装
早強セメント　※使用しない　・使用する　（２２.５.３）
注入材料　※低弾性タイプ　・高弾性タイプ
溶接金属　※有り　・無し　（２２.５.３）（２２.５.４）
厚さ試験　※行わない　・行う　（２２.５.６）
コンクリート強度　２４　Ｃ－１５－１５

9 透水性舗装
アスファルト混合物の抽出試験　※行わない　・行う　（２２.６.６）

10 排水性舗装
アスファルト混合物　（表２２.７.２）
※改良アスファルトⅠ型　・改良アスファルトⅡ型
タックコート用ゴム入りアスファルト乳剤の種類　（表２２.７.３）

適用時期	種類
下記以外	ＰＫＲ－Ｔ１
冬期	ＰＫＲ－Ｔ２

アスファルト混合物の抽出試験　※行わない　・行う　（２２.７.６）

⑪ ブロック系舗装
・コンクリート平板舗装　（２２.８.３）

種　類		寸法（㎜）	厚さ（㎜）	目地材
※普通平板（Ｎ）	・カラー平板（Ｃ）	※300角	※60厚	※砂
・洗出平板（Ｗ）	・擬石平板（Ｓ）			・モルタル

・インターロッキングブロック舗装　（２２.８.３）

種　類	厚さ（㎜）	色彩及び表面加工等
※標準ブロック ・透水性ブロック	車道部　※80 歩道部　※60	※標準品
・植生ブロック	※80　・100	

製造所　※監督職員の承諾する製造所

・舗石舗装　（２２.８.３）

種　類	厚さ（㎜）	施工方法	規格品
※小舗石（花こう岩）	※80～100	※うろこ張り	※２等品
・稲田石	・45	・ピンコロ張り	

12 その他

23 植栽工事

1 樹木の植栽基盤整備
※行う　（２３.２.２）（図２３.２.１）（表２３.２.２）

樹木の樹高	有効土層の厚さ（cm）	工法	整備範囲
・12m以上	※100　・120　・150	※Ａ種 ・Ｂ種 ・Ｃ種 ・Ｄ種	・葉張りの範囲 （樹高7m以上） ※植込み部分 ・図示
・7～12m	※80　・100		
・7m未満	※60　・80		
・芝、地被類	※20	※Ｂ種	※植栽範囲

工法Ｄ種以外の工法で、現状地盤高と計画地盤高が同一でない場合は、計画地盤高からを有効土層とする。但し、計画地盤高が現状地盤高より高い場合は、計画地盤高まで植込み用土で盛土を行う。

2 植込み用土
※現場発生土の良質土　・客土（※畑土　・黒土）　（２３.２.２）

3 土壌改良材
※行う（※バーク堆肥（50リットル／m^3）　・　　）　（２３.２.３）（２３.２.４）
施工箇所　※植込み部分　・図示

4 支柱材
※杉の焼丸太　・竹　（２３.２.２）

5 幹巻き用材料
※幹巻き用テープ　・わら及びこも　（２３.２.２）

6 芝張り
種類　※こうらい芝　・野芝　（２３.４.２）
客土　※行わない　・行う（※畑土　・黒土）　（２３.３.２）

⑦ その他
工事範囲内の既存樹木の保護又は撤去をおこなう
（監督員の指示による）
※ 桜の剪定については2級造園施工管理技士同等以上の技術者の管理において行うこと。

・　　及び　　のホルムアルデヒドの放散量

24 室内環境汚染対策

① 材料の要求品質
・合板類、複合フローリング類のホルムアルデヒドの放散量（型枠合板を除く）　(19.7.2)
※ＪＩＳ、ＪＡＳで定めるＦ☆☆☆☆等級のものとする。　（12.2.3）（16.6.2）（１９.５.２）

ﾐﾃﾞｨｱﾑﾃﾞﾝｼﾃｨﾌｧｲﾊﾞｰﾎﾞｰﾄﾞ（ＭＤＦ）及びﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞのﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞの放散量
※ＪＡＳで定めるＥ０等級のもの　（12.2.2）（19.7.2）
※ＪＡＳで定めるＥ１等級のもの

・壁　紙
※ホルムアルデヒドの放散量が、「生活環境の安全に配慮したインテリア材料に関するガイドライン（ＩＳＭ）」あるいはこれと同等の基準・性能に適合するものとする。

・材　料　(19.8.2)
※ホルマリン不検出のもので、水性系又は有機溶剤の含有量の少ないものとする。

・接着剤　（12.2.2）（12.2.3）（16.6.2）（19.5.2）（19.7.2））（19.8.2）
※接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。
※壁紙・ビニル床タイル・ビニル床シート及びビニル幅木等に使用する接着剤は、ホルマリン不検出のもので、水性形とする。ただし、水廻りや湿度の高い箇所は監督員の承諾を得て溶剤系とすることができる。

・木材保存剤　（１２.２.８）
※木材保存剤（木材の防腐・防蟻処理）は、非有機リン系とする。

② 施工，加工
・木材の防腐・防蟻処理
※ 工場における加圧処理とし、十分に乾燥を行う。ただし、現場における加工が生じた場合には、加工した箇所に現場で木材保存剤を塗布する。
・ あらかじめ工場で塗布し、十分に乾燥を行う。ただし、現場における加工が生じた場合は、加工した箇所に現場で木材保存剤を塗布する。

・ 施工中の通風，換気，ベークアウト
※施工中は通風・換気に努め、揮発性有機化合物等の放散を促進する。また必要に応じベークアウト等を実施する。

③ 揮発性有機化合物の室内濃度の測定
・監督員が指定する室の揮発性有機化合物の室内濃度を測定し報告書を一部提出する。
測定対象物質　※ ホルムアルデヒド　※ トルエン　※ キシレン　※ Ｐジクロロベンゼン
測定方法　厚生労働省「室内空気中化学物質の採取方法と測定方法」（Ｈ１２－０６）による。（ＤＮＰＨ－ＨＰＬＣ法）
測定個所数　（　３　箇所）
・ 発注者（　　）が行う揮発性有機化合物室内濃度の測定に協力する。

4 その他

工事名		管理者	設計者	担当者	図面名	図面ＮＯ
（富谷町）　町中会館　新築工事	建築工房 kura (有)池下建築設計　受入条件 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	池下　久幸 一級建築士 第280837号	池下　久幸 一級建築士 第280837号		特記仕様書　⑥	A-7
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺	

各工事の区分表

工事項目	建築	電気	衛生	空調	昇降	外構		備考
構造躯体の貫通スリーブ及び箱入れ	○	○	○	○	○			各工事に必要なｽﾘｰﾌﾞは各々の工事とする（予備は建築工事）
同上貫通の開口補強	○							
同上スリーブ及び箱入れの穴埋め補修	○	○	○	○	○			
工場製作間仕切及び同左の天井,床,各種設備器具の穴開け,取付枠及び補強								
天井付各種設備器具の穴開け,取付枠及び補強･補修	※	○	○	○				※下地補強のみ建築
設備関係諸室のシンダーコンクリート	○							
屋上、屋外及び屋内設置機器及び水槽類の基礎	○							
同上　仕上（防水）	○							
同上　用架台及びアンカーボルト箱入れ,埋込み		○	○	○				
自動ドア・防火扉（シャッター含む）	○	※						※煙感からの信号、１次配線
台所用ﾚﾝｼﾞﾌｰﾄﾞﾌｧﾝ及び浴室天井扇及び取付調整		○	○					ﾕﾆｯﾄﾊﾞｽ除く
同上ダクト接続		○		○				
同上電源用配管,配線及び接続		○						
ユニットバス(ﾕﾆｯﾄｼｬﾜｰ含む以下同じ)墨出し及び据付工事	○							
浴槽及び据付	○							浴槽パン共建築工事
ユニットバス内シャワー水栓及び取付	○		○					
同上廻りシーリング打ち	○							
同上への配線及び配管接続		○	○					※１次側のみ
キッチンキャビネット及び据付工事	○							
同上への配管接続			○					
吊戸棚，水切棚及び取付（バックガード共）	○							
同上への照明用電源配線及び接続		○						
洗面台及び据付	○		○					
洗面台カウンター表面板仕上げ（製作物のみ）	○							
同上配管接続			○					
同上への照明用及びヒーター用電源配線及び接続		○						
洗濯パン			○					
設備機器用スリーブ,給気用スリーブ及び取付			○	○				
ダクト用ベントキャップ及び取付				○				
床、壁、天井点検口（下地補強共）	○							設備盤用扉は各設備工事
換気扇及び取付枠への取付,配線		※		○				※配線は電気
換気扇取付枠及び躯体への取付	○			○				
床暖房工事	※1	※2	※2					※１仕上げは建築　※２電気又は空調は電気式・温水式区分による
非常用照明及び誘導灯		○						
消火器			○					
同上表示及び収納箱	○							
各種配管,ダクトの雨掛り躯体貫通部のｼｰﾘﾝｸﾞ打ち		○	○	○				
エレベーター各階出入口躯体穴開け・吊りフック	○							
エレベーター出入口三方枠・扉上部幕板					○			
三方枠廻りのノロ詰め					○			
エレベーター機械室床,穴開け復旧工事	○							
資材搬入口の仮設並びに復旧工事	○							
機器類取付後の出入口廻り(壁･床･枠等)仕上工事	○							

工事項目	建築	電気	衛生	空調	昇降	外構		備考
竪樋・ドレン・受け樋	○							
竪樋から第一桝までの接続	○							
同上第一桝以降の排水設備（桝・側溝等）						○		
マンホール、ハンドホール等の化粧蓋及びタラップ	※1	○	○					※1タラップは建築工事（躯体に設置する場合）
ＴＶアンテナ、アンカーボルト取付工事		○						
屋上点検口、各種タラップ工事	○	※	※	※				※図面特記により電気、衛生又は空調
ゴミ集積所工事（屋外）		※				○		※照明器具の設置及び配線
自転車置場（屋外）						○		
同上照明器具及び接続		○						
プロパンボンベ庫	○	※	※					
同上配管工事			○					
便所の目皿・手摺り	○							便器一体の手摺り除く
便所のペーパーホルダー			○					
手洗い乾燥機			○					
浄化槽・受水槽・オイルタンク躯体	※		○					※特殊基礎は建築工事
屋外駐車場,歩道工事						○		
雨水排水側溝設置工事						○		
同上排水管接続			○					

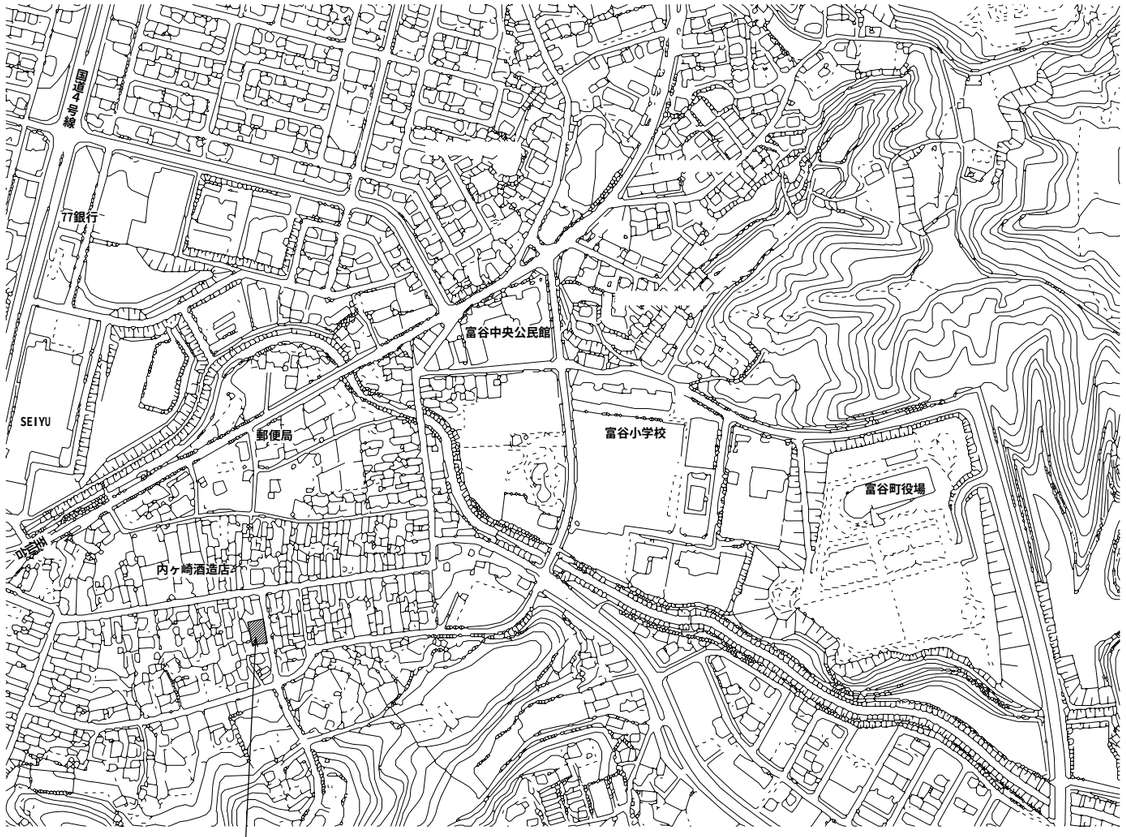
	工事項目・・・・・	建築	電気	衛生	空調	昇降	外構			別途	備考
1	・仮設用の上下水道・ガス・電気等の加入金，	○	○	○	○	○	○				
2	・仮設用の上下水道・ガス・電気等に要する費	○	○	○	○	○	○				
3	１，２以外の工事及び調整等に要する上下水電気等に要する費用	○	○	○	○	○	○				
4	上下水道・ガス・電気等の加入金，負担金									○	

工事名	建築工房 kura	管理者	設計者	担当者
（富谷町）　町中会館　新築工事	(有)池下建築設計　受入条件 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	池下　久幸 一級建築士 第280837号	池下　久幸 一級建築士 第280837号	
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付

図面名	図面NO
工事区分表	A-8
縮尺	

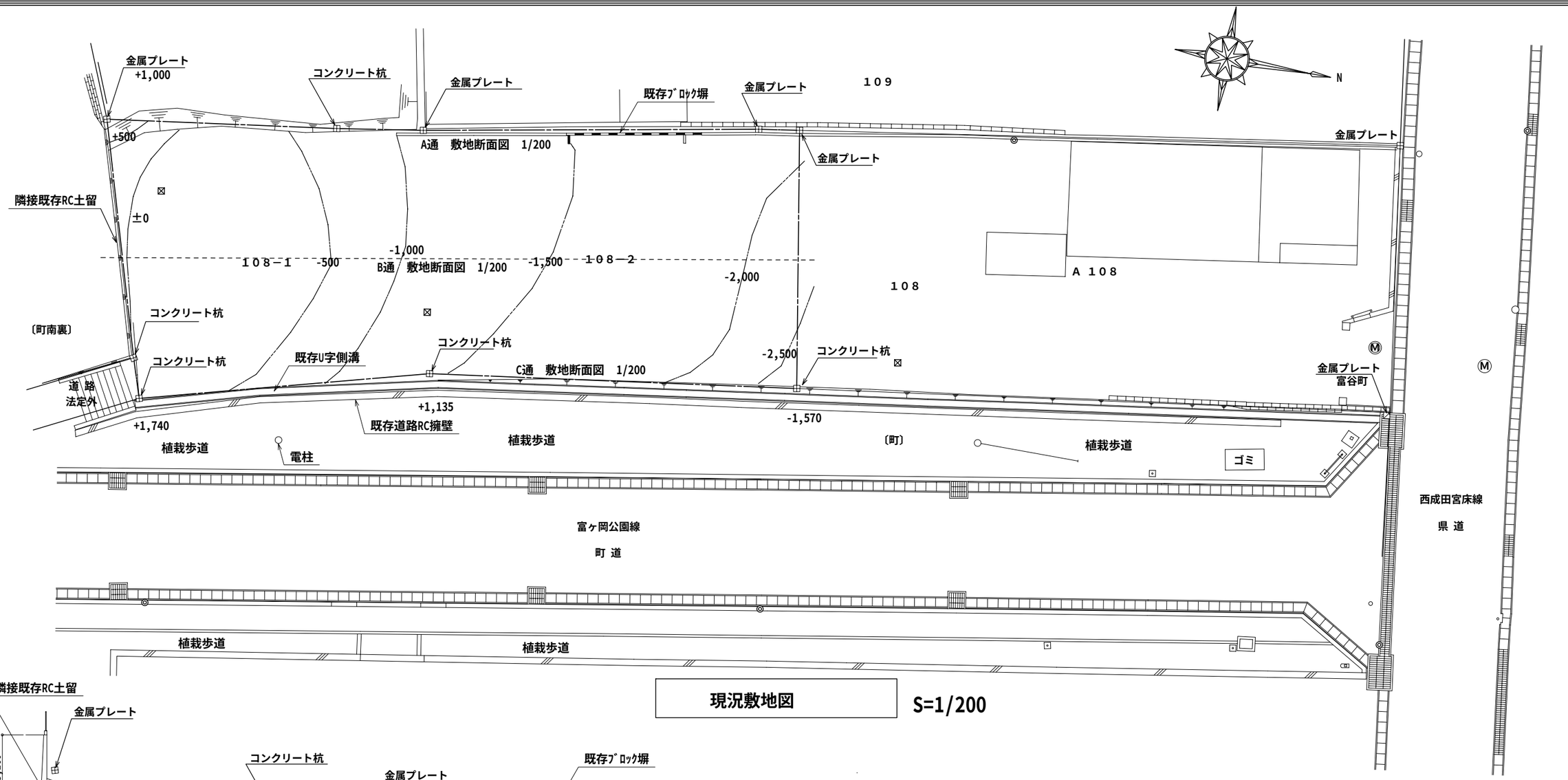
計画概要

工事名称	町中会館新築工事	
建築主	住所	黒川郡富谷町字坂松田30
	氏名	富谷町長　若生　英俊
敷地概要	地名地番	黒川郡富谷町字町108-1,108-2
	住居表示	
	敷地面積	388.34㎡
	都市計画区域	市街化区域
	用途地域	第一種住居地域
	防火地域	指定無し（法22条区域）
	指定建蔽率	60%
	指定容積率	200%
	高さ制限	無し
	高度地区	無し
	日影規制	無し
	外壁の後退	無し
	風致地区	指定なし
	その他の指定	無し
	道路	前面道路　12.0m、接道長さ　31.25m
建築概要	構造	木造在来軸組工法
	階数	1階建て
	最高高さ	6.042m
	軒高さ	4.050m
	建築面積	161.47㎡
	床面積	
	1階床面積	146.57㎡
	延床面積	146.57㎡
	容積対象床面積	146.57㎡
	建蔽率	41.58%
	容積率	37.75%
	公的融資	
	予定工期	2012年　月～2012年　月



付近見取図

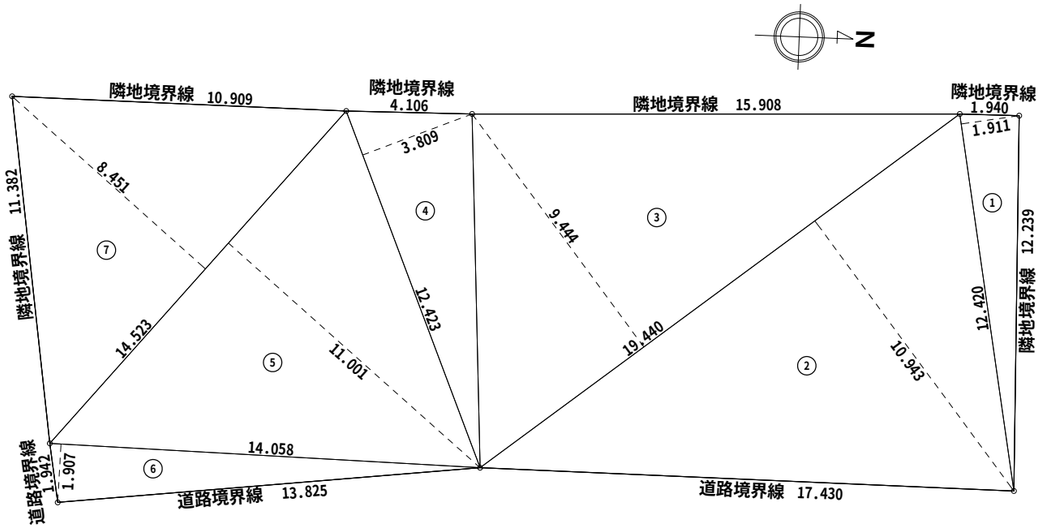
工事名 （富谷町）　町中会館　新築工事	建築工房 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	管理者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	設計者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	担当者	図面名 計画概要　付近見取図	図面NO A-9
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺	



現況敷地図　S=1/200

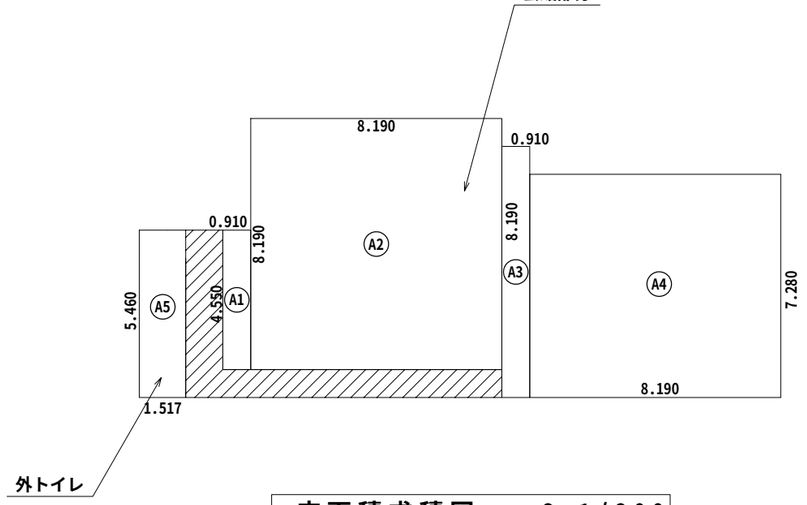
現況敷地断面図　S=1/200

工事名 （富谷町）　町中会館　新築工事	建築工房 蔵 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	管理者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	設計者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	担当者	図面名 現況敷地図・敷地断面図	図面ＮＯ A-10
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺　S=1/200	



敷地求積図　S:1/200

敷地面積			
	底辺(m)	高さ(m)	倍面積(㎡)
①	12.420	1.911	23.734620
②	19.440	10.943	212.731920
③	19.440	9.444	183.591360
④	12.423	3.809	47.319207
⑤	14.523	11.001	159.767523
⑥	14.058	1.907	26.808606
⑦	14.523	8.451	122.733873
倍面積　計			776.687109
敷地面積　(㎡)			388.34



床面積求積図　S:1/200

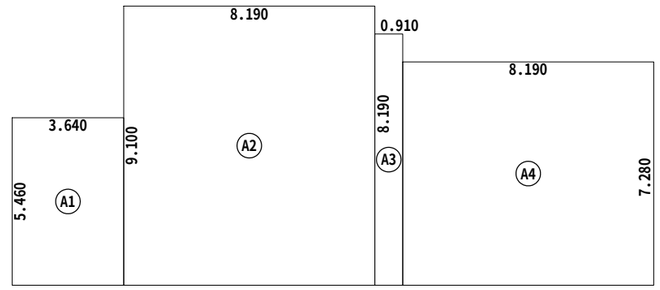
建築面積参入部分

会館　床面積

床面積表<1階>			
	形状	計算式	面積
A1	矩形	0.910×4.550	4.140500
A2	矩形	8.190×8.190	67.076100
A3	矩形	0.910×8.190	7.452900
A4	矩形	8.190×7.280	59.623200
面積	計(㎡)		138.2927
	(坪)		41.75

外トイレ　床面積

床面積表<1階>			
	形状	計算式	面積
A5	矩形	1.517×5.460	8.282820
面積	計(㎡)		8.2828
	(坪)		2.50

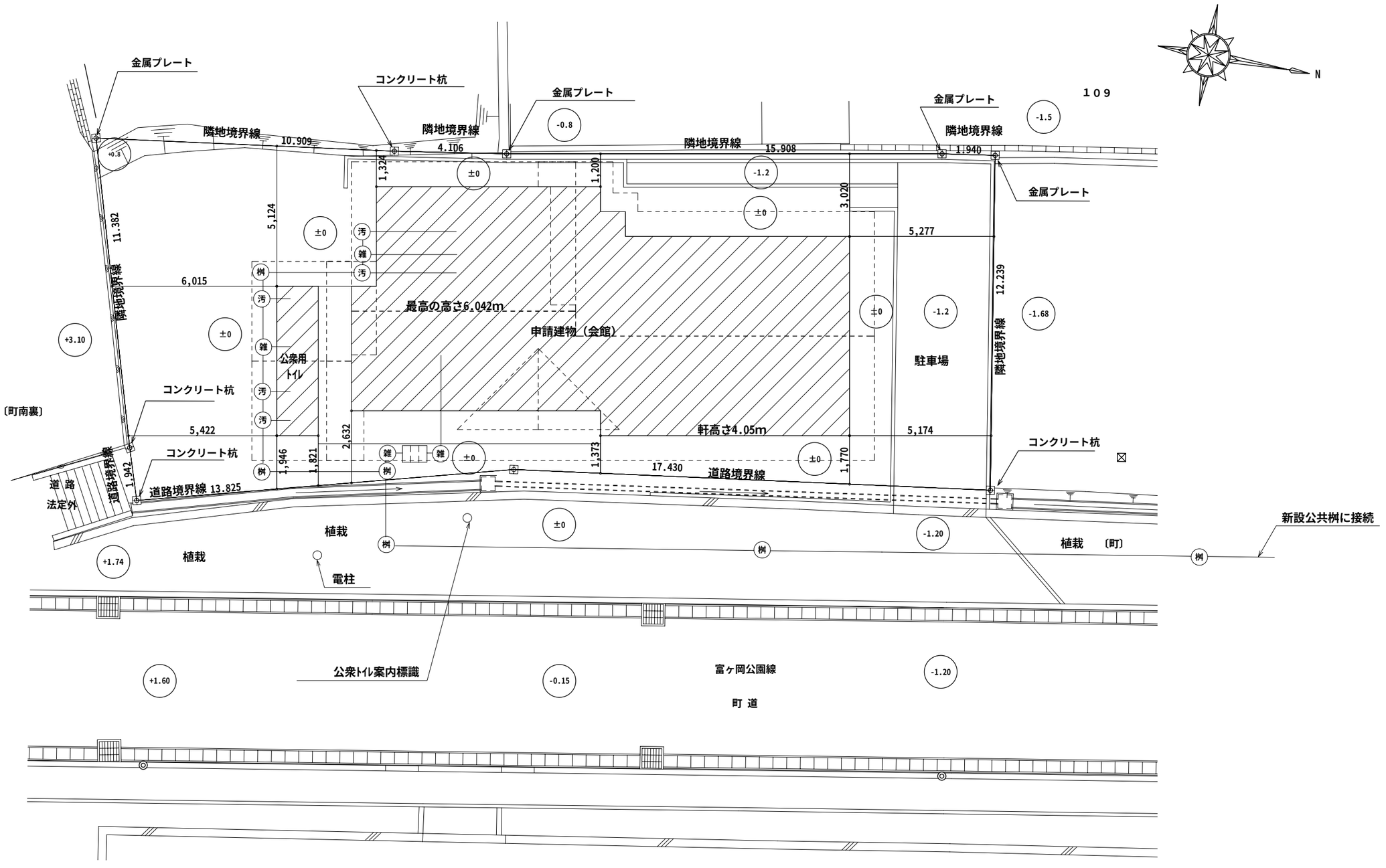


建築面積求積図　S:1/200

建築面積表			
	形状	計算式	面積
A1	矩形	3.640×5.460	19.874400
A2	矩形	8.190×9.100	74.529000
A3	矩形	0.910×8.190	7.452900
A4	矩形	8.190×7.280	59.623200
面積	計(㎡)		161.47
	(坪)		48.84

工事名	建築工房 kura	(有)池下建築設計	管理者	設計者	担当者
（富谷町）　町中会館　新築工事		一級建築士事務所	池下　久幸	池下　久幸	
		事務所登録　宮城県　第11610037号	一級建築士 第280837号	一級建築士 第280837号	
備考		981-3302	日付	日付	日付
		宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3			
		Tel・Fax　022-348-8555			

図面名	図面NO
敷地求積図 床面積求積図　建築面積求積図	A-11
縮尺　S:1/200	



建物配置図　S=1/150

工事名 （富谷町）　町中会館　新築工事	建築工房 蔵 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	管理者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	設計者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	担当者	図面名 建物配置図	図面NO A-12
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺　S=1/150	

外部仕上表

屋根	ｶﾞﾙﾊﾞﾘｭｳﾑ鋼板　ｱ0.4　横葺き　　鼻隠し・破風：ｶﾞﾙﾊﾞﾘｭﾑ鋼板ｔ=0.4包み
軒裏	繊維混入ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板（一部有孔、ﾉﾝｱｽﾍﾞｽﾄ品）目透かし貼り　ｱ6　EP(色A19-40D)
外壁	窯業系防火ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞ（外壁：横張　ｿﾃｨｰﾚCA11110C　木製付柱120*30　ｷｼﾗﾃﾞｺｰﾙ塗装） (腰：横張　板木目CA1833C　一部化粧木製押縁･見切り縁　ｷｼﾗﾃﾞｺｰﾙ塗装) (妻壁：縦張　板木目CA1833C)　　(ｸﾎﾞﾀ松下電工：ｾﾗﾃﾞｨｰﾙ14同等品)
外部建具	カラーアルミ
雨樋	軒樋（ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ電工　ｼﾌﾞﾙｽｹｱ　PC77　同等）　　竪樋（ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ電工　PC30同等）
犬走り	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾃ仕上げ
玄関ポーチ	磁器質100角タイル　　手摺（新日軽　ﾅﾁｭﾗﾙｲﾝD型　樹脂笠木　同等）
基礎	鉄筋コンクリート　べた基礎
足洗い場	モルタル金ｺﾞﾃ仕上げ
スロープ	磁器質ノンスリップ100角タイル　　手摺（新日軽　ﾅﾁｭﾗﾙｲﾝD型　格子ﾊﾟﾈﾙ付　片側2段樹脂笠木　同等）
その他	看板：欅　H1,800×W450　ｔ30、H350×W650　ｔ30　文字書き取付共

シックハウス対策

①内装仕上制限：すべて制限を受けない材料（Ｆ☆☆☆☆又は規制対象外の材料とする。
（断熱材・調理台・食器棚・建具・その他造作家具を含む。）

②換気設備関係：別図参照

③天井裏等の制限：すべて制限を受けない材料（同上）とする。（下地材、断熱材等）

④クロルピリホスは使用しない。

断熱材その他

（断熱材）
・玄関土間ｺﾝｸﾘｰﾄ下：ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ　t=30
・木床組部分：押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ(3種)　t=55
・外気に接する壁：ｸﾞﾗｽｳｰﾙ　16K(表面加工品)　t=100
・外気に接する天井：ｸﾞﾗｽｳｰﾙ　16K(表面加工品)　t=100

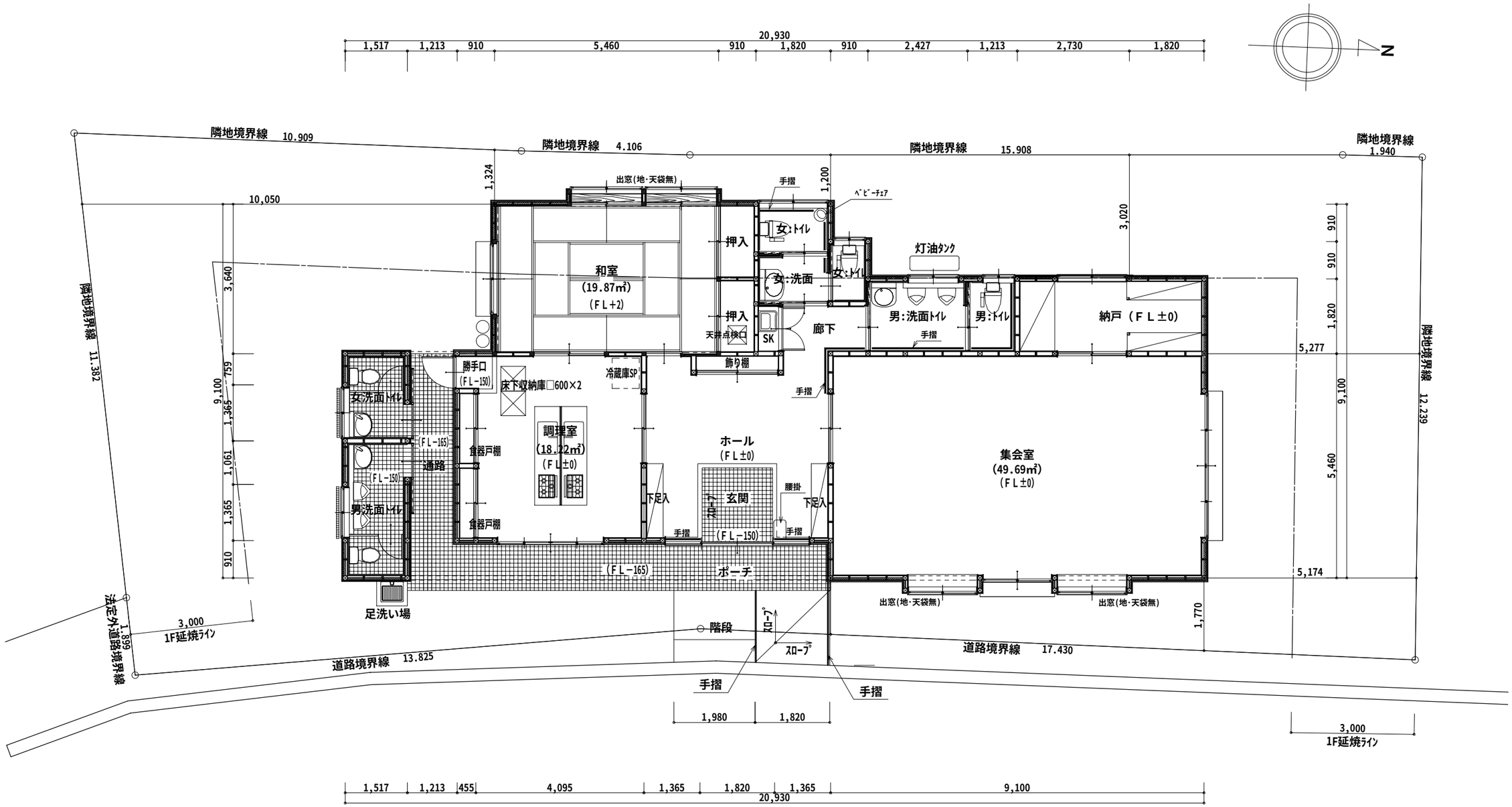
土台・軸組外壁面のGL+1000迄は防腐・防蟻処理を行う。（ただし、クロルピリホス剤は使用しない事）

内部仕上表

室　名	床	巾木	壁	天井	天井高	備考
玄関	ポーチ：磁器質100角タイル ｽﾛｰﾌﾟ：磁器質100角ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟﾀｲﾙ	磁器質タイル　H100	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ　ｱ12.5　ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ（ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ）　ｱ9.5 下地　石膏ﾎﾞｰﾄﾞ　ｱ9.5	2,700	下足入・メガホン 造り付木製腰掛　　手摺2ヵ所
ホール・廊下	構造用合板　ｱ28　フローリング貼　ｱ12	MDF　H60	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ　ｱ12.5　ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ（ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ）　ｱ9.5 下地　石膏ﾎﾞｰﾄﾞ　ｱ9.5	2,700	手摺（ﾀﾞｲｹﾝｼｽﾃﾑ手摺35同等）、飾り棚
集会室	構造用合板　ｱ28　フローリング貼　ｱ12	MDF　H60	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ　ｱ12.5　ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ 腰(H=900)：杉板実付OSCL塗装	ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板　ｱ9 下地　石膏ﾎﾞｰﾄﾞ　ｱ9.5	3,000	室名札(平)・遮光１級ｶｰﾃﾝ・ﾚｰｽｶｰﾃﾝ ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ・ｶｰﾃﾝﾚｰﾙ(W)・ﾋﾟｸﾁｬｰﾚｰﾙ･紅白幕用紐通し金具
納戸	構造用合板　ｱ28　フローリング貼　ｱ12	MDF　H60	耐水合板　ｱ12　OS塗装	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ（ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ）　ｱ9.5 下地　石膏ﾎﾞｰﾄﾞ　ｱ9.5	2,700	造作棚板
和室	構造用合板　ｱ28　畳敷き	畳寄せ	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ　ｱ12.5　ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ	裏桟付化粧天井ﾎﾞｰﾄﾞ（清流）　ｱ9.5	2,700	室名札（平）
押入	構造用合板　ｱ28　ﾗﾜﾝ合板　ｱ12	雑巾摺り	押入用ＰＢ　ｱ9.5	ラワン合板　ｱ5.5	2,400	中棚・枕棚・仕切り板
ＳＫ室	長尺塩ﾋﾞｼｰﾄ　ｱ2.0 下地　構造用合板　ｱ28+耐水合板　ｱ12	ビニル　H60	ケイカル板　ｱ6　EP塗装 下地　耐水合板　ｱ12	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ（ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ）　ｱ9.5	2,400	室名札(平)
調理室	クッションフロアー　ｱ2.3 下地　構造用合板　ｱ28+耐水合板　ｱ12	MDF　H60	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ　ｱ12.5　ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ 不燃　NM-1077（ｻﾝｹﾞﾂ FE-4827）	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ　ｱ9.5　ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ 準不燃　QM-0395（ｻﾝｹﾞﾂ FE-4826）	2,700	室名札(平)・造り付食器棚　ｼｽﾃﾑｷｯﾁﾝ 遮光１級ｶｰﾃﾝ・ﾚｰｽｶｰﾃﾝ ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ・ｶｰﾃﾝﾚｰﾙ(W)
男子便所	長尺塩ﾋﾞｼｰﾄ　ｱ2.0 下地　構造用合板　ｱ28+耐水合板　ｱ12	ビニル　H60	耐水石膏ﾎﾞｰﾄﾞ　ｱ12.5　ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ	耐水石膏ﾎﾞｰﾄﾞ　ｱ9.5　ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ	2,400	室名札(平)・手摺
女子便所	長尺塩ﾋﾞｼｰﾄ　ｱ2.0 下地　構造用合板　ｱ28+耐水合板　ｱ12	ビニル　H60	耐水石膏ﾎﾞｰﾄﾞ　ｱ12.5　ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ	耐水石膏ﾎﾞｰﾄﾞ　ｱ9.5　ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ	2,400	室名札(平)・手摺 ﾍﾞﾋﾞｰﾁｪｱ(TOTO YKA13同等)
外部　便所	磁器質100角タイル	磁器質タイル　H100	ケイカル板　ｱ6　EP塗装 下地　耐水合板　ｱ12	ケイカル板　ｱ6　EP塗装 下地　耐水石膏ﾎﾞｰﾄﾞ　ｱ9.5	2,500	室名札(平)

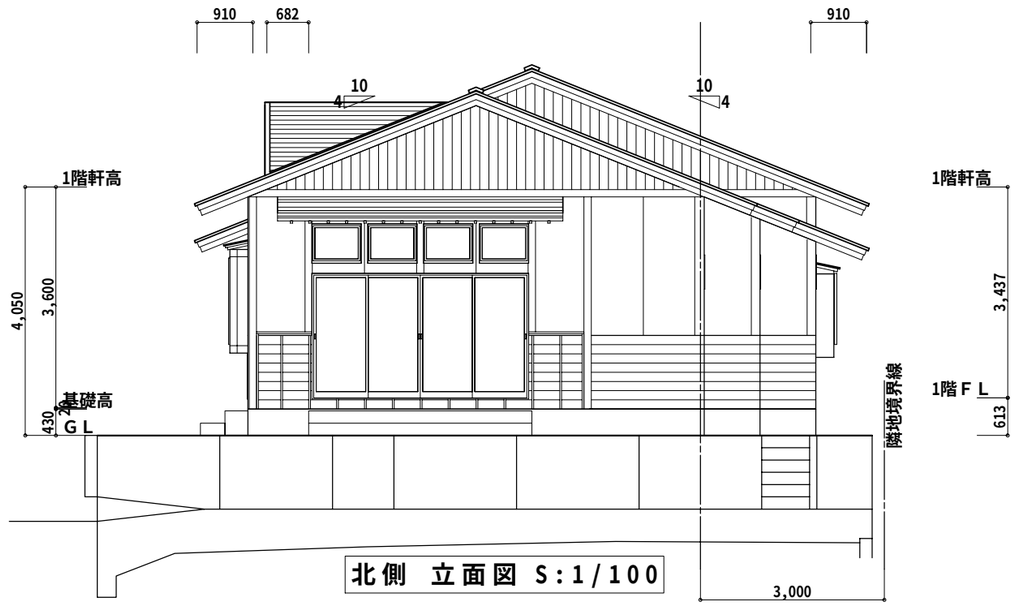
特記事項（防火材料認定番号）
窯業系防火ｻｲﾃﾞｨﾝｸﾞ　ｱ14　(不燃材料)NM-9331　(防火構造)PC030BE-9201
ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板　ｱ6　NM-8578
石膏ﾎﾞｰﾄﾞ　ｱ12.5　NM-8619
石膏ﾎﾞｰﾄﾞ　ｱ9.5　QM-9828
ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ　準不燃　QM-9571
化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ　ｱ9.5　QM-0524
ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板　ｱ9　NM-8599
裏桟付化粧天井ﾎﾞｰﾄﾞ　ｱ9.5　QM-9824

工事名 町中会館新築工事	建築工房 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	管理者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	設計者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	担当者	図面名 仕上表	図面ＮＯ A-13
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺	

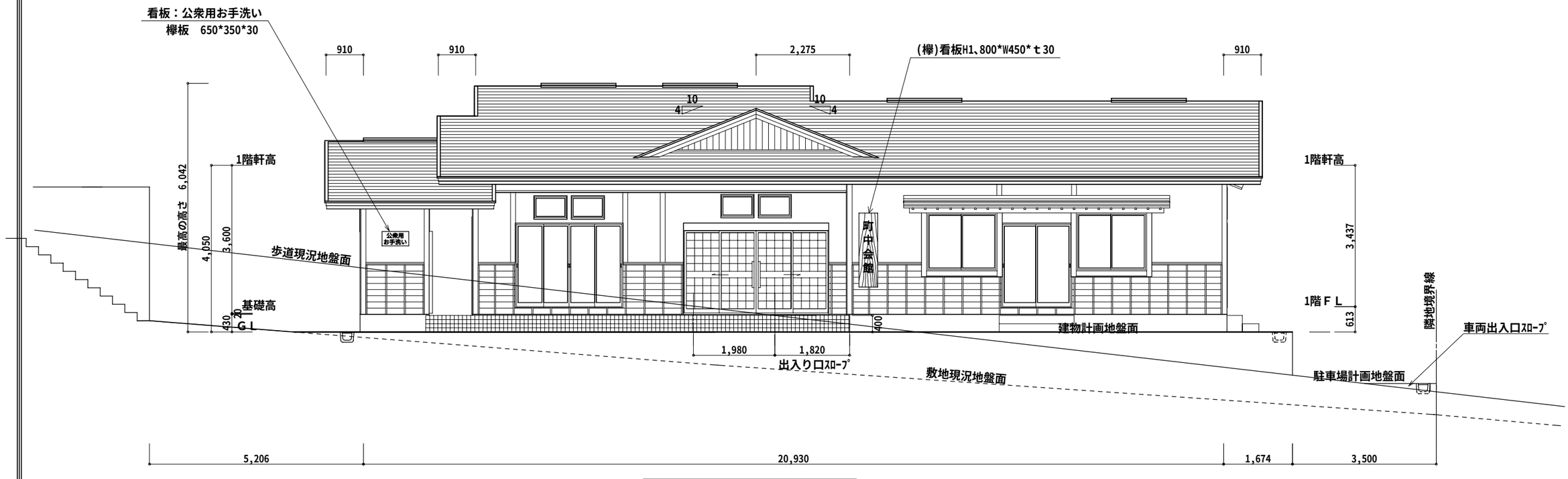


1階 平面詳細図 S:1/100

工事名 町中会館 新築工事	建築工房 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録 宮城県 第11610037号	管理者 池下 久幸 一級建築士 第280837号	設計者 池下 久幸 一級建築士 第280837号	担当者	図面名 1階 平面詳細図	図面NO A-14
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax 022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺 S:1/100	

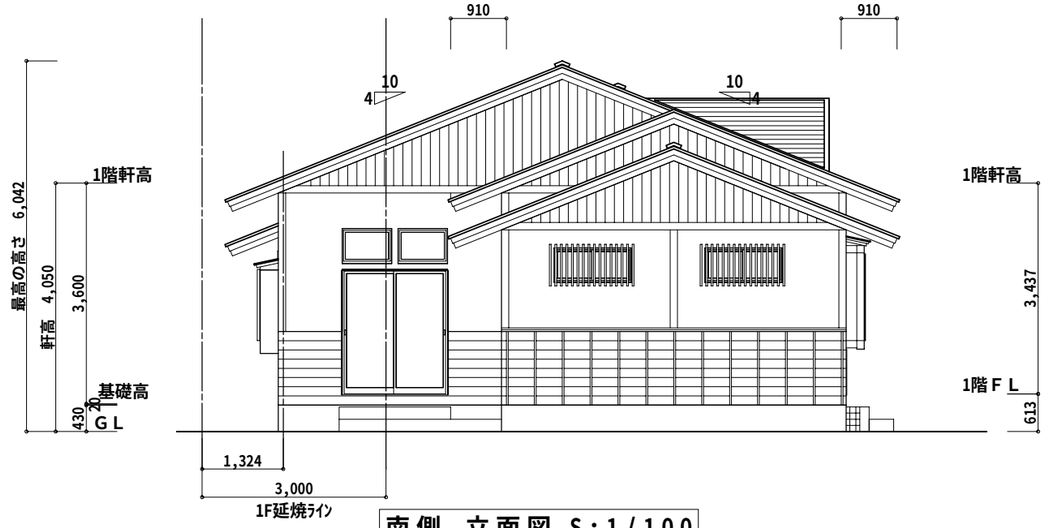


北側　立面図　S:1/100

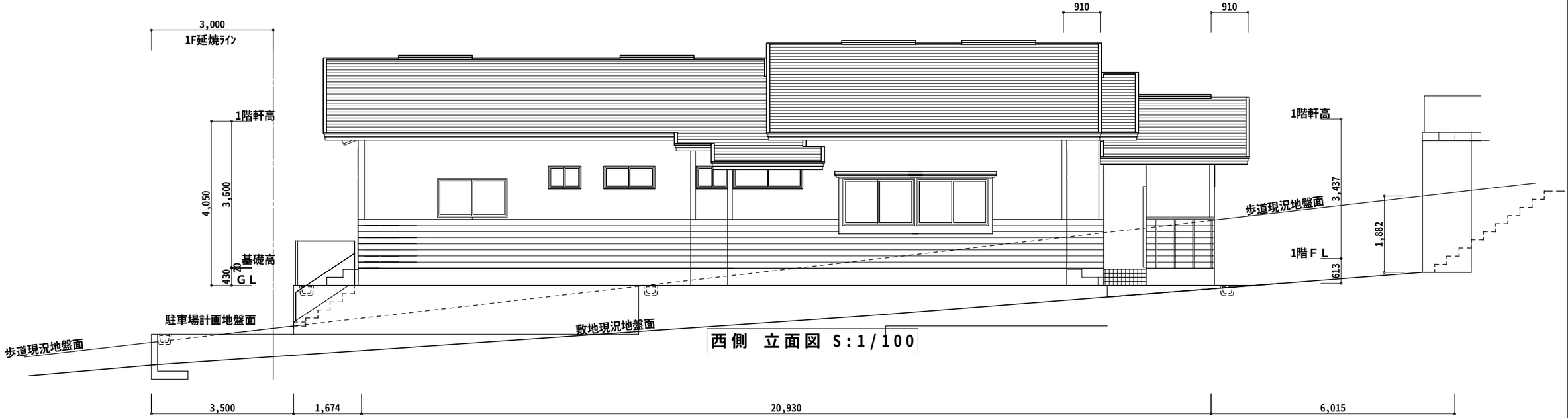


東側　立面図　S:1/100

工事名 （富谷町）　町中会館　新築工事	建築工房 蔵 kura	(有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	管理者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	設計者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	担当者	図面名 北、東側　立面図	図面NO A-15
備考		981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺　S:1/100	

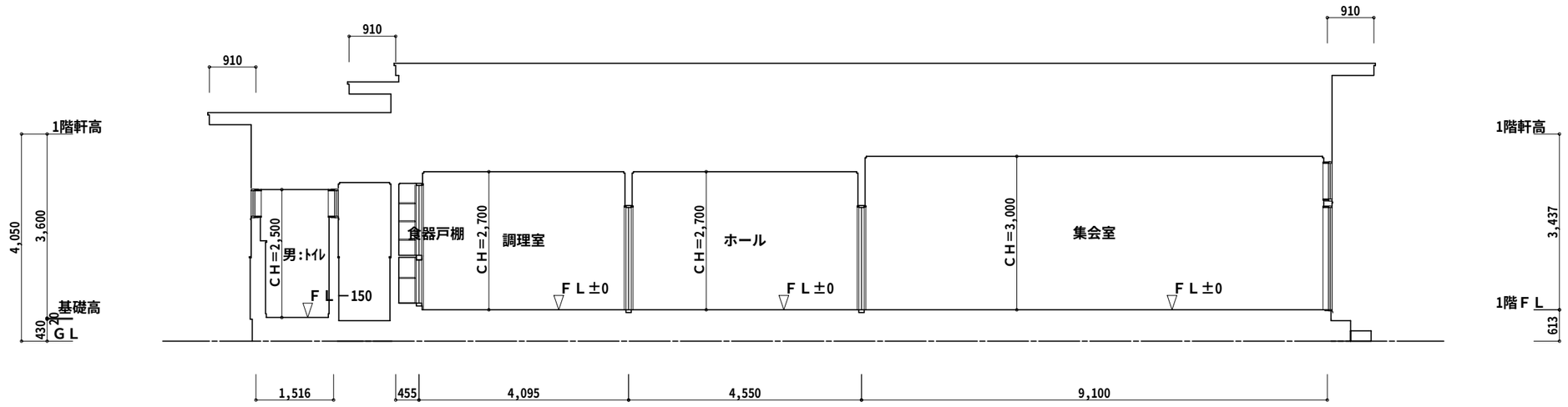


南側　立面図 S:1/100

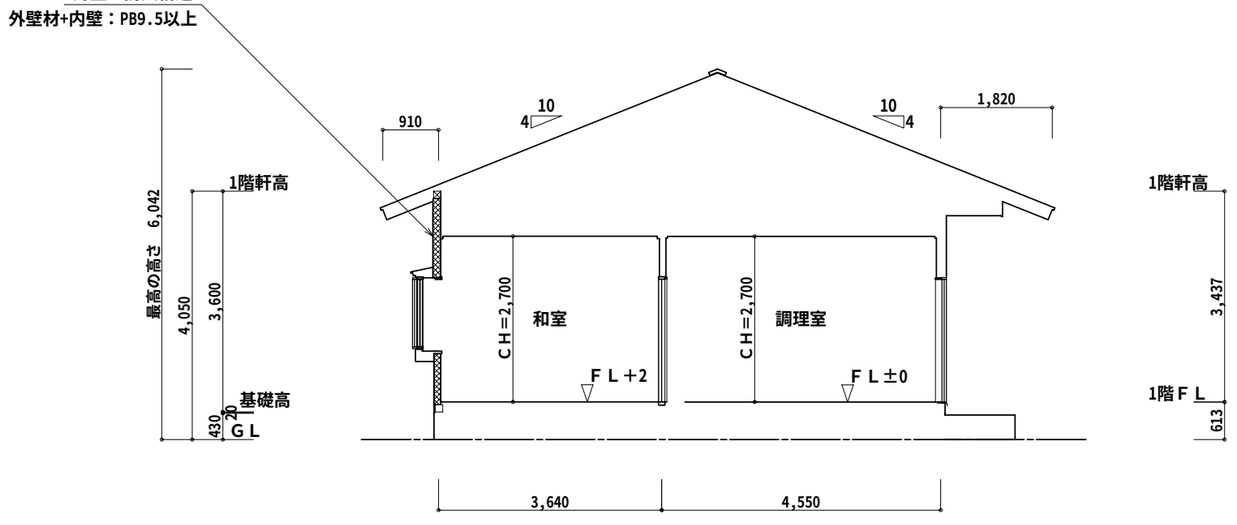


西側　立面図 S:1/100

工事名 （富谷町）　町中会館　新築工事	建築工房 蔵 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号 981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	管理者 池下　久幸 一級建築士 第280837号 日付	設計者 池下　久幸 一級建築士 第280837号 日付	担当者 日付	図面名 南・西側　立面図 縮尺　S:1/100	図面NO A-16
備考						

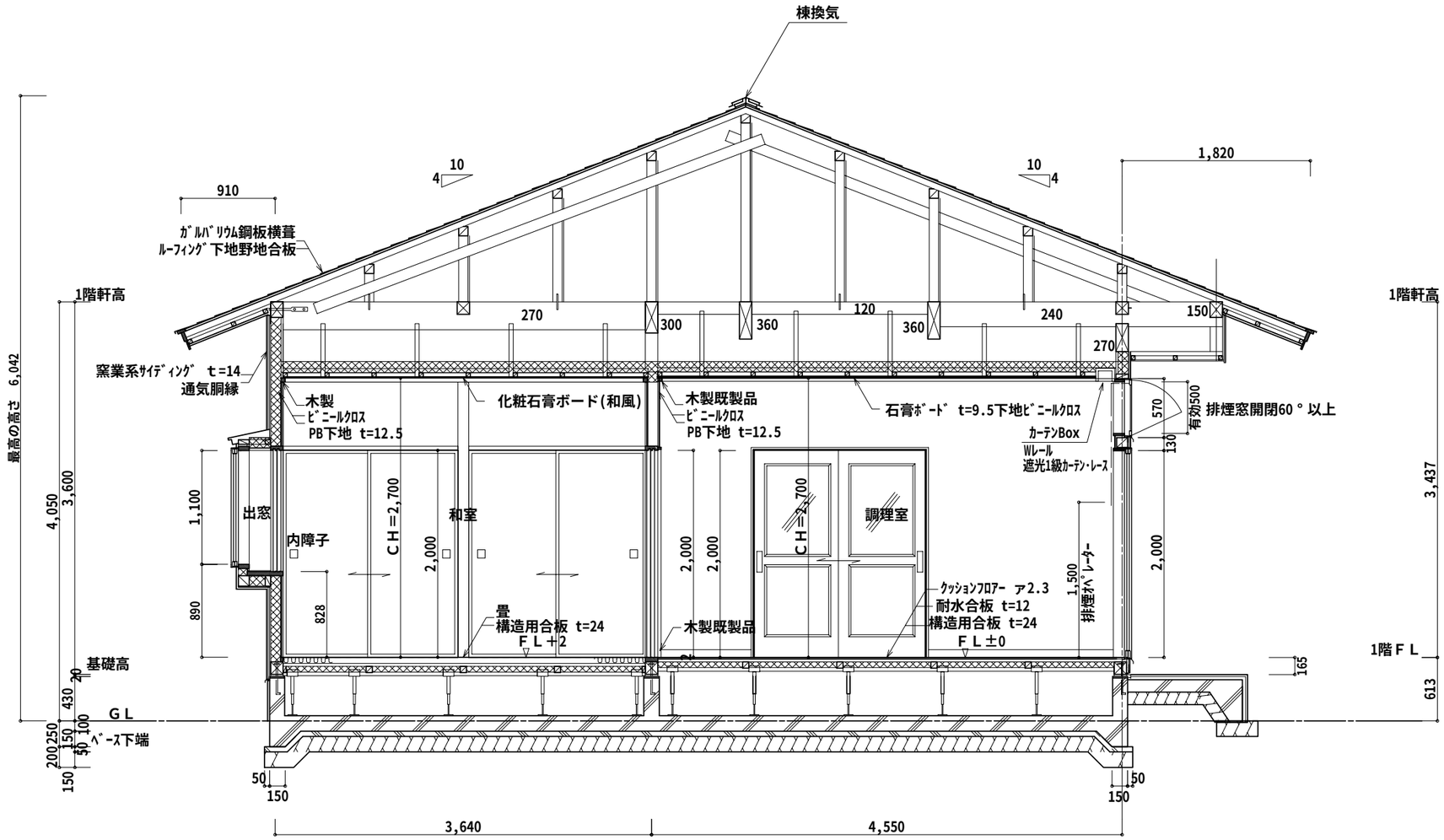


北南面 断面図　S:1/100



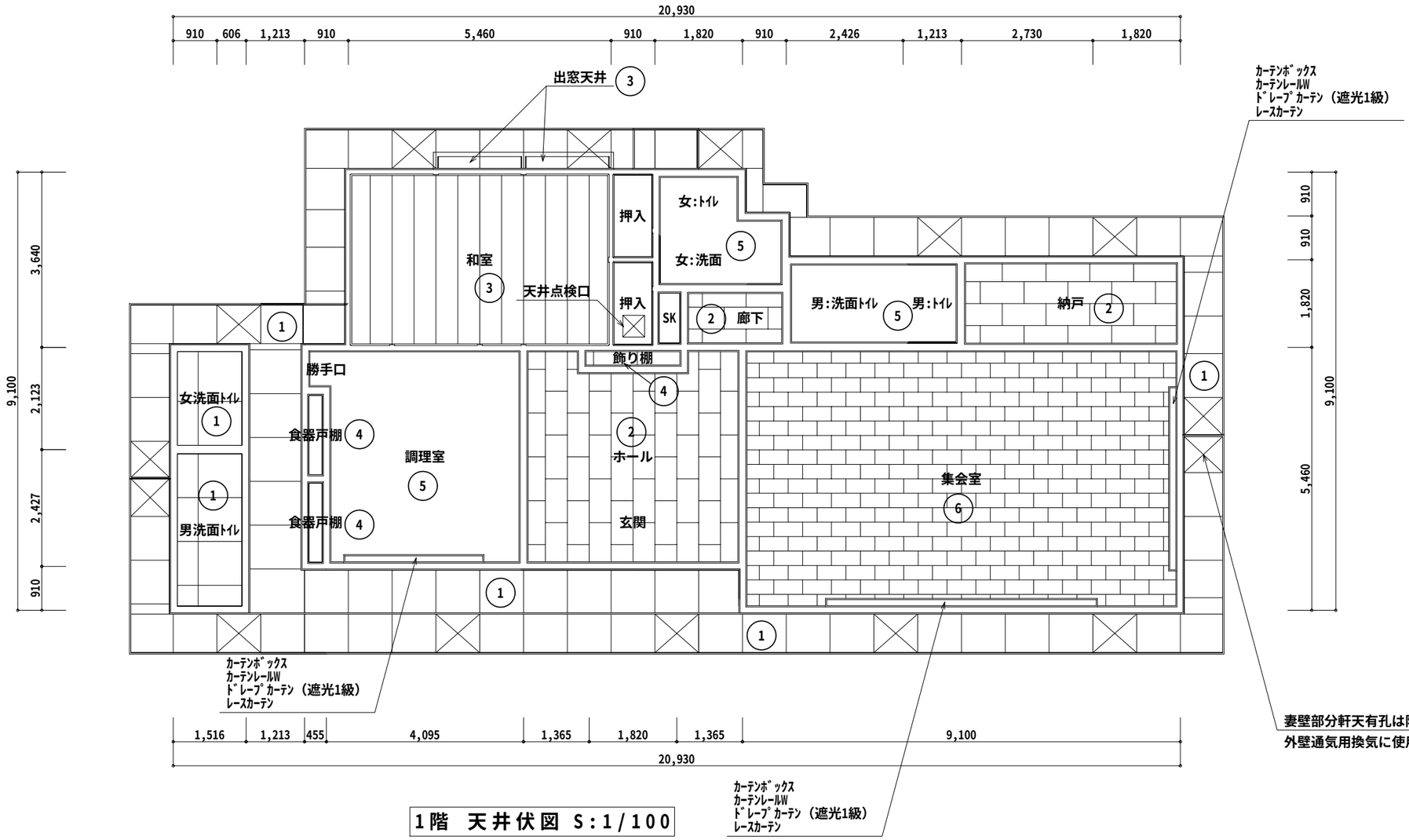
東西面 断面図　S:1/100

工事名 （富谷町）　町中会館　新築工事	建築工房 蔵 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	管理者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	設計者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	担当者	図面名 各面　断面図	図面NO A-17
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺　S:1/100	



東西面 矩計図　S:1/50

工事名 （富谷町）　町中会館　新築工事	建築工房 蔵 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	管理者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	設計者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	担当者	図面名 東西面　矩計図	図面NO A-18
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺　S:1/50	



1階　天井伏図 S:1/100

小屋裏換気計算

軒裏必要吸気面積（1/900以上）　161.47×1/900＝0.1794㎡

使用材料：有孔ケイ酸カルシウム板（開口率　8%）有孔開口面積　0.7×0.9×0.08＝0.0504㎡

有効換気面積　0.0504×11ヵ所＝0.5544㎡　＞　0.1794㎡　---OK

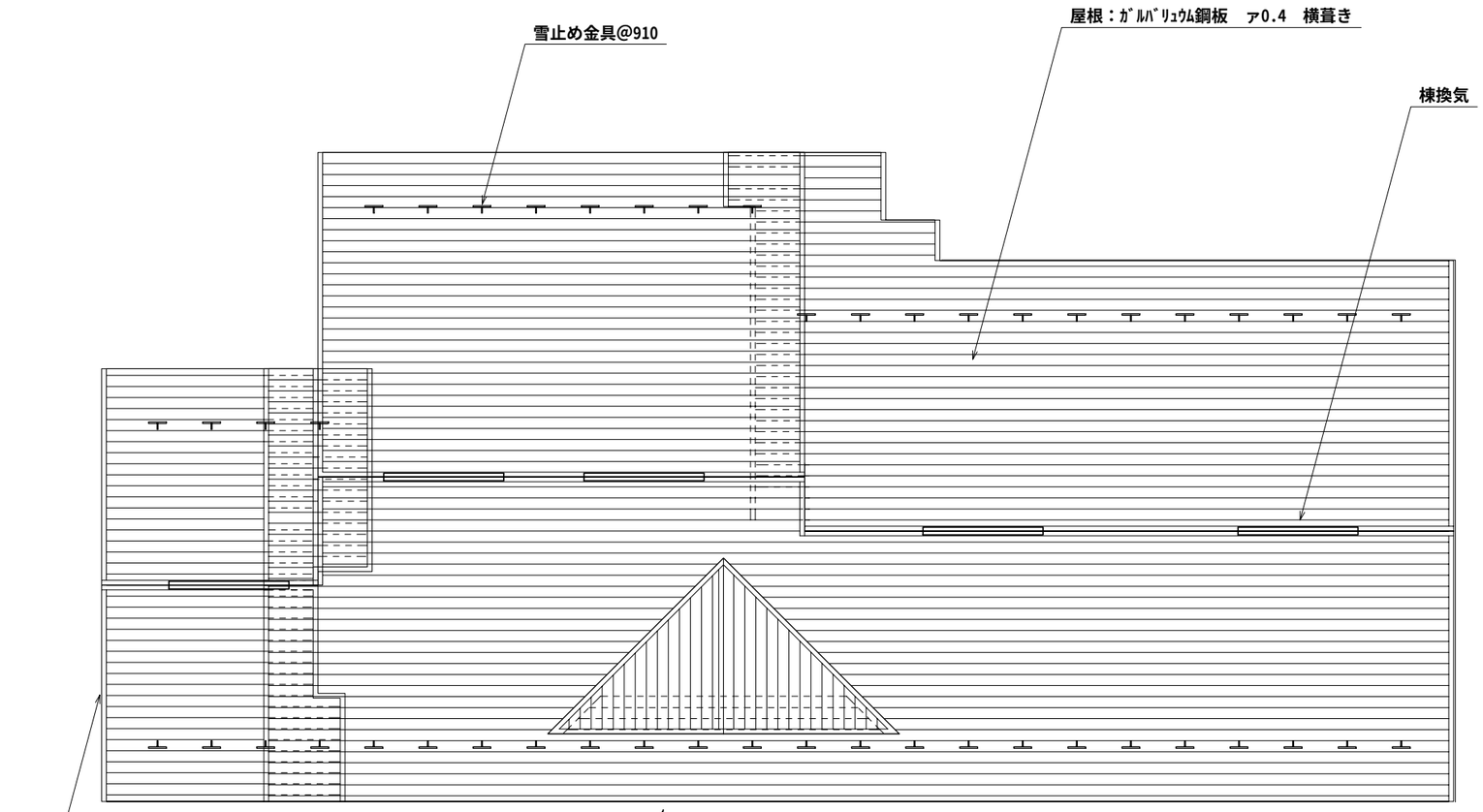
棟換気必要排気面積（1/1,600以上）　161.47×1/1,600＝0.1009㎡

使用材料：タナカ　KM-007D（180×2020×70）　有孔開口面積　320cm2×0.0001＝0.032㎡

有効換気面積　0.032×5ヵ所＝0.16㎡　＞　0.1009㎡　---OK

番号	下地名	仕上名
1		繊維混入ケイ酸カルシウム板（一部有孔）EP塗装 ⊠ 有孔板を示す
2	PB下地 t=9.5	化粧石膏ボード t=9.5
3		裏桟付化粧天井ボード　t=9.5
4		ポリ合板
5	PB下地 t=9.5	ビニールクロス
6	PB下地 t=9.5	ロックウール化粧吸音板　t=9

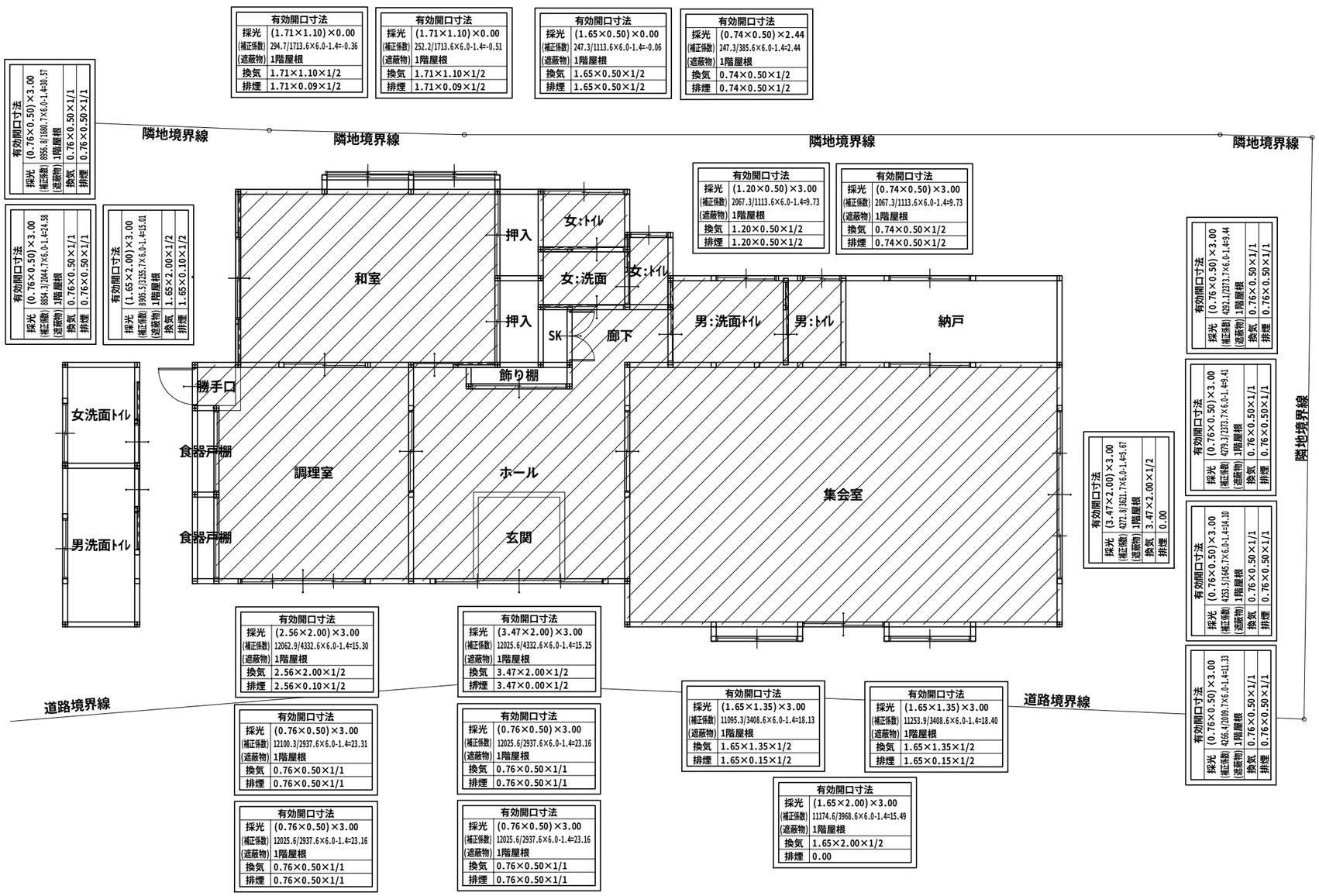
工事名 （富谷町）　町中会館　新築工事	建築工房 蔵 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	管理者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	設計者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	担当者	図面名 1階　天井伏図	図面NO A-19
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺　S:1/100	



1階　屋根伏図 S:1/100

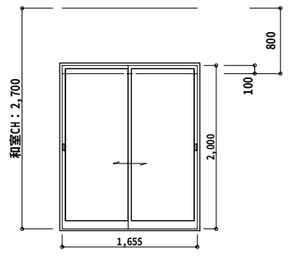
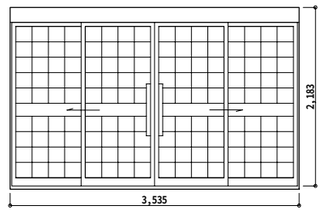
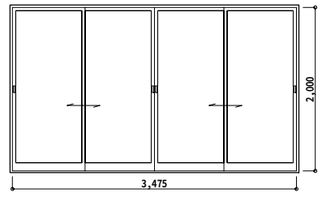
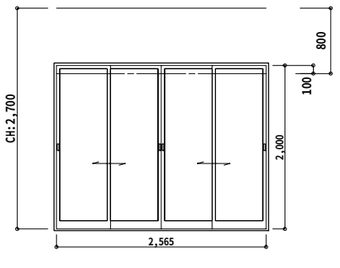
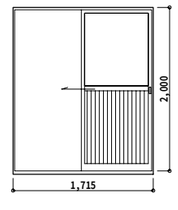
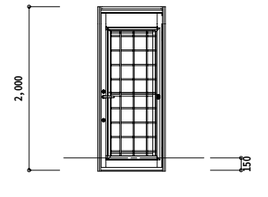
工事名 （富谷町）　町中会館　新築工事	建築工房 蔵 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	管理者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	設計者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	担当者	図面名 1階　屋根伏図	図面NO A-20
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺　S:1/100	

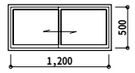
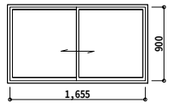
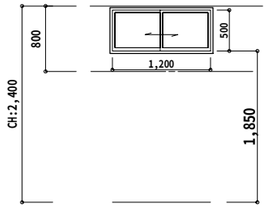
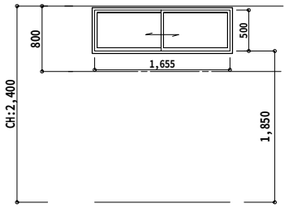
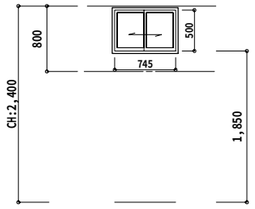
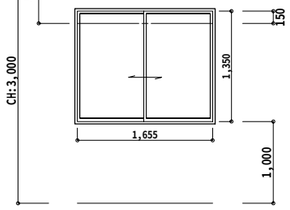
部屋名	床面積(㎡)		必要面積(㎡)	有効面積(㎡)	判定
和室	19.88	採光	19.88×1/7=2.84	(0.76×0.50)×3.00 + (0.76×0.50)×3.00 + (3.53×2.00)×1/2×3.00 + (1.65×2.00)×3.00 = 22.77	OK
		換気	19.88×1/20=1.00	0.76×0.50×1/1 + 0.76×0.50×1/1 + 1.71×1.10×1/2 + 1.71×1.10×1/2 + 3.53×2.00×1/2 + 1.65×2.00×1/2 = 7.82	OK
		排煙	19.88×1/50=0.40	0.76×0.50×1/1 + 0.76×0.50×1/1 + 1.71×0.09×1/2 + 1.71×0.09×1/2 + 3.53×0.10×1/2 + 1.65×0.10×1/2 = 1.15	OK
集会室	49.69	採光	49.69×1/7=7.10	(0.76×0.50)×3.00 + (0.76×0.50)×3.00 + (0.76×0.50)×3.00 + (0.76×0.50)×3.00 + (1.65×1.35)×3.00 + (1.65×1.35)×3.00 + (1.65×2.00)×3.00 + (3.47×2.00)×3.00 = 48.64	OK
		換気	49.69×1/20=2.49	0.76×0.50×1/1 + 0.76×0.50×1/1 + 0.76×0.50×1/1 + 0.76×0.50×1/1 + 1.65×1.35×1/2 + 1.65×1.35×1/2 + 1.65×2.00×1/2 + 3.47×2.00×1/2 = 8.86	OK
		排煙	49.69×1/50=1.00	0.76×0.50×1/1 + 0.76×0.50×1/1 + 0.76×0.50×1/1 + 0.76×0.50×1/1 + 1.65×0.15×1/2 + 1.65×0.15×1/2 = 1.76	OK
調理室 勝手口	19.05	採光	19.05×1/7=2.73	(0.76×0.50)×3.00 + (0.76×0.50)×3.00 + (2.56×2.00)×3.00 = 17.64	OK
		換気	19.05×1/20=0.96	0.76×0.50×1/1 + 0.76×0.50×1/1 + 2.56×2.00×1/2 = 3.32	OK
		排煙	19.05×1/50=0.39	0.76×0.50×1/1 + 0.76×0.50×1/1 + 2.56×0.10×1/2 = 0.88	OK
ホール 玄関 廊下	22.32	換気	22.32×1/20=1.12	0.76×0.50×1/1 + 0.76×0.50×1/1 + 3.53×2.00×1/2 = 4.29	OK
		排煙	22.32×1/50=0.45	0.76×0.50×1/1 + 0.76×0.50×1/1 = 0.76	OK
女:洗面 女:ﾄｲﾚ 女:ﾄｲﾚ	5.80	換気	5.80×1/20=0.29	0.74×0.50×1/2 + 1.65×0.50×1/2 = 0.59	OK
		排煙	5.80×1/50=0.12	0.74×0.50×1/2 + 1.65×0.50×1/2 = 0.59	OK
男:洗面ﾄｲﾚ 男:ﾄｲﾚ	6.63	換気	6.63×1/20=0.34	1.20×0.50×1/2 + 0.74×0.50×1/2 = 0.48	OK
		排煙	6.63×1/50=0.14	1.20×0.50×1/2 + 0.74×0.50×1/2 = 0.48	OK



1階　法規LVS S:1/100

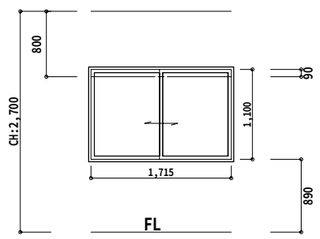
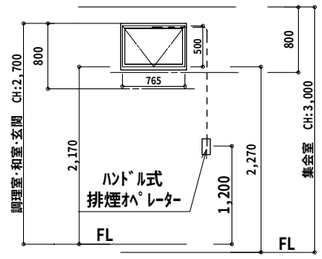
工事名 （富谷町）　町中会館　新築工事	建築工房 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号 981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	管理者 池下　久幸 一級建築士 第280837号 日付	設計者 池下　久幸 一級建築士 第280837号 日付	担当者 日付	図面名 1階　法規LVS 縮尺　S:1/100	図面NO A-21
備考						

記号	AD 1	AD 2	AD 3	AD 4	AD 5	AD 6
	2ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	2ヶ所	1ヶ所
姿図						
部屋名	集会室、和室	玄関	集会室	調理室	外・大衆便所出入り口	調理室勝手口
型式	2枚引違い	フロントハンガー引き分け	4枚引違い	4枚引違い	片引き	片開き
材質	ｱﾙﾐ製	ｱﾙﾐ製	ｱﾙﾐ製	ｱﾙﾐ製	ｱﾙﾐ製	ｱﾙﾐ製
見込	70	80 ｶﾗｰｱﾙﾐ格子付	70	70	105	70
仕上	ｶﾗｰｱﾙﾐ	ｶﾗｰｱﾙﾐ	ｶﾗｰｱﾙﾐ	ｶﾗｰｱﾙﾐ	ｶﾗｰｱﾙﾐ	ｶﾗｰｱﾙﾐ
ガラス	強化ｶﾞﾗｽ　5MM　透明	強化ｶﾞﾗｽ　5MM　透明	強化ｶﾞﾗｽ　5MM　透明	強化ｶﾞﾗｽ　5MM　透明	強化ｶﾞﾗｽ　5MM　型　（腰：ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ）	強化ｶﾞﾗｽ　5MM　型
金物	附属金物一式　網戸	附属金物一式、握り棒、本施錠	附属金物一式　網戸	附属金物一式　網戸	附属金物一式	附属金物一式　網戸
備考						YKKap 通風ドア　井桁（CD内付）　エアリフレ　同等

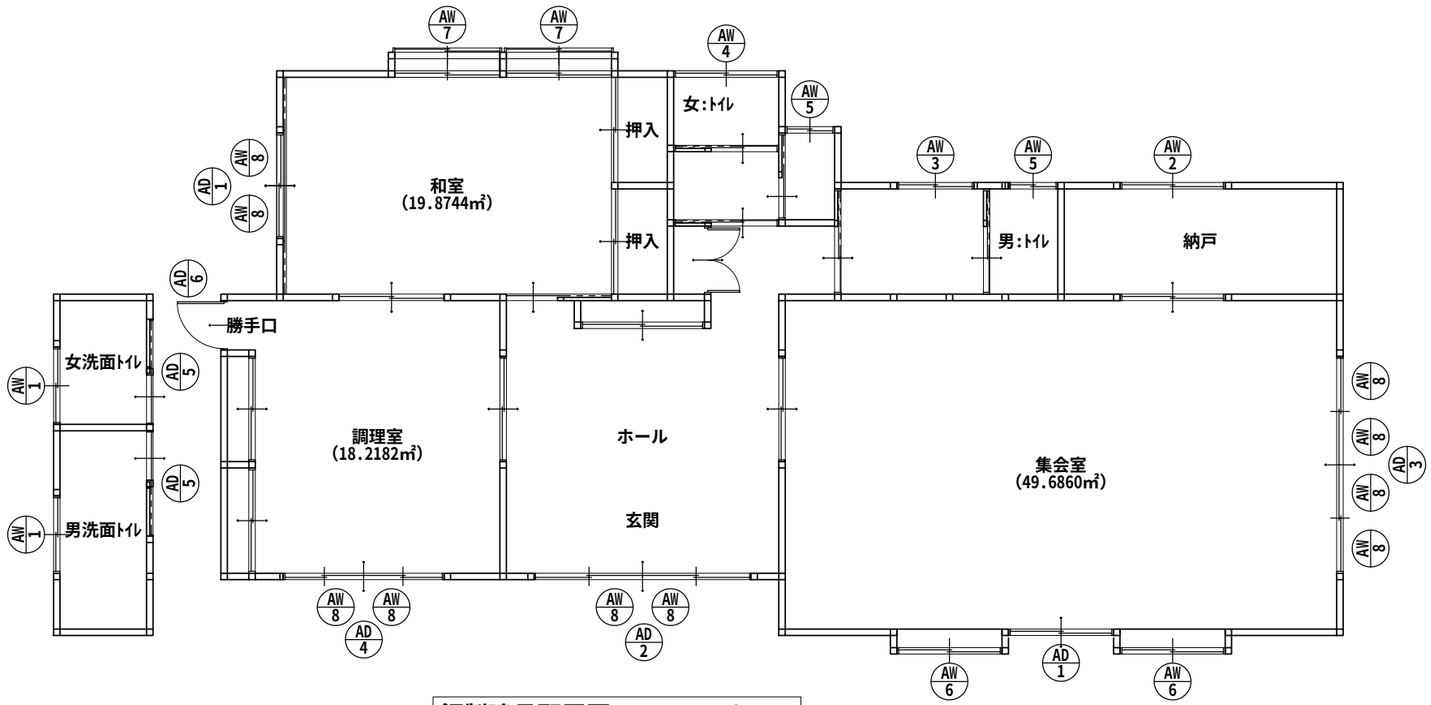
記号	AW 1	AW 2	AW 3	AW 4	AW 5	AW 6
	2ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	2ヶ所	2ヶ所
姿図						
部屋名	1階男洗面ﾄｲﾚ	1階納戸	1階男：洗面ﾄｲﾚ	1階女：ﾄｲﾚ	1階女：ﾄｲﾚ	1階集会室
型式	2枚引違い	2枚引違い	2枚引違い	2枚引違い	2枚引違い	2枚引違い
材質	ｱﾙﾐ製	ｱﾙﾐ製	ｱﾙﾐ製	ｱﾙﾐ製	ｱﾙﾐ製	ｱﾙﾐ製
見込	70	70	70	70	70	70
仕上	ｶﾗｰｱﾙﾐ	ｶﾗｰｱﾙﾐ	ｶﾗｰｱﾙﾐ	ｶﾗｰｱﾙﾐ	ｶﾗｰｱﾙﾐ	ｶﾗｰｱﾙﾐ
ガラス	強化ｶﾞﾗｽ　5MM　型	強化ｶﾞﾗｽ　5MM　型	強化ｶﾞﾗｽ　5MM　型	強化ｶﾞﾗｽ　5MM　型	強化ｶﾞﾗｽ　5MM　型	強化ｶﾞﾗｽ　5MM　透明
金物	附属金物一式、網戸	附属金物一式、網戸	附属金物一式、網戸	附属金物一式、網戸	附属金物一式、網戸	附属金物一式、網戸
備考						

※　アルミサッシはYKKap　フレミングⅡ同等品とする。

工事名 （富谷町）　町中会館　新築工事	建築工房 蔵 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号 981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	管理者 池下　久幸 一級建築士 第280837号 日付	設計者 池下　久幸 一級建築士 第280837号 日付	担当者 日付	図面名 鋼製建具表①	図面NO A-22
備考					縮尺　1/75	

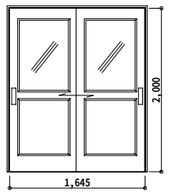
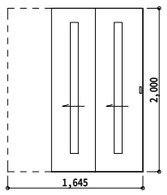
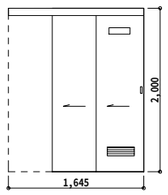
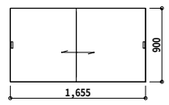
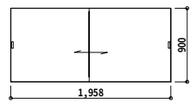
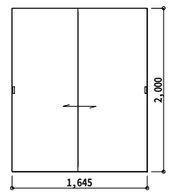
記　　号	AW 7　2ヶ所	AW 8　10ヶ所
姿　　図		
部　屋　名	1階和室	1階調理室、集会室、和室、玄関
型　　式	2枚引違い	外倒し（60度以上開放）
材　　質	ｱﾙﾐ製	ｱﾙﾐ製
見　　込	70	70
仕　　上	ｶﾗｰｱﾙﾐ	ｶﾗｰｱﾙﾐ
ガ　ラ　ス	強化ｶﾞﾗｽ　5MM　透明	強化ｶﾞﾗｽ　5MM　透明
金　　物	附属金物一式、網戸	附属金物一式、網戸
備　　考		

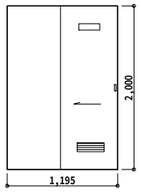
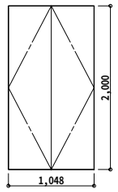
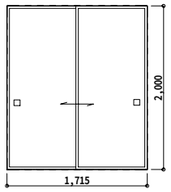
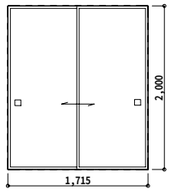
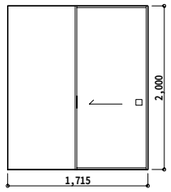
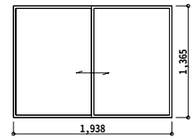
※　アルミサッシはYKKap　フレミングⅡ同等品とする。



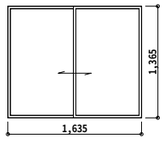
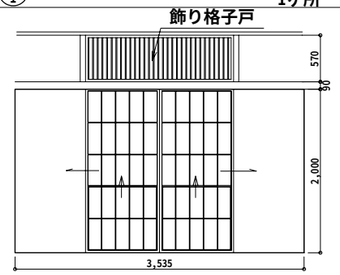
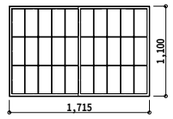
鋼製建具配置図　　S:1/100

工事名	建築工房 kura	管理者	設計者	担当者	図面名	図面NO
（富谷町）　町中会館　新築工事	(有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	池下　久幸 一級建築士 第280837号	池下　久幸 一級建築士 第280837号		鋼製建具表・鋼製建具配置図	A-23
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺　S:1/75 S:1/100	

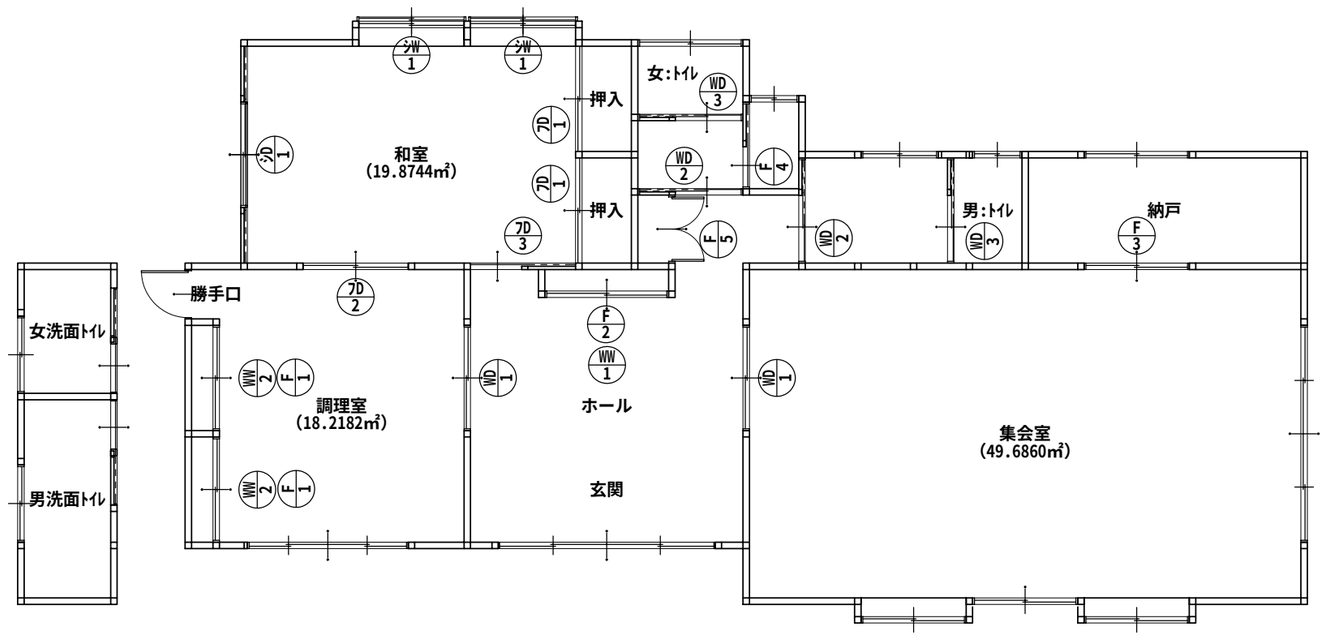
記号	WD 1	WD 2	WD 3	F 1	F 2	F 3
	2ヶ所	2ヶ所	2ヶ所	2ヶ所	1ヶ所	1ヶ所
姿図						
部屋名	集会室・調理室	女:洗面・男:洗面ﾄｲﾚ	女:ﾄｲﾚ・男:ﾄｲﾚ	1階食器戸棚（下部）	1階飾り棚（下部）	1階納戸
型式	2枚引違い	ｸﾛｰｻﾞｰ付吊戸・2連片引き	2枚連動吊戸	2枚引違い	2枚引違い	2枚引違い
材質	ﾌﾗｯｼｭ	ﾌﾗｯｼｭ	ﾌﾗｯｼｭ	ﾌﾗｯｼｭ	ﾌﾗｯｼｭ	ﾌﾗｯｼｭ
見込	30mm	30mm	30mm	30mm	30mm	30mm
仕上	非塩ビ化粧ｼｰﾄ	非塩ビ化粧ｼｰﾄ	非塩ビ化粧ｼｰﾄ	化粧合板	化粧合板	非塩ビ化粧ｼｰﾄ
ガラス	4MM 型	ｱｸﾘﾙ樹脂	4MM型			
金物	附属金物一式、ﾌﾗｯﾄﾚｰﾙ	附属金物一式	附属金物一式、表示ｶﾏ錠			附属金物一式、ﾌﾗｯﾄﾚｰﾙ
備考	ﾀﾞｲｹﾝ RIIIｼﾘｰｽﾞ24ﾃﾞｻﾞｲﾝ 同等品	ﾀﾞｲｹﾝ RIIIｼﾘｰｽﾞC4ﾃﾞｻﾞｲﾝ 同等品	ﾀﾞｲｹﾝ RIIIｼﾘｰｽﾞ08ﾃﾞｻﾞｲﾝ 同等品			ﾀﾞｲｹﾝ RIIIｼﾘｰｽﾞ01ﾃﾞｻﾞｲﾝ 同等品

記号	F 4	F 5	JD 1	JD 2	JD 3	WW 1
	1ヶ所	1ヶ所	2ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所
姿図						
部屋名	女:ﾄｲﾚ	物入・SK	和室押入	和室・調理室	ホール・和室	1階飾り棚（上部）
型式	片引き	両開き	2枚引違い	2枚引違い	片引き	2枚引違い
材質	ﾌﾗｯｼｭ	ﾌﾗｯｼｭ	ふすま：新鳥の子紙貼り	両面ふすま：新鳥の子紙貼り	両面ふすま：新鳥の子紙貼り	木製
見込	30mm	30mm				
仕上	非塩ビ化粧ｼｰﾄ	非塩ビ化粧ｼｰﾄ	枠：ｶｼｭｰ塗り	枠：ｶｼｭｰ塗り	枠：ｶｼｭｰ塗り	ｽﾌﾟﾙｽ
ガラス	4MM型					3MMﾄｰﾒｲ
金物	附属金物一式、表示ｶﾏ錠		引手：新桑60口	引手：新桑60口	引手：新桑60口	引手
備考	ﾀﾞｲｹﾝ RIIIｼﾘｰｽﾞ08ﾃﾞｻﾞｲﾝ 同等品	ﾀﾞｲｹﾝ RIIIｼﾘｰｽﾞ00ﾃﾞｻﾞｲﾝ 同等品				

工事名	（富谷町） 町中会館 新築工事	建築工房 蔵 kura	(有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録 宮城県 第11610037号	管理者 池下 久幸 一級建築士 第280837号	設計者 池下 久幸 一級建築士 第280837号	担当者	図面名 木製建具表①	図面NO A-24
備考			981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax 022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺 S:1/75	

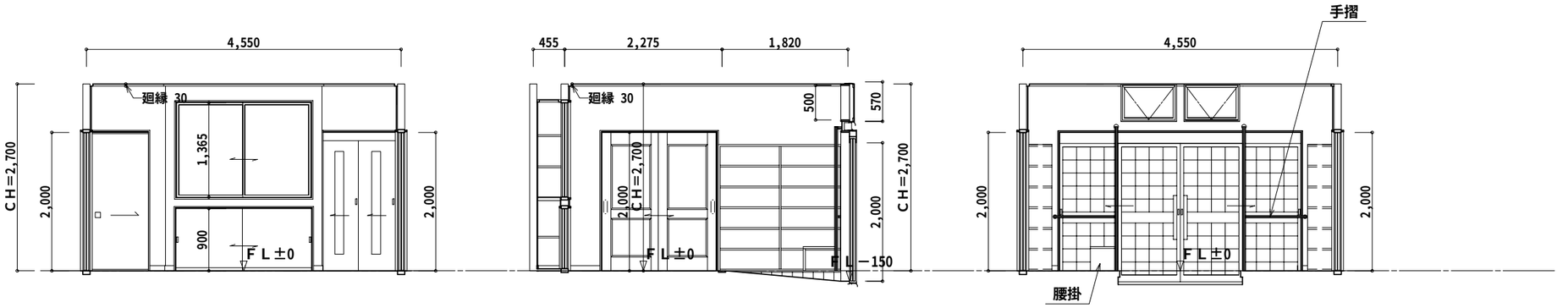
記号	WW 2	シD 1	シW 1
	2ヶ所	1ヶ所	2ヶ所
姿図			
部屋名	1階食器戸棚（上部）	1階和室	1階和室
型式	2枚引違い	引分け	2枚引違い
材質	木製	雪見障子	障子
見込	33mm	33mm	33mm
仕上	ｽﾌﾟﾙｽ	ｽﾌﾟﾙｽ CLつや消し塗装	ｽﾌﾟﾙｽ CLつや消し塗装
ガラス	3MMﾄｰﾒｲ	障子紙（ﾆｭｰﾀﾌﾄｯﾌﾟ同等品）	障子紙（ﾆｭｰﾀﾌﾄｯﾌﾟ同等品）
金物	引手	引手、敷居滑り	引手、敷居滑り
備考			

木製建具配置図　　S:1/100

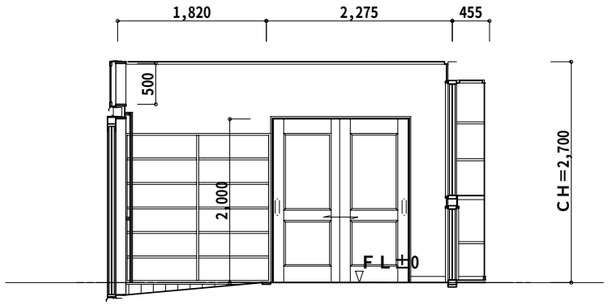


工事名 （富谷町）　町中会館　新築工事	建築工房 蔵 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	管理者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	設計者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	担当者	図面名 木製建具表②、木製建具配置図	図面NO A-25
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺　S:1/75 S:1/100	

部屋名	ホール･廊下･玄関･飾り棚･SK
床	磁器質ﾀｲﾙ 100×100、ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ
巾木	既製品　MDF
壁	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ
腰壁	
天井	化粧石膏ボード
廻縁	既製品　MDF
備考	下駄箱収納

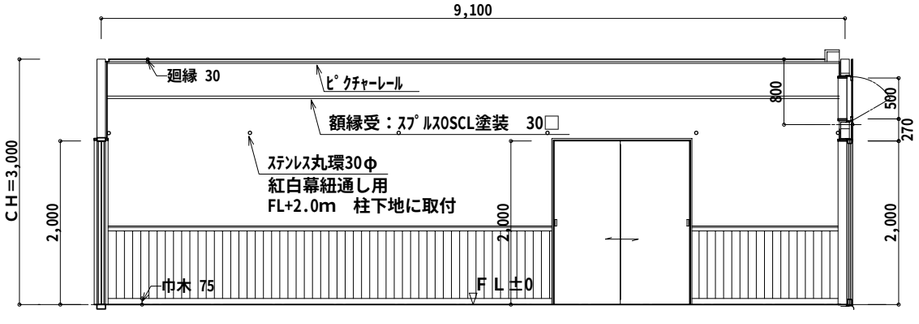


1面　ホール･廊下･玄関･飾り棚･SK　2面　3面

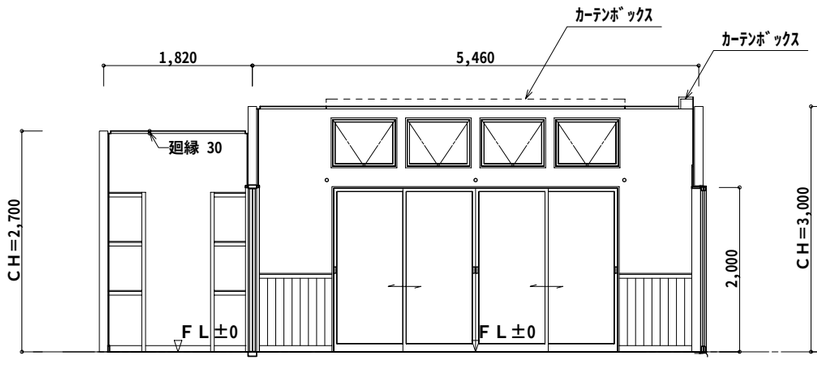


4面

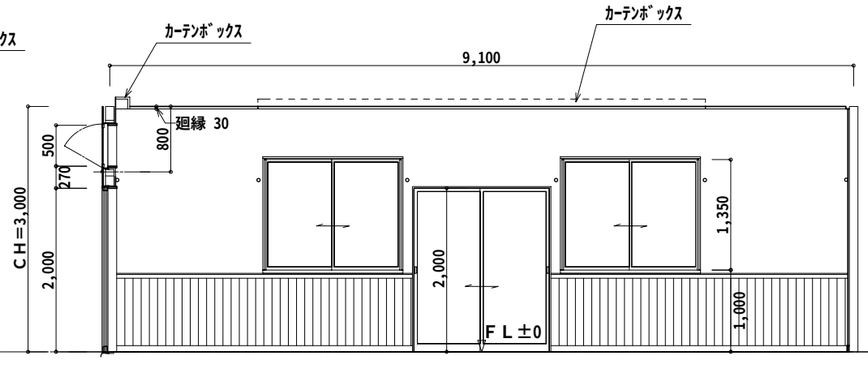
部屋名	集会室	納戸
床	ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ	
巾木	杉　OSCL塗装	
壁	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ	耐水合板ｱ12 OSCL塗装
腰壁	杉板実付OSCL塗装(集会室のみ)	
天井	ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ
廻縁	既製品　MDF	
備考		



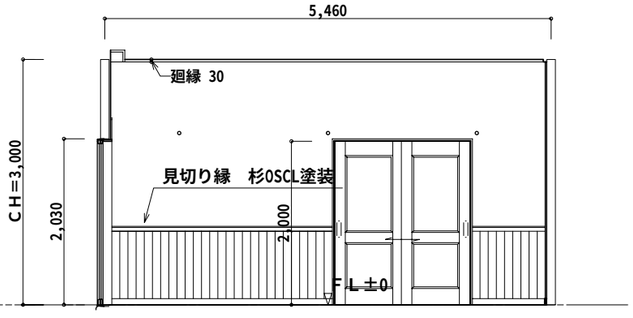
1面



2面



3面

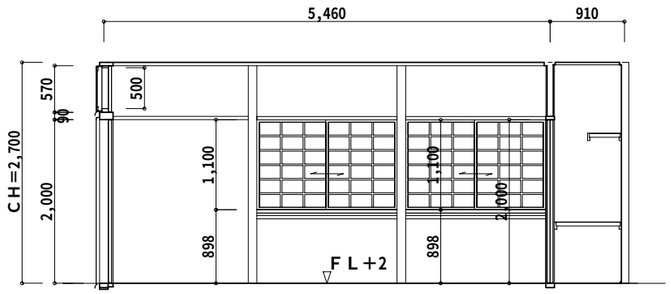


4面

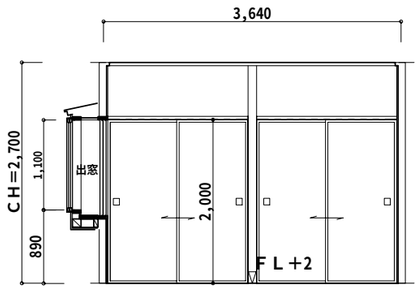
集会室･納戸

工事名	建築工房 kura	管理者	設計者	担当者	図面名	図面NO
（富谷町）　町中会館　新築工事	(有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	池下　久幸 一級建築士 第280837号	池下　久幸 一級建築士 第280837号		展開図①	A-26
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺　1/75	

部屋名	和室	押入
床	畳	ﾗﾜﾝ合板ｱ12
巾木	畳寄せ	雑巾摺
壁	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ	押入用PBｱ9.5
腰壁		
天井	裏桟付化粧天井ﾎﾞｰﾄﾞ	ﾗﾜﾝ合板ｱ5.5
廻縁	木製	木製
備考		棚：合板ｱ5.5

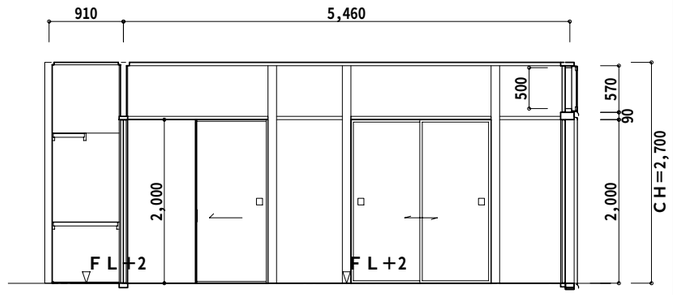


1面

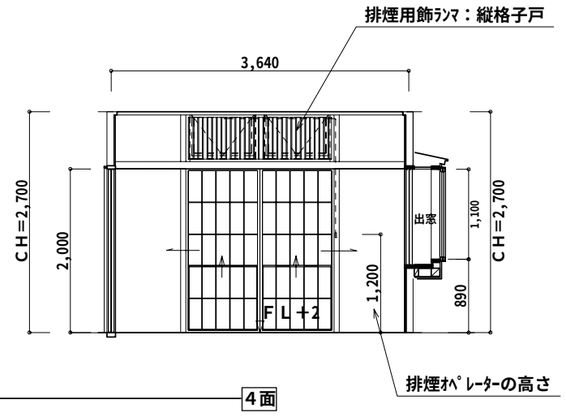


2面

和室･押入･押入

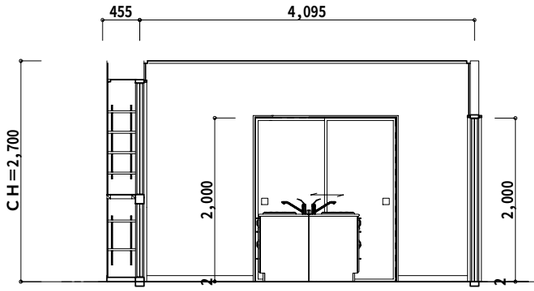


3面

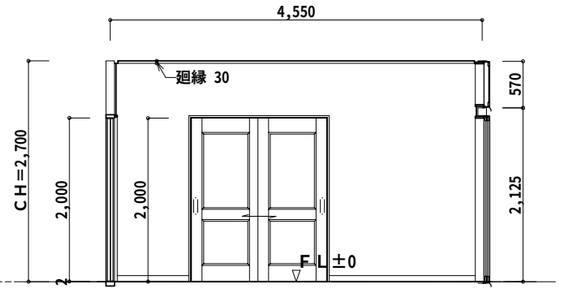


4面

部屋名	調理室
床	ｸｯｼｮﾝﾌﾛｱｰ　ｱ2.3
巾木	既製品　MDF　H60
壁	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ
腰壁	
天井	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ
廻縁	既製品　MDF
備考	

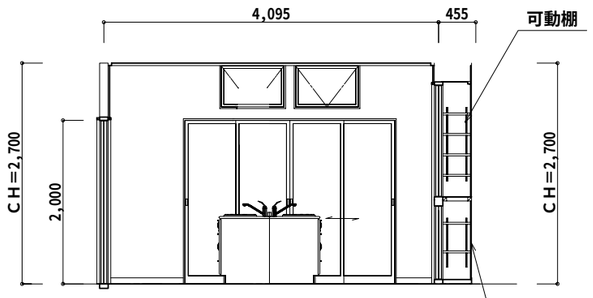


1面

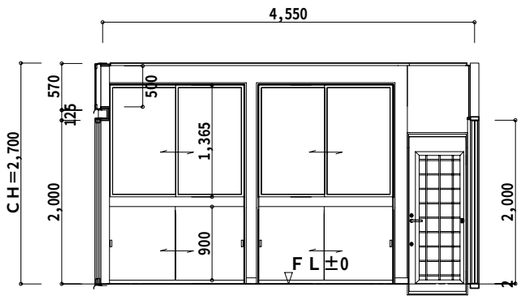


2面

調理室･勝手口･食器戸棚･食器戸棚



3面

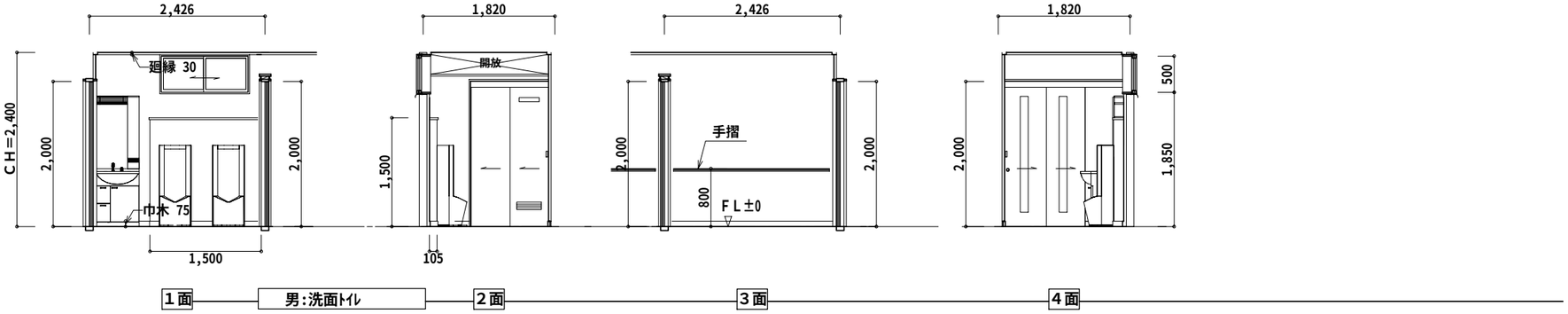


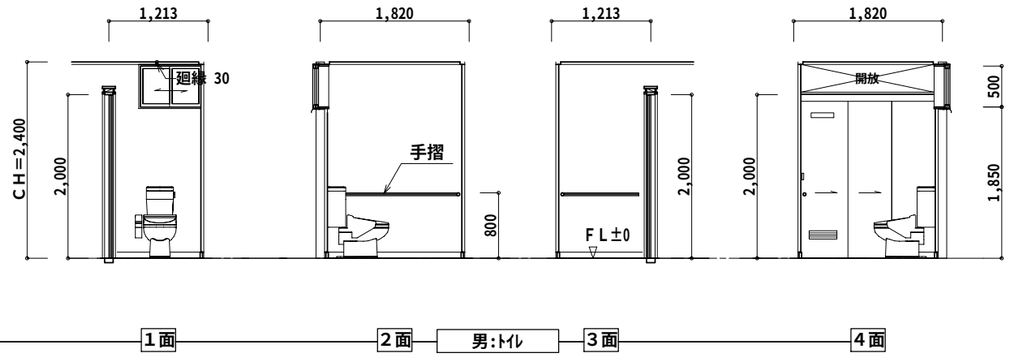
4面

部屋名	勝手口
床	ﾓﾙﾀﾙ仕上げ
巾木	既製品　MDF　H60
壁	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ
腰壁	
天井	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ
廻縁	既製品　MDF
備考	上り框･付框　H150

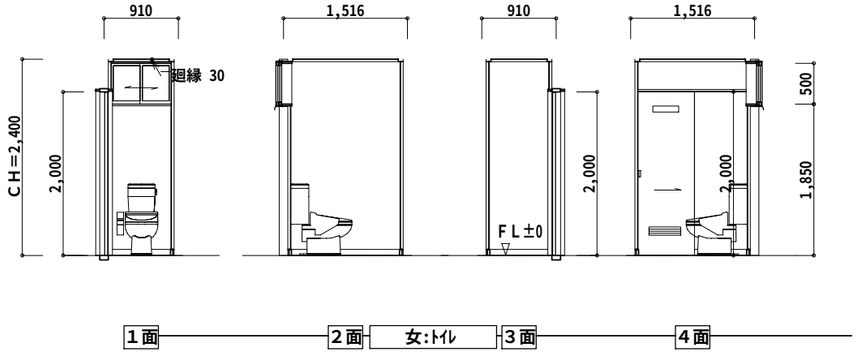
工事名 （富谷町）　町中会館　新築工事	建築工房 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	管理者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	設計者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	担当者	図面名 展開図②	図面NO A-27
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺　1/75	

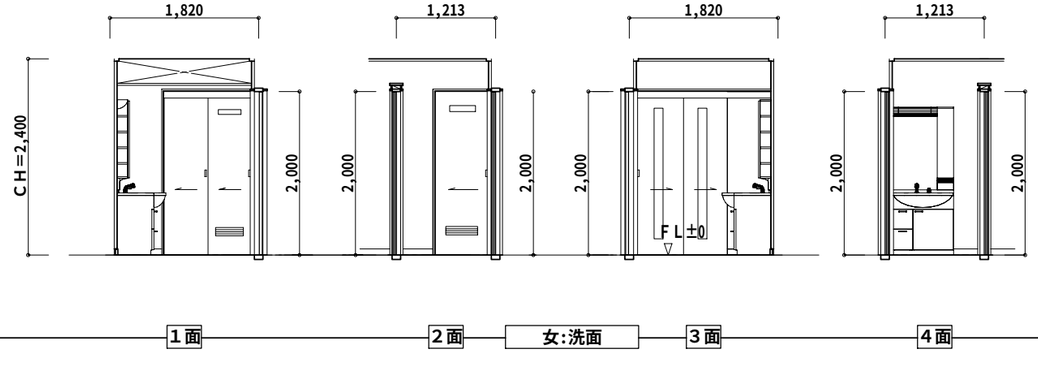
部屋名	男:洗面ﾄｲﾚ、ﾄｲﾚ
床	長尺塩ビシート　ｱ2.0
巾木	ﾋﾞﾆﾙ　H60
壁	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ
腰壁	
天井	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ
廻縁	既製品（MDF）
備考	ｽﾃﾝﾚｽ笠木

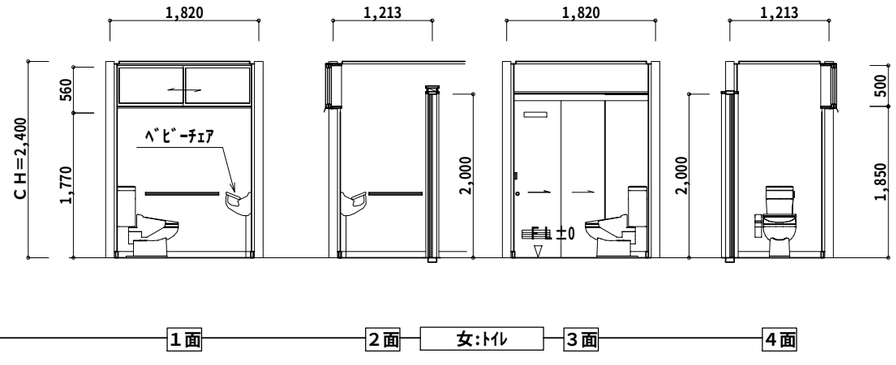




部屋名	女:洗面、ﾄｲﾚ、ﾄｲﾚ
床	長尺塩ビシート　ｱ2.0
巾木	ﾋﾞﾆﾙ　H60
壁	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ
腰壁	
天井	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ
廻縁	既製品（MDF）
備考	

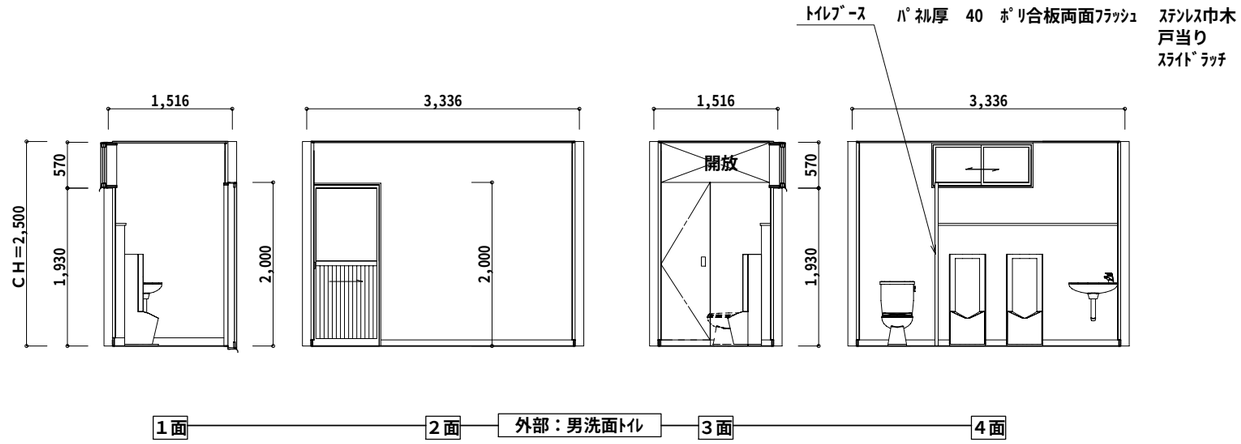




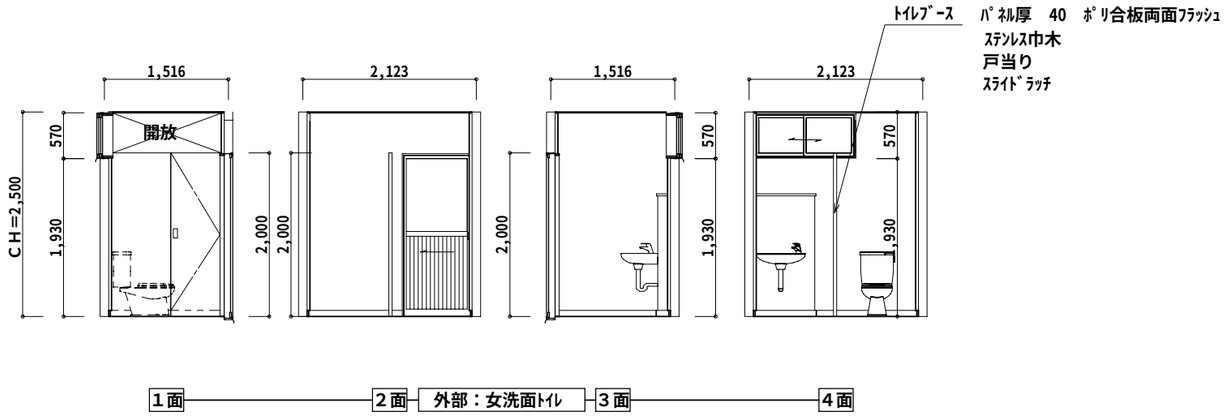


工事名	（富谷町）　町中会館　新築工事		管理者	設計者	担当者	図面名	図面NO
備考		建築工房 厩 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号 981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	池下　久幸 一級建築士 第280837号 日付	池下　久幸 一級建築士 第280837号 日付	日付	展開図　③ 縮尺　1/75	A-28

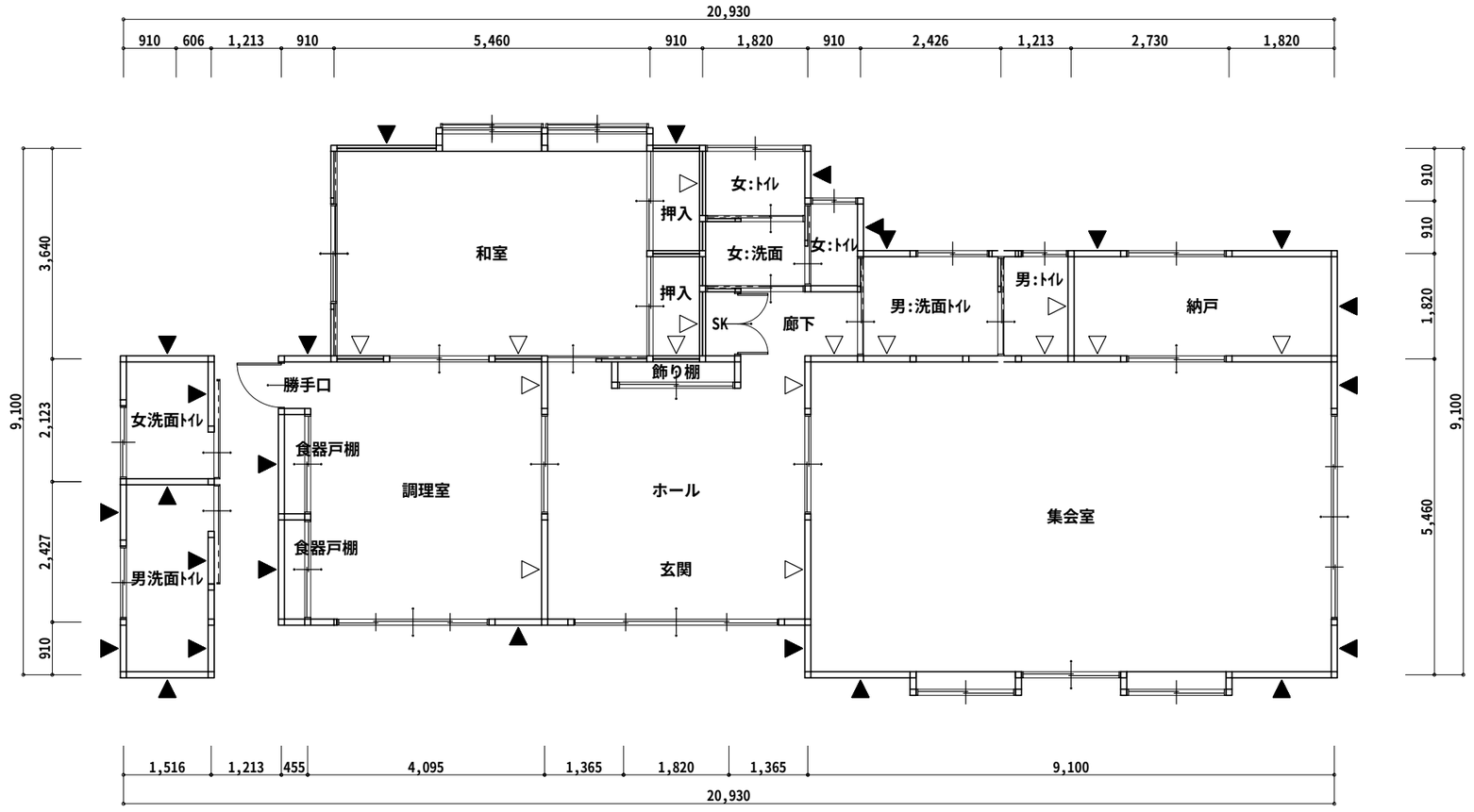
部屋名	外部：男洗面ﾄｲﾚ
床	磁器質ﾀｲﾙ 100×100
巾木	磁器質ﾀｲﾙ 100×100
壁	ｹｲｶﾙ板　EP塗装
腰壁	ｹｲｶﾙ板　EP塗装
天井	ｹｲｶﾙ板　EP塗装
廻縁	塩ビ既製品
備考	



部屋名	外部：女洗面ﾄｲﾚ
床	磁器質ﾀｲﾙ 100×100
巾木	磁器質ﾀｲﾙ 100×100
壁	ｹｲｶﾙ板　EP塗装
腰壁	ｹｲｶﾙ板　EP塗装
天井	ｹｲｶﾙ板　EP塗装
廻縁	塩ビ既製品
備考	



工事名			管理者	設計者	担当者	図面名	図面NO
（富谷町）　町中会館　新築工事	建築工房 蔵 kura	(有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	池下　久幸 一級建築士 第280837号	池下　久幸 一級建築士 第280837号		展開図　④	A-29
備考		981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺　1/75	



１階平面図

凡例

記号	壁の構造		筋かいの構造		倍率
W1			木材45×90片方向	2.0	2.0
W2			木材45×90たすき掛	4.0	4.0
W3	ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ又は構造用ﾊﾟﾈﾙ	2.5			2.5
W4	ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ又は構造用ﾊﾟﾈﾙ	2.5	木材45×90片方向	2.0	4.5
W5	ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ又は構造用ﾊﾟﾈﾙ	2.5	木材45×90たすき掛	4.0	5.0
W6			木材90×90片方向	3.0	3.0
W7			木材90×90たすき掛	5.0	5.0
W8	木ずり片面	0.5	木材45×90片方向	2.0	2.5

床面積(地震力)に係る条件

- ■ 一般区域
- □ 特定行政庁が指定する軟弱地盤区域(一般区域の1.5倍)
- □ 特定行政庁が指定するその他の区域
- □ 壁・屋根の重量が重い建築物(土蔵造、瓦葺等)
- ■ 屋根の軽い建築物(金属板、スレート葺等)
- □ 準耐火構造の耐火性能確保(1.25倍)
- □ 割り増し倍率考慮

見付面積(風圧力)に係る条件

- □ 特定行政庁が認める強風区域
- ■ 上記以外の区域

床面積表

単位 ㎡

階		面積		計
1	①	0.91×4.55	4.15	146.62
	②	8.19×8.19	67.08	
	③	0.91×8.19	7.46	
	④	8.19×7.28	59.63	
	⑤	1.52×5.46	8.30	

必要軸組長算定表

単位 m

床面積(地震力)に対する必要軸組長

階	方向	床面積	乗ずる数値	必要軸組長
1	X	146.62	0.110	16.13
	Y			

見付面積(風圧力)に対する必要軸組長

階	方向	見付面積	乗ずる数値	必要軸組長
1	X	30.16	0.500	15.08
	Y	80.94		40.47

存在軸組長算定表

単位 m

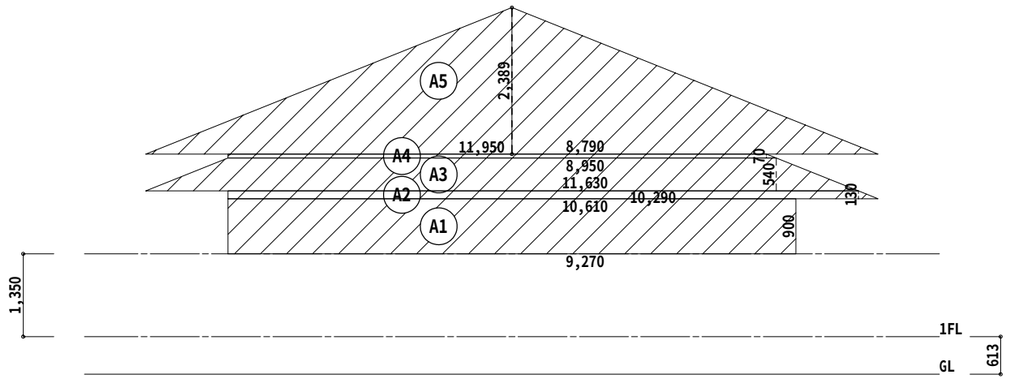
階	方向	記号	倍率	×	長さ	×	個所	=	軸組長	合計
1	X	W3	2.5		1.51		3		11.32	57.27
		W3	2.5		1.82		4		18.20	
		W3	2.5		0.91		5		11.37	
		W1	2.0		0.91		7		12.74	
		W1	2.0		1.82		1		3.64	
	Y	W3	2.5		0.91		8		18.20	56.92
		W3	2.5		1.21		1		3.02	
		W3	2.5		1.06		1		2.65	
		W3	2.5		1.82		3		13.65	
		W1	2.0		0.91		2		3.64	
		W1	2.0		1.82		3		10.92	
		W1	2.0		1.21		2		4.84	

軸組判定表

単位 m

階	方向	存在軸組長	判定	必要軸組長		壁余裕度
				床面積(地震力)	見付面積(風圧力)	
1	X	57.27	> OK	16.13	15.08	3.55
	Y	56.92	> OK	16.13	40.47	1.40

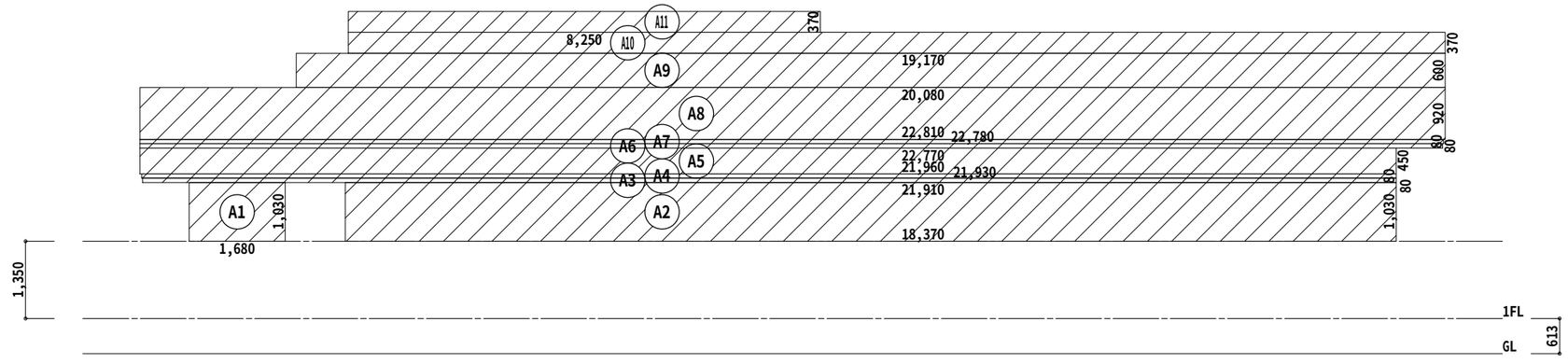
工事名		管理者	設計者	担当者	図面名	図面NO
（富谷町）　町中会館　新築工事	建築工房 蔵 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	池下　久幸 一級建築士 第280837号	池下　久幸 一級建築士 第280837号		軸組判定表	A-30
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺	



X方向(北面)軸組用見付面積算定図

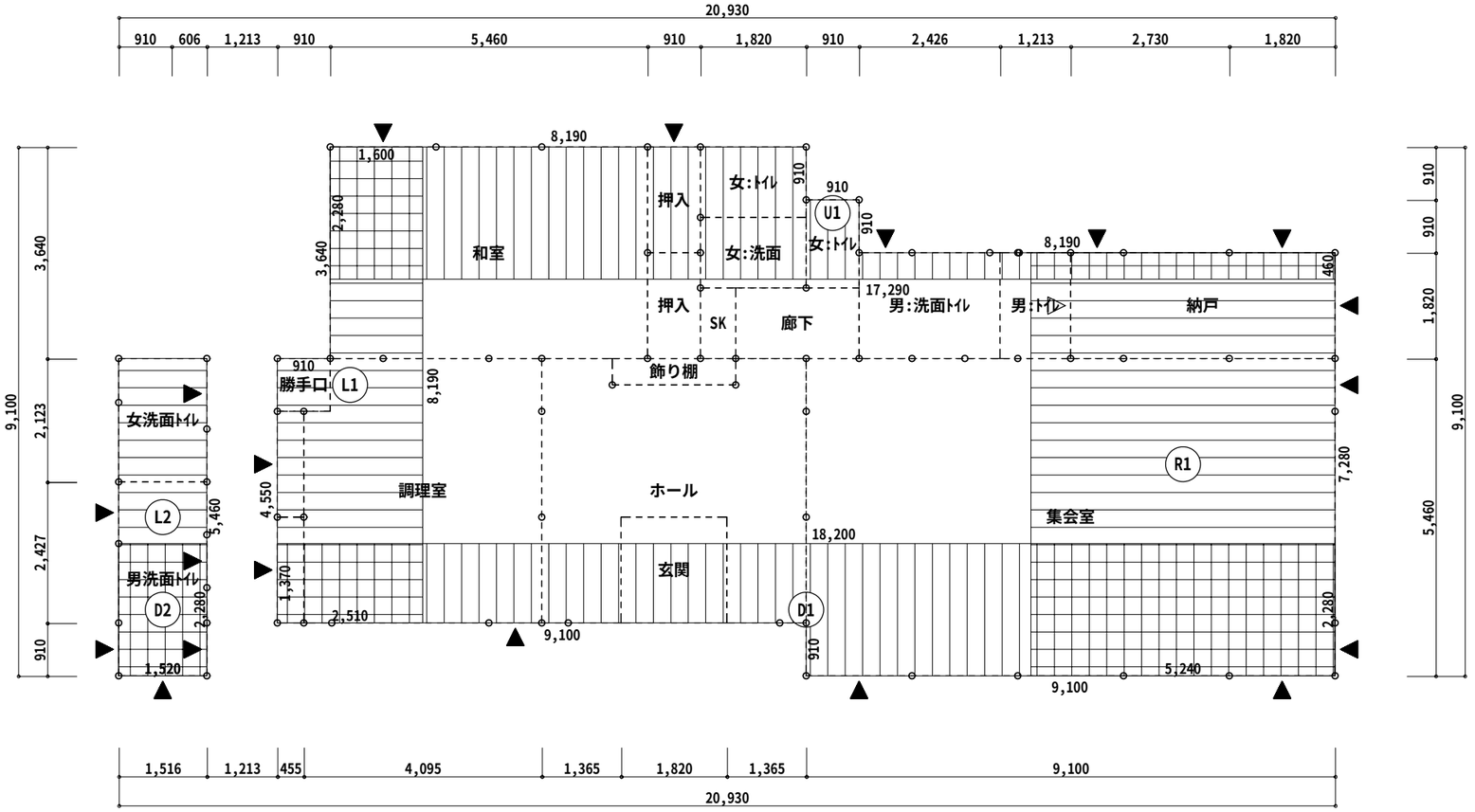
見付面積表　　単位 ㎡

方向	階		面積		計	累計
X	1	A1	9.27×0.90	8.35	30.17	30.17
		A2	(10.61+10.29)×0.13÷2.0	1.36		
		A3	(11.63+8.95)×0.54÷2.0	5.56		
		A4	(8.95+8.79)×0.07÷2.0	0.63		
		A5	11.95×2.389÷2.0	14.27		
Y	1	A1	1.68×1.03	1.74	80.94	80.94
		A2	18.37×1.03	18.93		
		A3	21.91×0.08	1.76		
		A4	21.93×0.08	1.76		
		A5	21.96×0.45	9.89		
		A6	22.77×0.08	1.83		
		A7	22.78×0.08	1.83		
		A8	22.81×0.92	20.99		
		A9	20.08×0.60	12.05		
		A10	19.17×0.37	7.10		
		A11	8.25×0.37	3.06		



Y方向(東面)軸組用見付面積算定図

工事名 （富谷町）　町中会館　新築工事	建築工房 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	管理者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	設計者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	担当者	図面名 見付面積表	図面NO A-31
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺	



１階壁釣り合い算定図

側端部分床面積表 単位 ㎡

階	方向			面積		計
1	X	上	U1		23.61	23.61
		下	D1		33.13	36.60
			D2	1.52×2.28	3.47	
	Y	左	L1		17.19	25.49
			L2	1.52×5.46	8.30	
		右	R1	5.24×7.28	38.15	38.15

側端部分必要軸組長算定表 単位 m

階	方向		床面積 ㎡	物置等 ㎡	合計床面積 ㎡	乗ずる数値	必要軸組長
1	X	上	23.61	0.00	23.61	0.110	2.60
		下	36.60	0.00	36.60	0.110	4.03
	Y	左	25.49	0.00	25.49	0.110	2.81
		右	38.15	0.00	38.15	0.110	4.20

側端部分存在軸組長算定表 単位 m

階	方向		記号	倍率	X	長さ	X	個所	=	軸組長	合計
1	X	上	W3	2.5		1.82		2		9.10	15.92
			W3	2.5		0.91		3		6.82	
		下	W3	2.5		1.82		2		9.10	15.14
			W3	2.5		0.91		1		2.27	
			W3	2.5		1.51		1		3.77	
	Y	左	W3	2.5		0.91		3		6.82	21.59
			W3	2.5		1.21		1		3.02	
			W3	2.5		1.06		1		2.65	
			W3	2.5		1.82		2		9.10	
		右	W3	2.5		0.91		2		4.55	12.74
			W3	2.5		1.82		1		4.55	
			W1	2.0		1.82		1		3.64	

壁釣り合い判定表 単位 m

階	方向		必要軸組長	存在軸組長	壁量充足率	壁率比	判定
1	X	上	2.60	15.92	6.12	ー	OK
		下	4.03	15.14	3.75		
	Y	左	2.81	21.59	7.68	ー	OK
		右	4.20	12.74	3.03		

凡例

記号	壁の構造		筋かいの構造		倍率
W1			木材45×90片方向	2.0	2.0
W2			木材45×90たすき掛	4.0	4.0
W3	ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ又は構造用ﾊﾟﾈﾙ	2.5			2.5
W4	ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ又は構造用ﾊﾟﾈﾙ	2.5	木材45×90片方向	2.0	4.5
W5	ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ又は構造用ﾊﾟﾈﾙ	2.5	木材45×90たすき掛	4.0	5.0
W6			木材90×90片方向	3.0	3.0
W7			木材90×90たすき掛	5.0	5.0
W8	木ずり片面	0.5	木材45×90片方向	2.0	2.5

工事名 （富谷町） 町中会館 新築工事

備考

建築工房 風 kura
(有)池下建築設計
一級建築士事務所
事務所登録 宮城県 第11610037号
981-3302
宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3
Tel・Fax 022-348-8555

管理者 池下 久幸 一級建築士 第280837号 日付

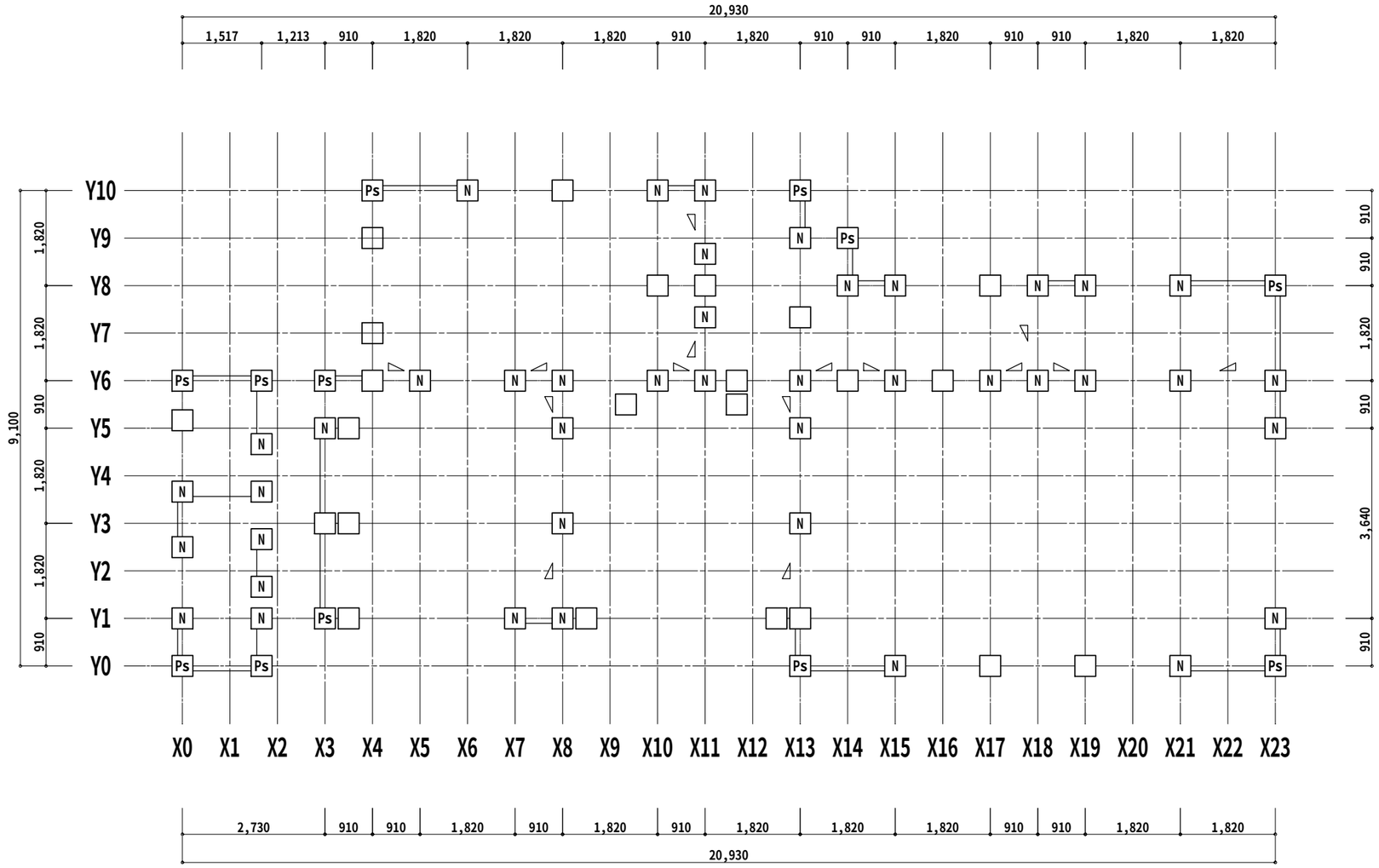
設計者 池下 久幸 一級建築士 第280837号 日付

担当者 日付

図面名 壁釣り合い判定表

縮尺

図面NO A-32



１階柱壁伏図

接合部凡例

記号		仕様	N	倍率
(い)		短ほぞ差し又はかすがい打ち	0.00	
(ろ)	N	長ほぞ差し込み栓又はL字型金物	0.65	0.7
(ろ)	L	L字型金物		0.7
(は)	V	V字型金物	1.00	1.0
(は)	T	T字型金物		1.0
(に)	P	羽子板ﾎﾞﾙﾄ	1.40	1.4
(に)	I	短冊金物		1.4
(ほ)	Ps	羽子板ﾎﾞﾙﾄ+ｽｸﾘｭｰ釘50	1.60	1.6
(ほ)	Is	短冊金物+ｽｸﾘｭｰ釘50		1.6
(へ)	2	10KN用引き寄せ金物	1.80	1.8
(と)	3	15KN用引き寄せ金物	2.80	2.8
(ち)	4	20KN用引き寄せ金物	3.70	3.7
(り)	5	25KN用引き寄せ金物	4.70	4.7
(ぬ)	32	15KN用引き寄せ金物×2	5.60	5.6
(る)	J1	腰掛け蟻若しくは大入れ蟻掛け+羽子板ﾎﾞﾙﾄ、短冊金物		1.9
(を)	J2	腰掛け蟻若しくは大入れ蟻掛け+羽子板ﾎﾞﾙﾄ、短冊金物×2		3.0
イ	S1	鉄筋Φ9、CN90×8		
ロ	S2	筋かい:15×90、N65×5平打ち		
ハ	S3	筋かい:30×90、BP		
ニ	S4	筋かい:45×90、金物:BP-2		
ホ	S5	筋かい:90×90、ﾎﾞﾙﾄΦ12		

胴差と通し柱の接合部の仕様

	胴差と通し柱の条件	仕口
T1	通し柱の片側に胴差が来る場合	胴差を柱にかたぎ大入れ短ほぞ差しの上、羽子板ﾎﾞﾙﾄ、かね折り金物又は同等以上の仕口
T2	通し柱の両側に胴差が来る場合	胴差を柱にかたぎ大入れ短ほぞ差しの上、短冊金物又は、同等以上の仕口で胴差相互を緊結
T3	通し柱と胴差の接合部の近くに90×90以上の筋かいが来る場合(通し柱が建物の出隅にあるか、筋かい壁が外壁と直交して接する場合)	胴差を通し柱に、15KN用引き寄せ金物を水平に用いて緊結

工事名	建築工房 kura	管理者	設計者	担当者	図面名
（富谷町）　町中会館　新築工事	(有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	池下　久幸 一級建築士 第280837号	池下　久幸 一級建築士 第280837号		１階柱壁伏図
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺

図面ＮＯ **A-33**

柱接合部判定表

階	通し柱	柱位置 X	柱位置 Y	出隅柱 階数1又は階数2の2階	出隅柱 階数2の1階	計算式 X方向		計算式 Y方向		N	柱頭 仕様	柱頭 判定	柱脚 仕様	柱脚 判定	胴差と通し柱 仕様	胴差と通し柱 判定
1		0	0	○	ー	2.5×0.8−0.4	1.60	2.5×0.8−0.4	1.60	1.60	Ps(ほ)	OK	Ps(ほ)	OK		
		1.7	0	○	ー	2.5×0.8−0.4	1.60	2.5×0.8−0.4	1.60	1.60	Ps(ほ)	OK	Ps(ほ)	OK		
		13	0	○	ー	2.5×0.8−0.4	1.60	2.5×0.8−0.4	1.60	1.60	Ps(ほ)	OK	Ps(ほ)	OK		
		15	0	×	ー	2.5×0.5−0.6	0.65	0.0×0.5−0.6	-0.60	0.65	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		17	0	×	ー	0.0×0.5−0.6	-0.60	0.0×0.5−0.6	-0.60	-0.60	□(い)	OK	□(い)	OK		
		19	0	×	ー	0.0×0.5−0.6	-0.60	0.0×0.5−0.6	-0.60	-0.60	□(い)	OK	□(い)	OK		
		21	0	×	ー	2.5×0.5−0.6	0.65	0.0×0.5−0.6	-0.60	0.65	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		23	0	○	ー	2.5×0.8−0.4	1.60	2.5×0.8−0.4	1.60	1.60	Ps(ほ)	OK	Ps(ほ)	OK		
		0	1	×	ー	0.0×0.5−0.6	-0.60	2.5×0.5−0.6	0.65	0.65	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		1.7	1	×	ー	0.0×0.5−0.6	-0.60	2.5×0.5−0.6	0.65	0.65	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		3	1	○	ー	0.0×0.8−0.4	-0.40	2.5×0.8−0.4	1.60	1.60	Ps(ほ)	OK	Ps(ほ)	OK		
		3.5	1	×	ー	0.0×0.5−0.6	-0.60	0.0×0.5−0.6	-0.60	-0.60	□(い)	OK	□(い)	OK		
		7	1	×	ー	2.5×0.5−0.6	0.65	0.0×0.5−0.6	-0.60	0.65	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		8	1	×	ー	2.5×0.5−0.6	0.65	(2.0+0.5)×0.5−0.6	0.65	0.65	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		8.5	1	×	ー	0.0×0.5−0.6	-0.60	0.0×0.5−0.6	-0.60	-0.60	□(い)	OK	□(い)	OK		
		12.5	1	×	ー	0.0×0.5−0.6	-0.60	0.0×0.5−0.6	-0.60	-0.60	□(い)	OK	□(い)	OK		
		13	1	×	ー	0.0×0.5−0.6	-0.60	(0.5+0.5)×0.5−0.6	-0.10	-0.10	□(い)	OK	□(い)	OK		
		23	1	×	ー	0.0×0.5−0.6	-0.60	2.5×0.5−0.6	0.65	0.65	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		1.7	1.7	×	ー	0.0×0.5−0.6	-0.60	2.5×0.5−0.6	0.65	0.65	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		0	2.5	×	ー	0.0×0.5−0.6	-0.60	2.5×0.5−0.6	0.65	0.65	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		1.7	2.7	×	ー	0.0×0.5−0.6	-0.60	2.5×0.5−0.6	0.65	0.65	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		3	3	×	ー	0.0×0.5−0.6	-0.60	0.0×0.5−0.6	-0.60	-0.60	□(い)	OK	□(い)	OK		
		3.5	3	×	ー	0.0×0.5−0.6	-0.60	0.0×0.5−0.6	-0.60	-0.60	□(い)	OK	□(い)	OK		
		8	3	×	ー	0.0×0.5−0.6	-0.60	(2.0−0.5)×0.5−0.6	0.15	0.15	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		13	3	×	ー	0.0×0.5−0.6	-0.60	(2.0−0.5)×0.5−0.6	0.15	0.15	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		0	3.7	×	ー	2.5×0.5−0.6	0.65	2.5×0.5−0.6	0.65	0.65	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		1.7	3.7	×	ー	2.5×0.5−0.6	0.65	0.0×0.5−0.6	-0.60	0.65	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		1.7	4.7	×	ー	0.0×0.5−0.6	-0.60	2.5×0.5−0.6	0.65	0.65	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		3	5	×	ー	0.0×0.5−0.6	-0.60	2.5×0.5−0.6	0.65	0.65	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		3.5	5	×	ー	0.0×0.5−0.6	-0.60	0.0×0.5−0.6	-0.60	-0.60	□(い)	OK	□(い)	OK		
		8	5	×	ー	0.0×0.5−0.6	-0.60	(2.0−0.5)×0.5−0.6	0.15	0.15	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		13	5	×	ー	0.0×0.5−0.6	-0.60	(2.0−0.5)×0.5−0.6	0.15	0.15	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		23	5	×	ー	0.0×0.5−0.6	-0.60	2.5×0.5−0.6	0.65	0.65	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		0	5.2	×	ー	0.0×0.5−0.6	-0.60	0.0×0.5−0.6	-0.60	-0.60	□(い)	OK	□(い)	OK		
		9.3	5.5	×	ー	0.0×0.5−0.6	-0.60	0.0×0.5−0.6	-0.60	-0.60	□(い)	OK	□(い)	OK		
		11.7	5.5	×	ー	0.0×0.5−0.6	-0.60	0.0×0.5−0.6	-0.60	-0.60	□(い)	OK	□(い)	OK		
		0	6	○	ー	2.5×0.8−0.4	1.60	0.0×0.8−0.4	-0.40	1.60	Ps(ほ)	OK	Ps(ほ)	OK		
		1.7	6	○	ー	2.5×0.8−0.4	1.60	2.5×0.8−0.4	1.60	1.60	Ps(ほ)	OK	Ps(ほ)	OK		
		3	6	○	ー	2.5×0.8−0.4	1.60	0.0×0.8−0.4	-0.40	1.60	Ps(ほ)	OK	Ps(ほ)	OK		
		4	6	×	ー	(0.5+0.5)×0.5−0.6	-0.10	0.0×0.5−0.6	-0.60	-0.10	□(い)	OK	□(い)	OK		
		5	6	×	ー	(2.0−0.5)×0.5−0.6	0.15	0.0×0.5−0.6	-0.60	0.15	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		7	6	×	ー	(2.0−0.5)×0.5−0.6	0.15	0.0×0.5−0.6	-0.60	0.15	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		8	6	×	ー	(2.0+0.5)×0.5−0.6	0.65	(2.0+0.5)×0.5−0.6	0.65	0.65	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		10	6	×	ー	(2.0+0.5)×0.5−0.6	0.65	0.0×0.5−0.6	-0.60	0.65	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		11	6	×	ー	(2.0−0.5)×0.5−0.6	0.15	(2.0+0.5)×0.5−0.6	0.65	0.65	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		11.7	6	×	ー	0.0×0.5−0.6	-0.60	0.0×0.5−0.6	-0.60	-0.60	□(い)	OK	□(い)	OK		
		13	6	×	ー	(2.0−0.5)×0.5−0.6	0.15	(2.0+0.5)×0.5−0.6	0.65	0.65	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		14	6	×	ー	(0.0+1.0)×0.5−0.6	-0.10	0.0×0.5−0.6	-0.60	-0.10	□(い)	OK	□(い)	OK		
		15	6	×	ー	(2.0−0.5)×0.5−0.6	0.15	0.0×0.5−0.6	-0.60	0.15	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		16	6	×	ー	0.0×0.5−0.6	-0.60	0.0×0.5−0.6	-0.60	-0.60	□(い)	OK	□(い)	OK		
		17	6	×	ー	(2.0−0.5)×0.5−0.6	0.15	0.0×0.5−0.6	-0.60	0.15	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		18	6	×	ー	(0.0+1.0)×0.5−0.6	-0.10	(2.0−0.5)×0.5−0.6	0.15	0.15	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		19	6	×	ー	(2.0−0.5)×0.5−0.6	0.15	0.0×0.5−0.6	-0.60	0.15	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		21	6	×	ー	(2.0−0.5)×0.5−0.6	0.15	0.0×0.5−0.6	-0.60	0.15	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		23	6	×	ー	(2.0+0.5)×0.5−0.6	0.65	0.0×0.5−0.6	-0.60	0.65	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		11	7.3	×	ー	0.0×0.5−0.6	-0.60	(2.0−0.5)×0.5−0.6	0.15	0.15	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		13	7.3	×	ー	0.0×0.5−0.6	-0.60	0.0×0.5−0.6	-0.60	-0.60	□(い)	OK	□(い)	OK		
		10	8	×	ー	0.0×0.5−0.6	-0.60	0.0×0.5−0.6	-0.60	-0.60	□(い)	OK	□(い)	OK		
		11	8	×	ー	0.0×0.5−0.6	-0.60	0.0×0.5−0.6	-0.60	-0.60	□(い)	OK	□(い)	OK		
		14	8	×	ー	2.5×0.5−0.6	0.65	2.5×0.5−0.6	0.65	0.65	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		15	8	×	ー	2.5×0.5−0.6	0.65	0.0×0.5−0.6	-0.60	0.65	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		17	8	×	ー	0.0×0.5−0.6	-0.60	0.0×0.5−0.6	-0.60	-0.60	□(い)	OK	□(い)	OK		
		18	8	×	ー	2.5×0.5−0.6	0.65	(2.0+0.5)×0.5−0.6	0.65	0.65	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		19	8	×	ー	2.5×0.5−0.6	0.65	0.0×0.5−0.6	-0.60	0.65	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		21	8	×	ー	2.5×0.5−0.6	0.65	0.0×0.5−0.6	-0.60	0.65	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		23	8	○	ー	2.5×0.8−0.4	1.60	2.5×0.8−0.4	1.60	1.60	Ps(ほ)	OK	Ps(ほ)	OK		
		11	8.7	×	ー	0.0×0.5−0.6	-0.60	(2.0−0.5)×0.5−0.6	0.15	0.15	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		13	9	×	ー	0.0×0.5−0.6	-0.60	2.5×0.5−0.6	0.65	0.65	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		14	9	○	ー	0.0×0.8−0.4	-0.40	2.5×0.8−0.4	1.60	1.60	Ps(ほ)	OK	Ps(ほ)	OK		
		4	10	○	ー	2.5×0.8−0.4	1.60	0.0×0.8−0.4	-0.40	1.60	Ps(ほ)	OK	Ps(ほ)	OK		
		6	10	×	ー	2.5×0.5−0.6	0.65	0.0×0.5−0.6	-0.60	0.65	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		8	10	×	ー	0.0×0.5−0.6	-0.60	0.0×0.5−0.6	-0.60	-0.60	□(い)	OK	□(い)	OK		
		10	10	×	ー	2.5×0.5−0.6	0.65	0.0×0.5−0.6	-0.60	0.65	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		11	10	×	ー	2.5×0.5−0.6	0.65	(2.0+0.5)×0.5−0.6	0.65	0.65	N(ろ)	OK	N(ろ)	OK		
		13	10	○	ー	0.0×0.8−0.4	-0.40	2.5×0.8−0.4	1.60	1.60	Ps(ほ)	OK	Ps(ほ)	OK		

接合部凡例

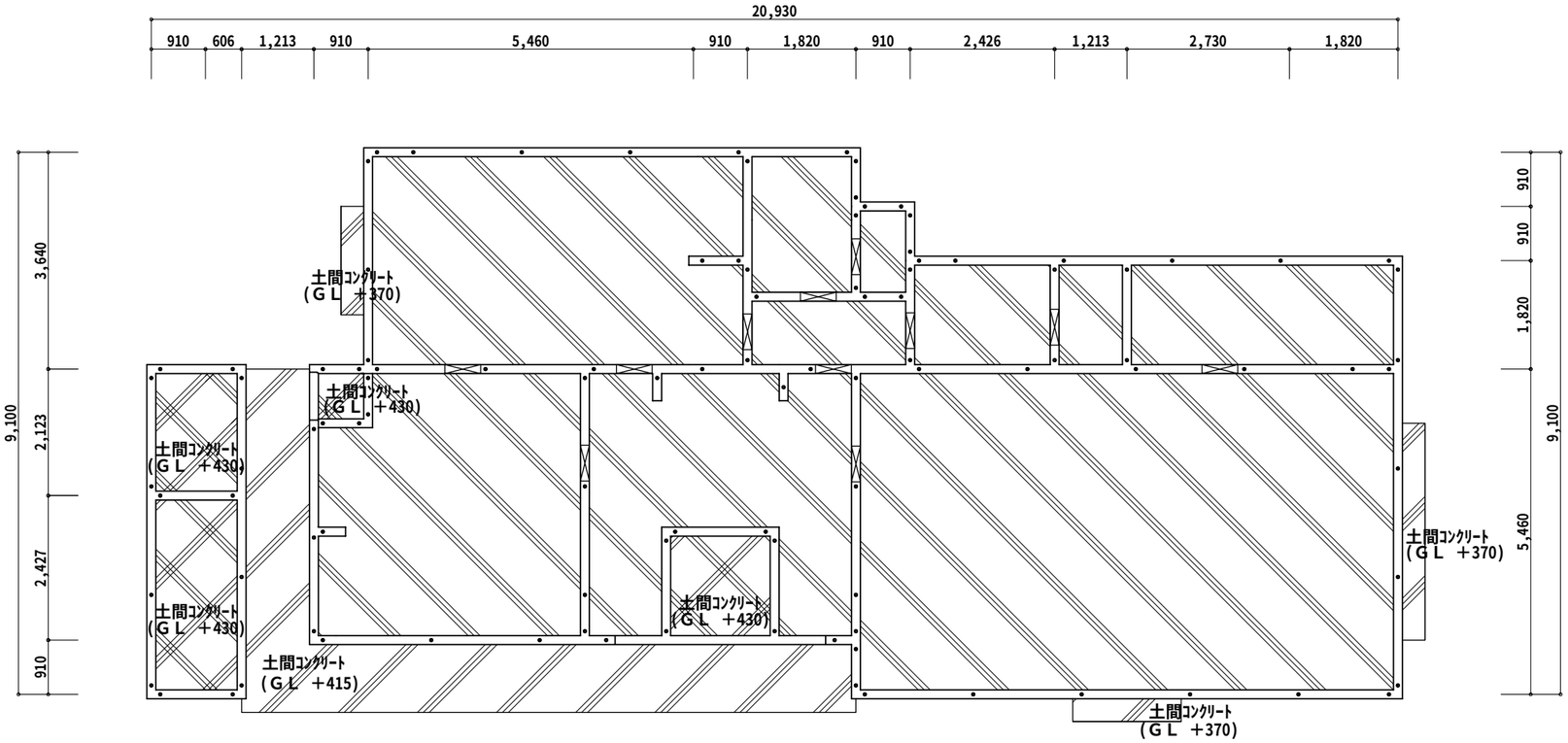
記号		仕様	N	倍率
(い)		短ほぞ差し又はかすがい打ち	0.00	
(ろ)	N	長ほぞ差し込み栓又はL字型金物	0.65	0.7
(ろ)	L	L字型金物		0.7
(は)	V	V字型金物	1.00	1.0
(は)	T	T字型金物		1.0
(に)	P	羽子板ﾎﾞﾙﾄ	1.40	1.4
(に)	I	短冊金物		1.4
(ほ)	Ps	羽子板ﾎﾞﾙﾄ+ｽｸﾘｭｰ釘50	1.60	1.6
(ほ)	Is	短冊金物+ｽｸﾘｭｰ釘50		1.6
(へ)	2	10KN用引き寄せ金物	1.80	1.8
(と)	3	15KN用引き寄せ金物	2.80	2.8
(ち)	4	20KN用引き寄せ金物	3.70	3.7
(り)	5	25KN用引き寄せ金物	4.70	4.7
(ぬ)	32	15KN用引き寄せ金物×2	5.60	5.6
(る)	J1	腰掛け蟻若しくは大入れ蟻掛け+羽子板ﾎﾞﾙﾄ、短冊金物		1.9
(を)	J2	腰掛け蟻若しくは大入れ蟻掛け+羽子板ﾎﾞﾙﾄ、短冊金物×2		3.0
イ	S1	鉄筋φ9、CN90×8		
ロ	S2	筋かい:15×90、N65×5平打ち		
ハ	S3	筋かい:30×90、BP		
ニ	S4	筋かい:45×90、金物:BP-2		
ホ	S5	筋かい:90×90、ﾎﾞﾙﾄφ12		

胴差と通し柱の接合部の仕様

	胴差と通し柱の条件	仕口
T1	通し柱の片側に胴差が来る場合	胴差を柱にかたぎ大入れ短ほぞ差しの上、羽子板ﾎﾞﾙﾄ、かね折り金物又は同等以上の仕口
T2	通し柱の両側に胴差が来る場合	胴差を柱にかたぎ大入れ短ほぞ差しの上、短冊金物又は、同等以上の仕口で胴差相互を緊結
T3	通し柱と胴差の接合部の近くに90×90以上の筋かいが来る場合(通し柱が建物の出隅にあるか、筋かい壁が外壁と直交して接する場合)	胴差を通し柱に、15KN用引き寄せ金物を水平に用いて緊結

工事名	建築工房 kura	管理者	図面名
（富谷町）　町中会館　新築工事	(有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	池下　久幸 一級建築士 第280837号	柱接合部判定表
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	縮尺

設計者	担当者	図面NO
池下　久幸 一級建築士 第280837号		A-34
日付	日付	



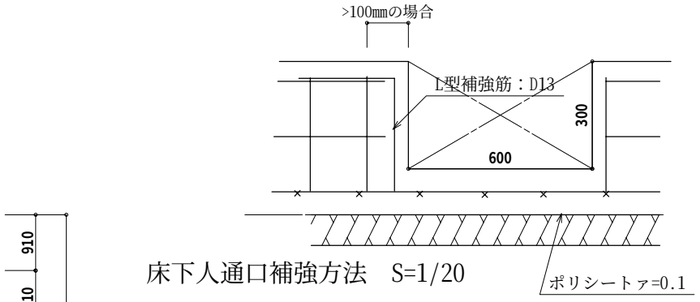
基礎伏図 S:1/100

土間床外気に接する部分：押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ3種ｔ=50施工
その他の部分部分：押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ3種ｔ=15施工

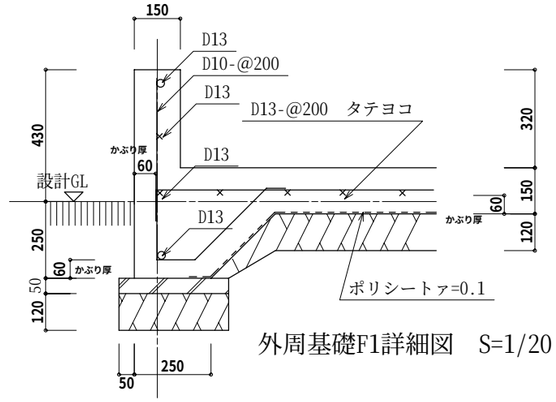
特記仕様

床下は、ポリシート(ァ)0.1以上　重ね合せ250
床レベルは地盤面を基準とする
ボルトの出：基礎天端よりM12（+160）とする
床下換気は基礎パッキンァ20使用
コンクリート強度；Ｆｃ＝21N/mm2
鉄筋；SD295A
地盤調査方法；ｽｳｪｰﾃﾞﾝ式ｻｳﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ試験
　地盤の種類　粘性土、礫混じり
　許容地耐力　ｆｅ＝30ｋＮ/m2以上（長期）

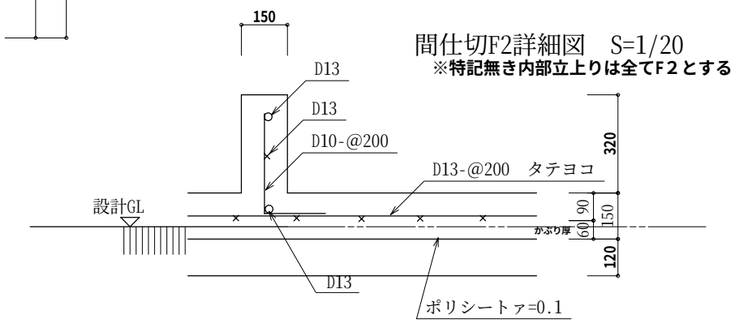
ホールダウン　アンカー　M16　L=700以上　柱面より35㎜離れ、埋め込み長＝360
アンカーボルトM12　L=400　Zﾏｰｸ　柱芯より200以内設置、埋め込み長＝240
基礎開口部（人通孔）　300*600



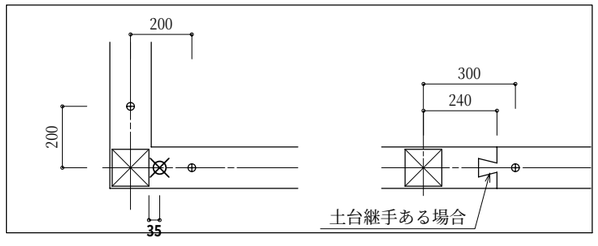
床下人通口補強方法　S=1/20



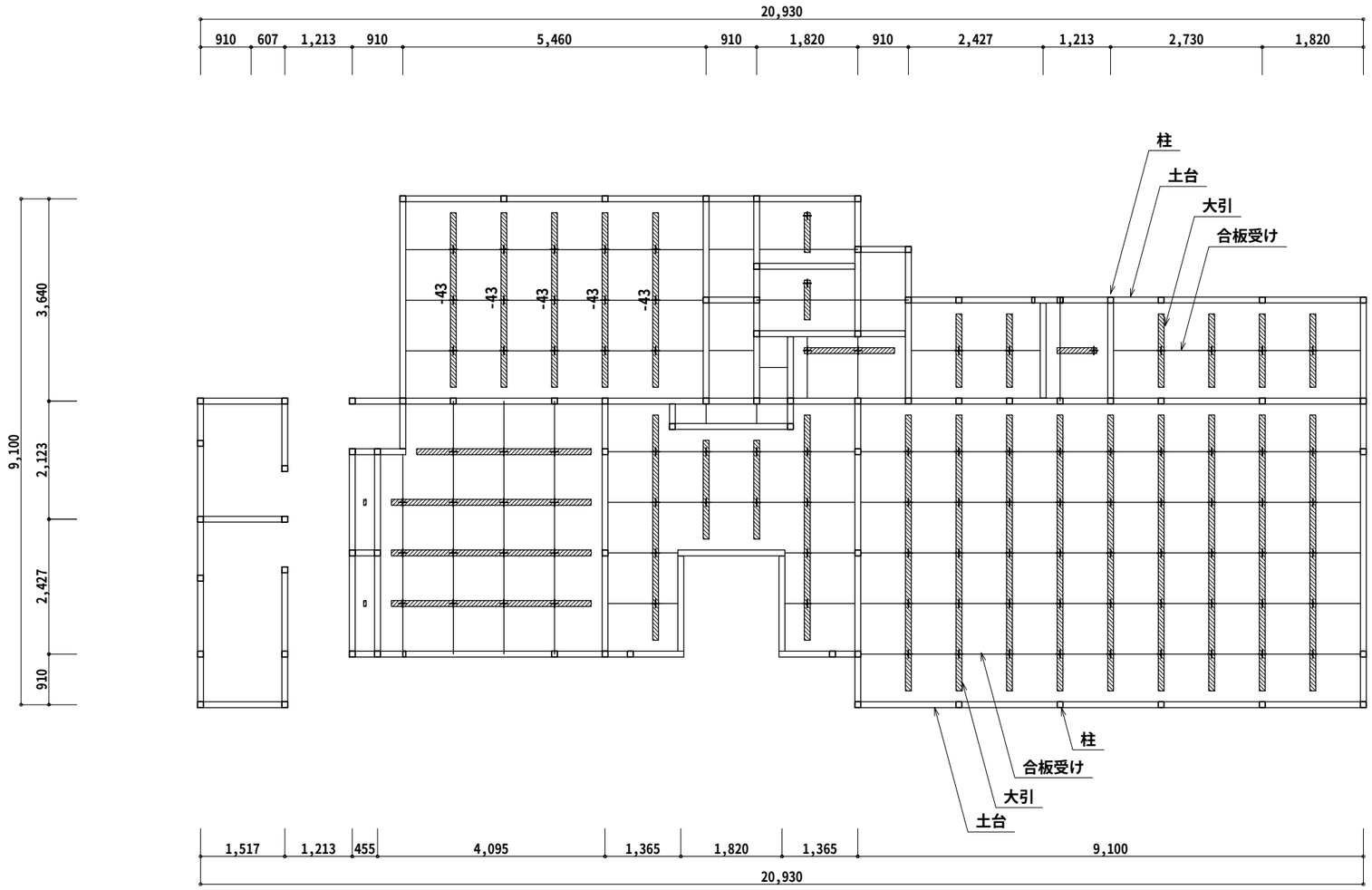
外周基礎F1詳細図　S=1/20



間仕切F2詳細図　S=1/20
※特記無き内部立上りは全てF２とする



工事名	建築工房 kura	管理者	設計者	担当者	図面名	図面NO
（富谷町）　町中会館　新築工事	(有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	池下　久幸 一級建築士 第280837号	池下　久幸 一級建築士 第280837号		基礎伏図	A-35
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺 S:1/100 S:1/20	



1階　床伏図 S:1/100

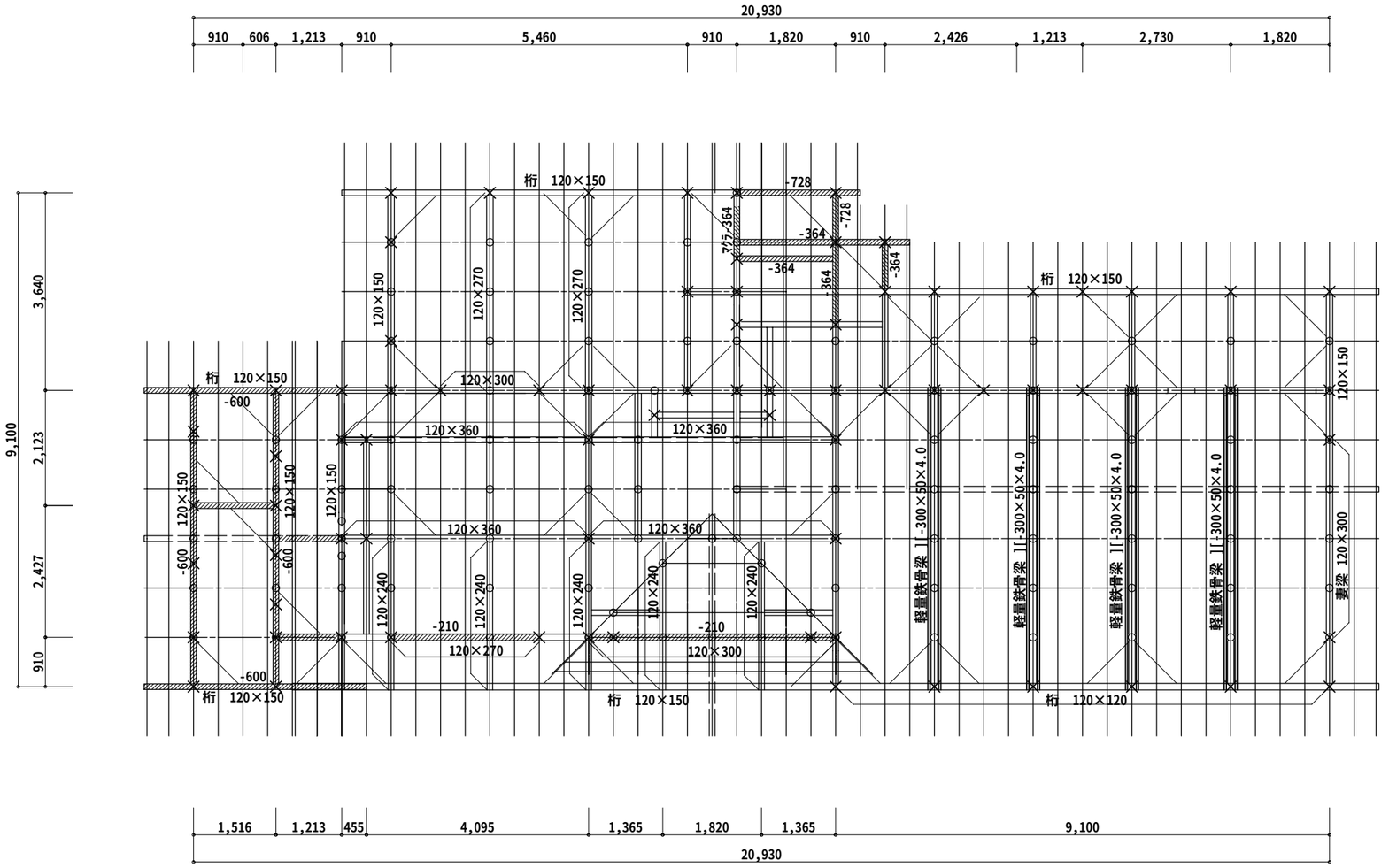
木　材　リ　ス　ト		
部　材	寸　法	材　種
土台	120×120	加圧式防腐土台（米ﾂｶﾞ）
大引	90× 90 @910	米ツガ
合板受け	60× 60 @910	米ツガ
柱（一般部）	120×120	米ツガ
柱（和室）	120×120	ヒノキ集成化粧柱
間柱　大壁	120× 30　120× 45(外壁継ぎ部)	米ツガ
片真壁	90× 30　90× 45(外壁継ぎ部)	米ツガ
筋違	105× 45	米ツガ
胴縁	24×45 @455	杉１等
床下地	ｱ) 24	構造用合板

工事名 （富谷町）　町中会館　新築工事	建築工房 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	管理者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	設計者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	担当者	図面名 床伏せ図	図面NO A-36
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺　S:1/100	

横架材継手の補強方法：腰掛かま継ぎ又は腰掛あり継ぎに短冊金物SD(TB-45ビス10本)取付
T字取合い部の仕口は大入れあり継ぎとし、羽子板ﾎﾞﾙﾄSB締めとする。

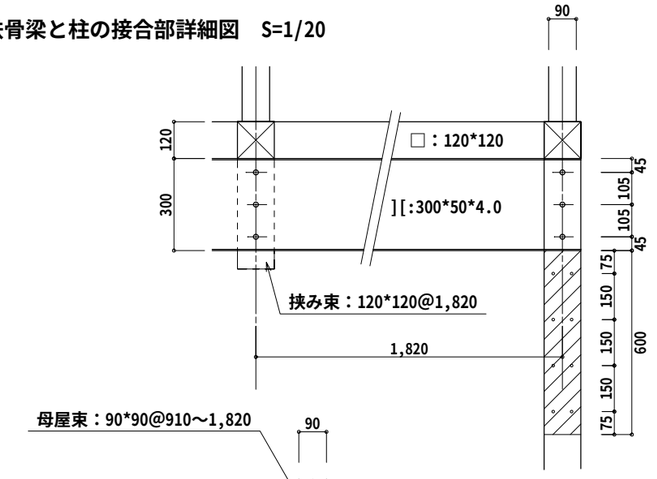
柱の有効細長比

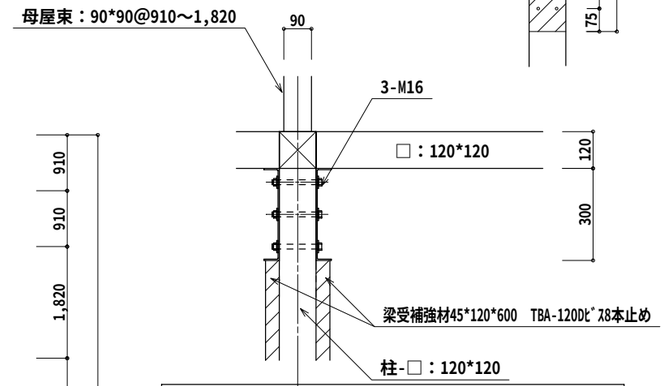
120*120　i=3.468　　1F　336/3.468＝96.89＜150



小屋伏図 S:1/100

鉄骨梁と柱の接合部詳細図　S=1/20





凡　例	
特記なき部材	120×120：杉
棟木・隅木	105×105　：杉
母屋	90×90　@910：杉
○：母屋束	90×90　@1820以内：杉
垂木	90×45　@455：杉
雲筋・小屋筋違い	15×105
火打ち梁	90×90　又は火打金物HB同等品
×：　下階管柱	120×120：杉
小屋梁	松

工事名	建築工房 蔵 kura　(有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	管理者	設計者	担当者	図面名
（富谷町）　町中会館　新築工事		池下　久幸 一級建築士 第280837号	池下　久幸 一級建築士 第280837号		小屋伏図
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺　S:1/100

図面NO　A-37

使用建築材料表・機械換気設備・天井裏等の措置

（　換気計画上一体となっている部分　）

居室の種別	□住宅等の居室 ■住宅等の居室以外の居室	換気の種別 換気回数	□第１種　□第２種　■第３種 換気回数（回/h）　□０．３　■０．５　□０．７	クロルピリホスの使用 □有り　■無し

使用建築材料														機械換気設備						
階	室　名 （面積　㎡）	内装仕上の部分	使用材料(a)	下地材料（b） （透過性仕上の場合のみ）	接着剤（c） （透過性仕上の場合のみ）	塗装（d）	ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ 建材種別	使用面積 （㎡）	係数	使用面積 小計（㎡）	使用面積 合計（㎡）	床面積 合計（㎡）	判定	天井高 (m)	気積 （m³）	気積合計 （m³）	給気量 （m³）	排気量 （m³）	換気回数 (回/h)	判定
1	集会室	床	ﾌﾛｱｰ合板				F☆☆☆☆													
		壁	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ	石膏ボード	でんぷん系		F☆☆☆☆													
		天井	ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板	石膏ボード			規制対象外													
		出入口（引戸）	化粧合板				F☆☆☆☆													
	49.69㎡													3.0	149.07	149.07	給気口 P-13KQU3	V-12PLD6 119	0.79	
	和室	床	畳				規制対象外													
		壁	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ	石膏ボード	でんぷん系		F☆☆☆☆													
		天井	裏桟付化粧天井ﾎﾞｰﾄﾞ				規制対象外													
		出入口戸	襖	合板			F☆☆☆☆													
	19.88㎡						F☆☆☆☆							2.7	53.68	53.68	給気口 P-13KQU3	V-08KLD2 34	0.63	OK
	調理室	床	ｸｯｼｮﾝﾌﾛｱｰ	合板			F☆☆☆☆													
	18.63㎡	壁	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ	石膏ボード	でんぷん系		F☆☆☆☆							2.7	50.30		給気口 P-13KQU3	V-08KLD2		
		天井	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ	石膏ボード	でんぷん系		F☆☆☆☆													
	勝手口	出入口戸	化粧合板				F☆☆☆☆							2.85	1.20				0.66	
	0.42㎡															51.50		34		
	ﾎｰﾙ・廊下	床	ﾌﾛｱｰ合板、ﾀｲﾙ				F☆☆☆☆													
	18.45㎡	壁	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	でんぷん系		F☆☆☆☆													
		天井	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ			F☆☆☆☆													
	玄関	出入口戸	化粧合板				F☆☆☆☆													
	3.31㎡	収納戸	化粧合板				F☆☆☆☆													
							F☆☆☆☆													
	トイレ	床	長尺塩ﾋﾞｼｰﾄ	合板			F☆☆☆☆													
	洗面所	壁	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ	石膏ボード	でんぷん系		F☆☆☆☆													
		天井	ﾋﾞﾆｰﾙｸﾛｽ	石膏ボード	でんぷん系		F☆☆☆☆													
		出入口戸	化粧合板				F☆☆☆☆													
	12.42㎡						F☆☆☆☆													
	納戸	床	ﾌﾛｱｰ合板				F☆☆☆☆													
		壁	合板				F☆☆☆☆													
		天井	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	石膏ボード			F☆☆☆☆													
		出入口戸	化粧合板				F☆☆☆☆													
		収納棚	合板				F☆☆☆☆													
	8.28㎡																			
外部	トイレ	床	ﾀｲﾙ				規制対象外													
	洗面所	壁	ｹｲｶﾙ板				規制対象外													
		天井	ｹｲｶﾙ板				規制対象外													
		出入口戸	化粧合板				F☆☆☆☆													
	8.28㎡																			

天井裏等の措置

部位	措置内容	使用材料
外壁	イ	構造用パネル
間仕切壁（１）	イ	石膏ボード
間仕切壁（２）	イ	防湿フイルム
小屋裏（天井裏）	イ	野地合板
中間階天井裏（床裏）		
最下階床裏	イ	普通合板

	室名及び部位	措置内容	使用材料
物置等 （収納ｽﾍﾟｰｽ）	調理室ｷｯﾁﾝ	イ	特殊加工化粧合板
	洗面　化粧台	イ	特殊加工化粧合板
	下駄箱	イ	特殊加工化粧合板

室名及び部位	措置内容	使用材料

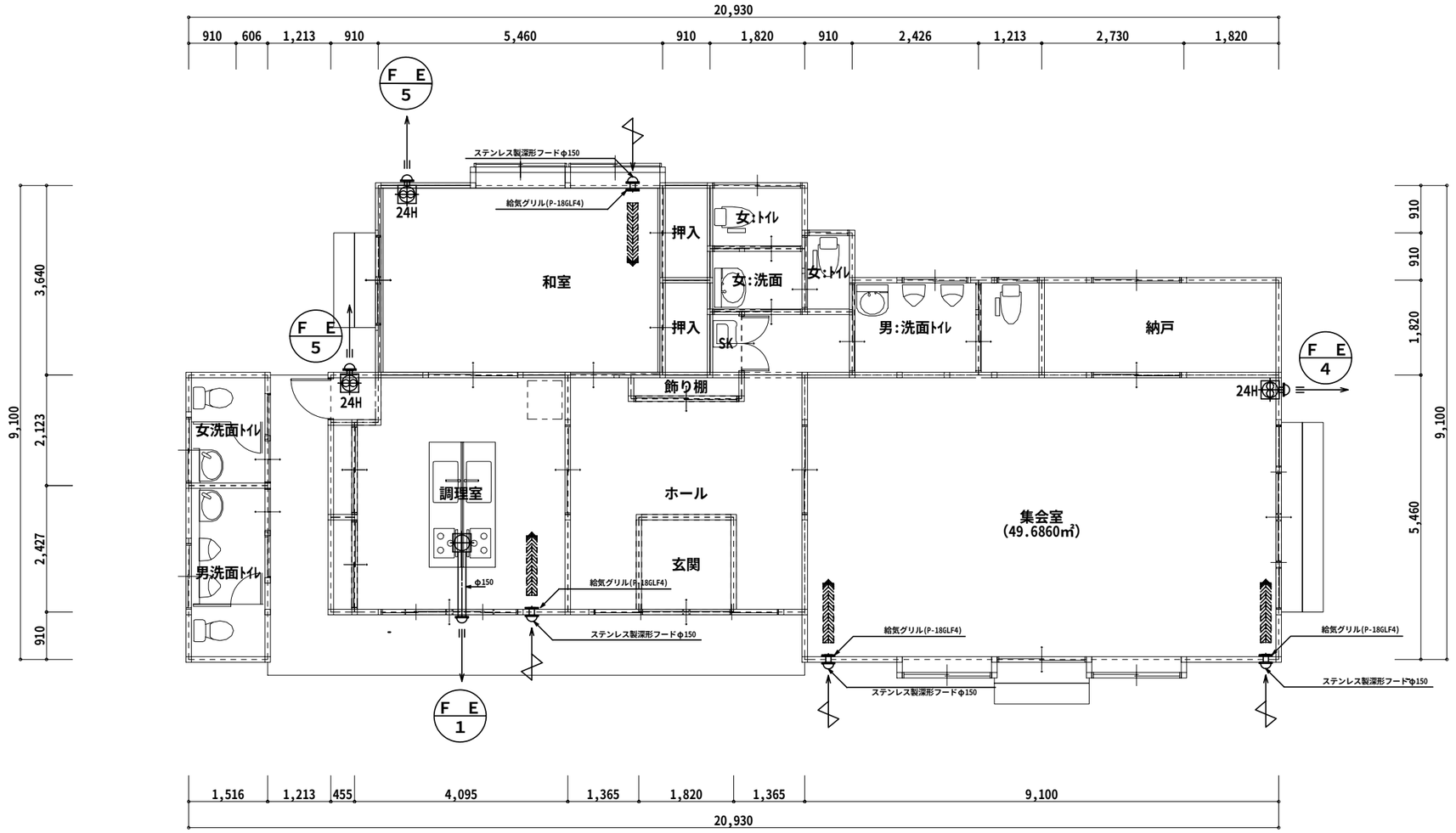
天井裏等の措置内容

- イ．規制対象外建材を使用（F☆☆☆☆）
- ロ．第３種建材を使用（F☆☆☆）
- ハ．気密層又は通気止め措置
- ニ．換気設備等による措置（天井裏等を機械換気又は居室より負圧とする措置）

使用材料は、上記のイ～ハの場合のみ記入

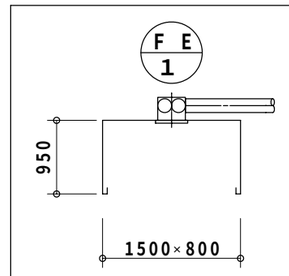
工事名	管理者	設計者	担当者	図面名	図面ＮＯ
（富谷町）　町中会館　新築工事	池下　久幸 一級建築士 第280837号	池下　久幸 一級建築士 第280837号		シックハウス検討表	A-38
備考	日付	日付	日付	縮尺	

建築工房 kura
(有)池下建築設計
一級建築士事務所
事務所登録　宮城県　第11610037号
981-3302
宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3
Tel・Fax　022-348-8555



火を使用する部屋の換気計算

部 屋 名：調理室
仕様ガス：１３Ａ（ＬＰガス）
ガス器具：コンロ　Q=9.47KW×2台=18.94KW
換気計算：V=30KQ
=30×0.93×19.0
=531m3/h
摘要機器：FE-1（天井換気扇）760m3/h＞531m3/h



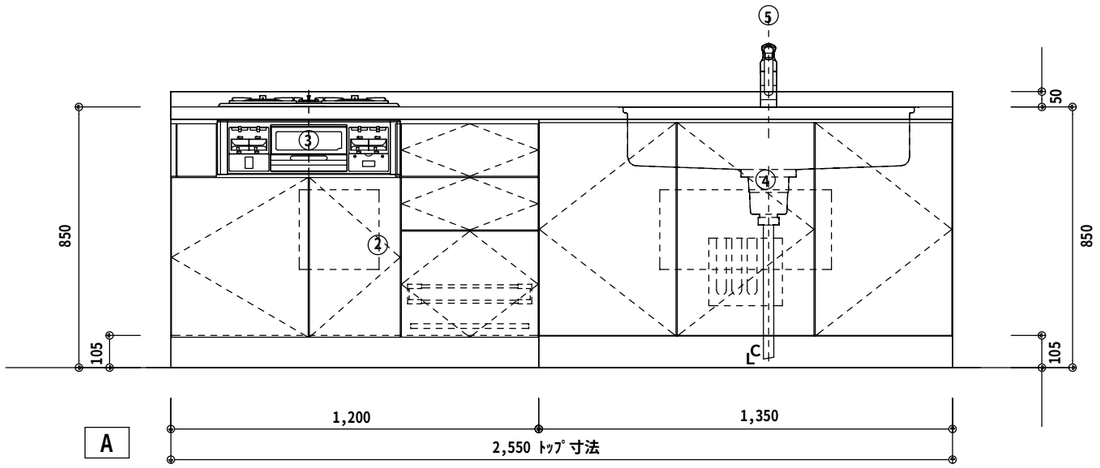
天蓋フード詳細　SUS製

換気機器表

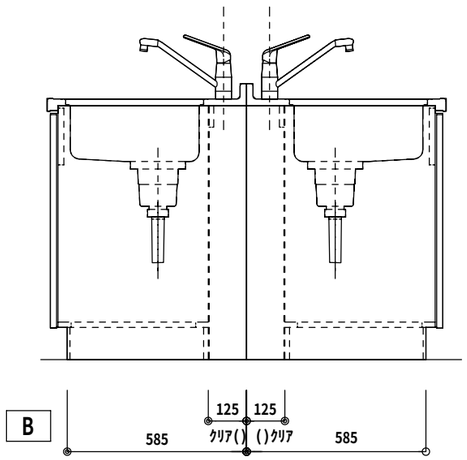
記号	機器名称	機器仕様	電気容量			数量	設置場所	備考
			φ	V	W			
ＦＥ－４	壁面換気扇	シックハウス　24H対応 風　量：119m3/h	1	100	3.3	1	集会室	V-12PLD6 P-18VS3
ＦＥ－５	壁面換気扇	シックハウス　24H対応 風　量：34m3/h	1	100	1.4	2	和室 調理室	V-08KLD2 P-13VS3

凡　例
⟸⟸⟸⟸⟸⟸⟸　２４時間換気　空気の流れ

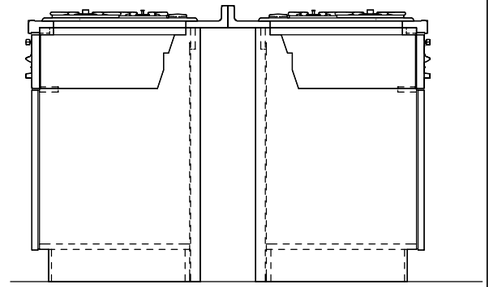
工事名 町中会館　新築工事	建築工房 蔵 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	管理者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	設計者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	担当者	図面名 シックハウス換気設備図	図面ＮＯ A-39
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺　1/100	



A



B



C

参考品名	サンウェーブ　ビーエム・プラス
シリーズ	７５１シリーズ（751）
扉カラー	
トップ	ステンレス/シルクエンボス

部材リスト

	品　名	品　番	数	備　考
1	ステンレスカウンタートップ	TIKMZ255JRSZR	2	シルクエンボス
	フランジジャンボ	JRS	2	
2	加熱機器用フロアキャビ	MUNG5NC120N751L	2	シルバー小引出し
3	ホーロートップタイプ	H1G631A0RFVP	2	片面・シルバー
4	シンク用フロアキャビネット	MUNJ5N135N751R	2	
5	シングルレバー水栓	FA235HNG221	2	寒冷地用
6	側板フィラー	SF5F009SH1	2	

工事名	建築工房 風 kura	管理者	設計者	担当者	図面名
（富谷町）　町中会館　新築工事	(有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	池下　久幸 一級建築士 第280837号	池下　久幸 一級建築士 第280837号		調理台詳細図
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺　１：２０

図面ＮＯ　A-40

竣　　工

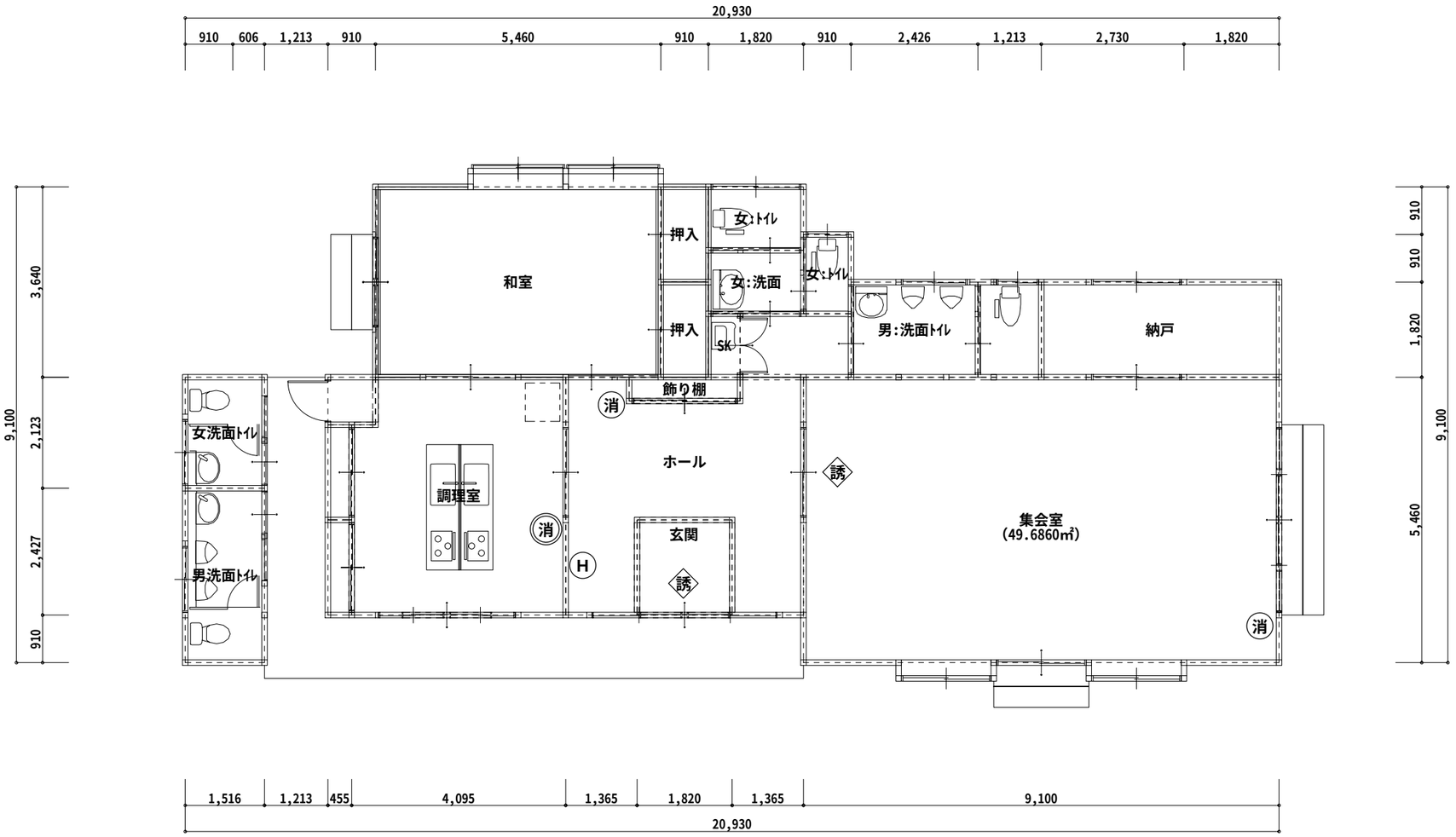
平成２４年９月

富　谷　町

材質：ステンレスＨＬ程度

寸法：２００Ｗ×１００Ｈ×２Ｔ　程度

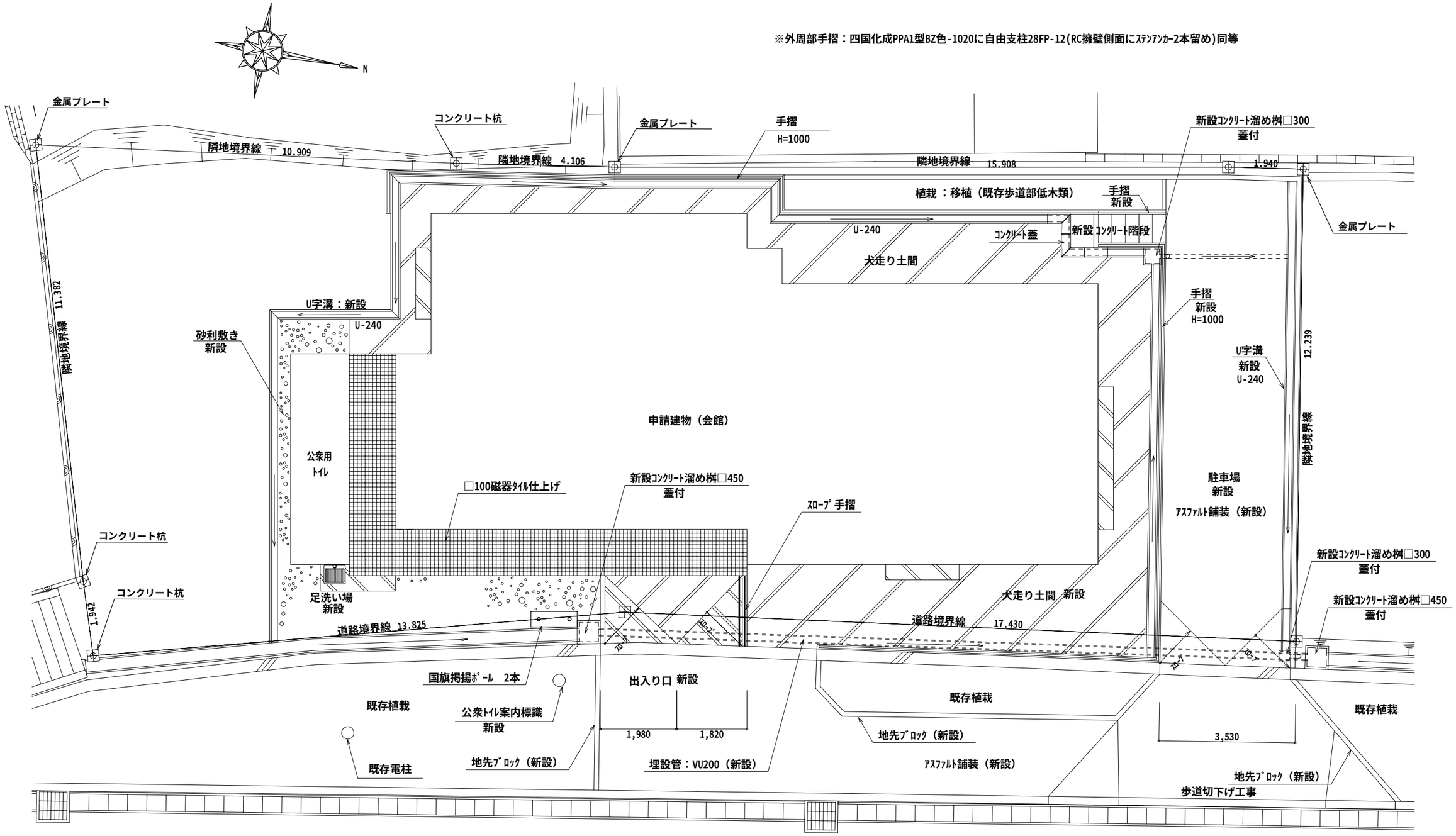
工事名 **町中会館新築工事**	建築工房 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	管理者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	設計者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	担当者	図面名 **竣工表示板**	図面ＮＯ **A-41**
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺　**1/2**	



消	消火器（強化液３リットル）
消	消火器　粉末ABC10型
誘	誘導標識
H	ハンドメガホン

工事名 **町中会館　新築工事**	建築工房 蔵 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	管理者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	設計者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	担当者	図面名 **消防用設備図**	図面ＮＯ **A-42**
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺	

※外周部手摺：四国化成PPA1型BZ色-1020に自由支柱28FP-12(RC擁壁側面にｽﾃﾝｱﾝｶｰ2本留め)同等

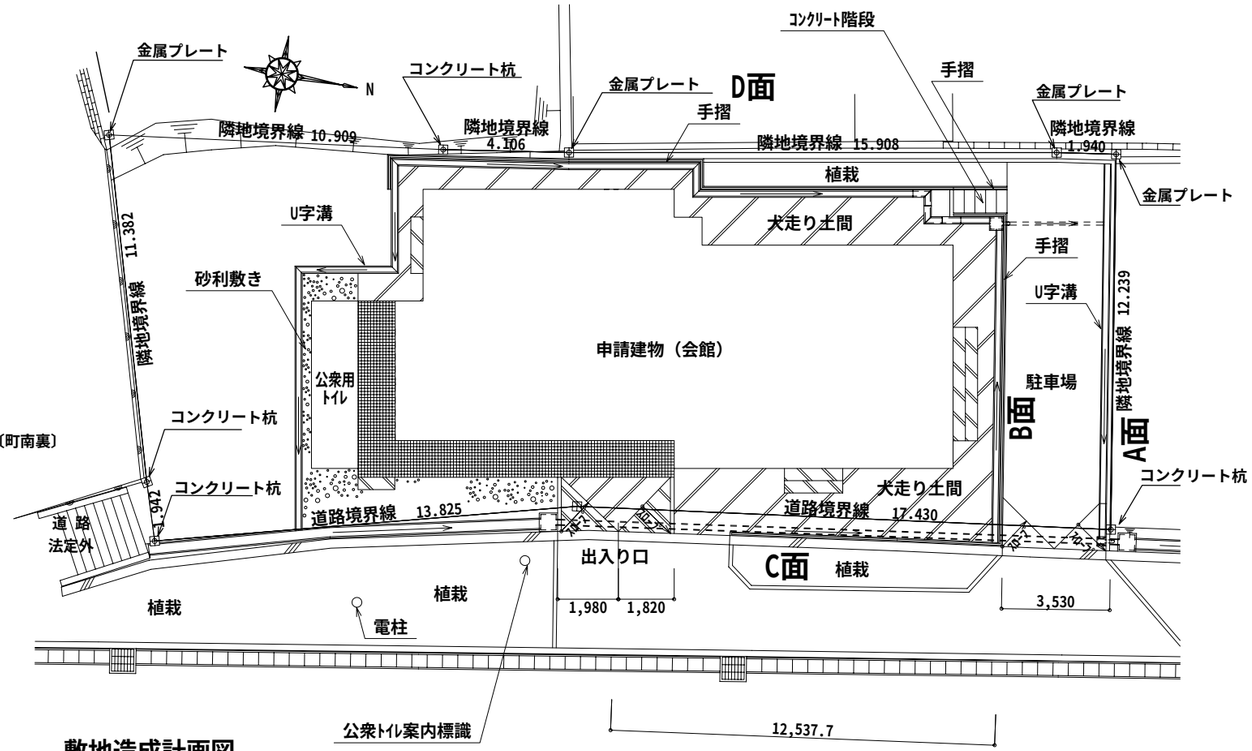


※アスファルト舗装は
表層５ｃｍ 路盤１５ｃｍ

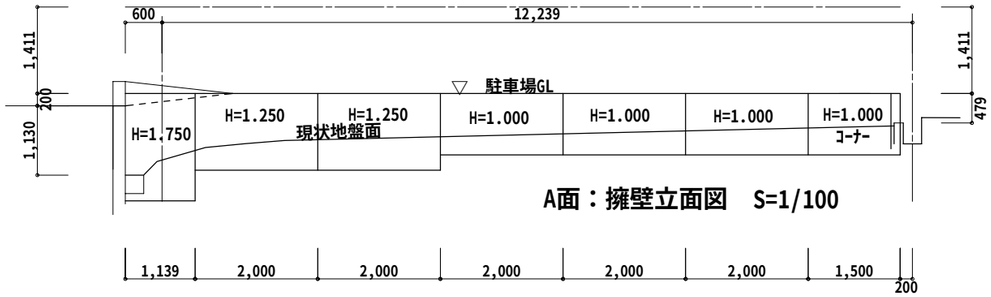
敷地造成計画配置図

S=1/100

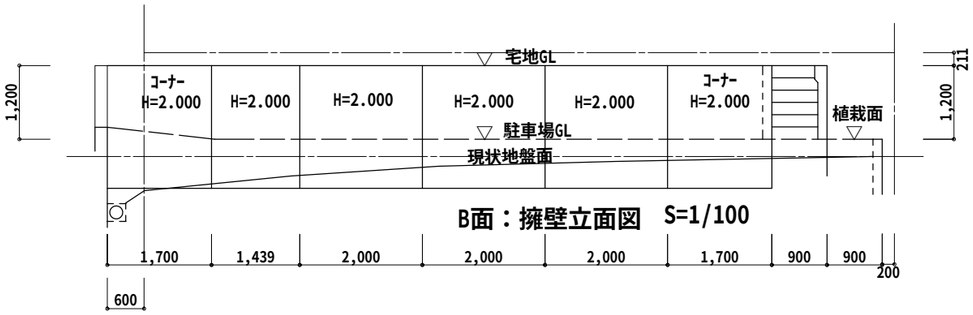
工事名 （富谷町） 町中会館 新築工事	建築工房 蔵 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録 宮城県 第11610037号 981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax 022-348-8555	管理者 池下 久幸 一級建築士 第280837号 日付	設計者 池下 久幸 一級建築士 第280837号 日付	担当者 日付	図面名 敷地造成計画配置図 縮尺 S=1/100	図面ＮＯ A-50
備考						



敷地造成計画図
S=1/200

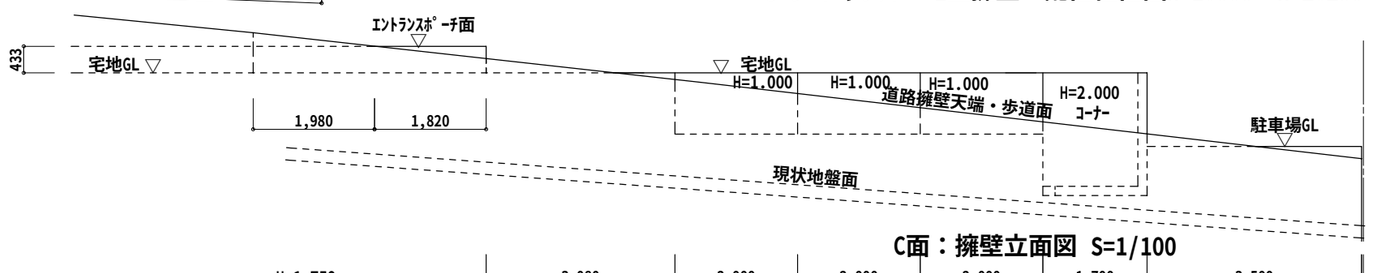


A面：擁壁立面図　S=1/100

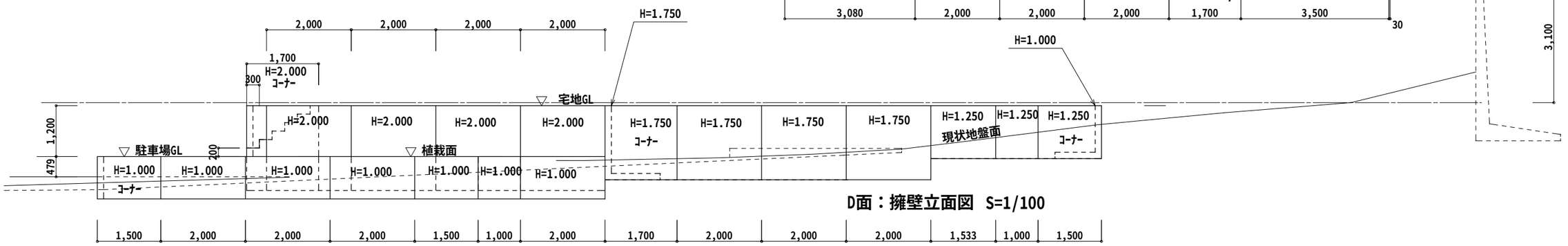


B面：擁壁立面図　S=1/100

プレキャスト　L型擁壁　配置位置図H=1.000～H=2.250



C面：擁壁立面図　S=1/100



D面：擁壁立面図　S=1/100

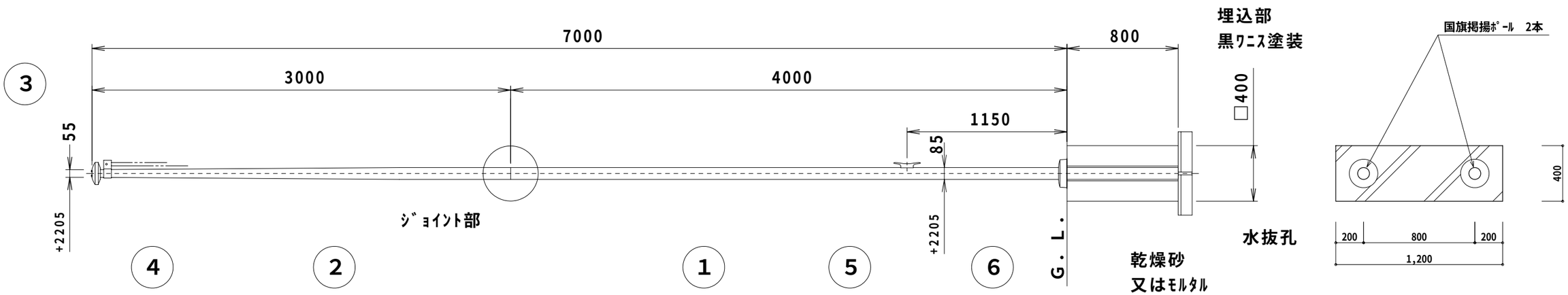
工事名 （富谷町）　町中会館　新築工事	建築工房 蔵 kura	(有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	管理者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	設計者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	担当者	図面名 擁壁立面図	図面NO A-51
備考		981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺　1/200　1/100	

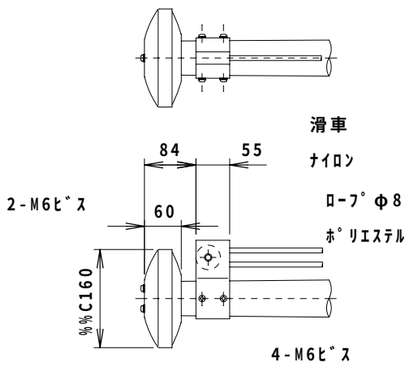
番号	品　　名	数量	材　　質		備　　考	
1	ポール（下段）	1	アルミ合金継目無管	YBZTD−T8	φ８５×ｔ２．７	H．L．後アルマイト処理クリアー電着塗装
2	ポール（上段）	1	アルミ合金継目無管	YBZTD−T8	φ８５×ｔ２．０	H．L．後アルマイト処理クリアー電着塗装
3	キャップ	1	アルミ合金／ポリプロピレン	A1050P／PP		アルマイト処理
4	滑車ホルダー	1	アルミ合金	A6063S−T5		アルマイト処理
5	クリート	1	アルミ合金ダイカスト	ＡＤＣ６		バフ研磨後クリアー焼付塗装
6	グランドセット	1	アルミ合金ダイカスト	ADC12		塗装仕上げ

株式会社　SUNPOLE CORPORATION

品　名　SUBJ.　ＦＰ−７Ｕ　同等品

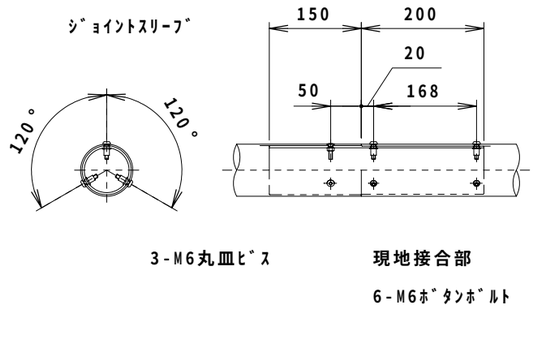
安全上、風速15m/sec以上での旗の使用はさけてください。





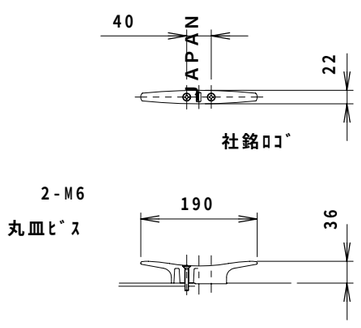
冠頭部詳細図

Ｓ＝１／１０



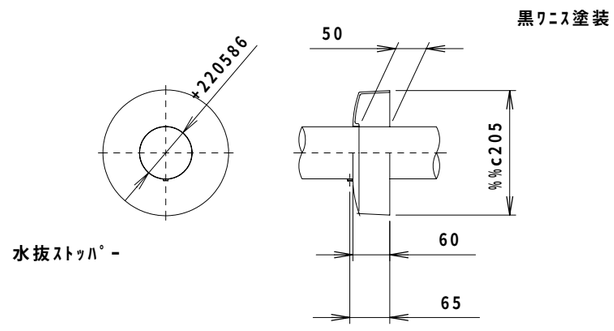
ジョイント部詳細図

Ｓ＝１／１０



クリート詳細図

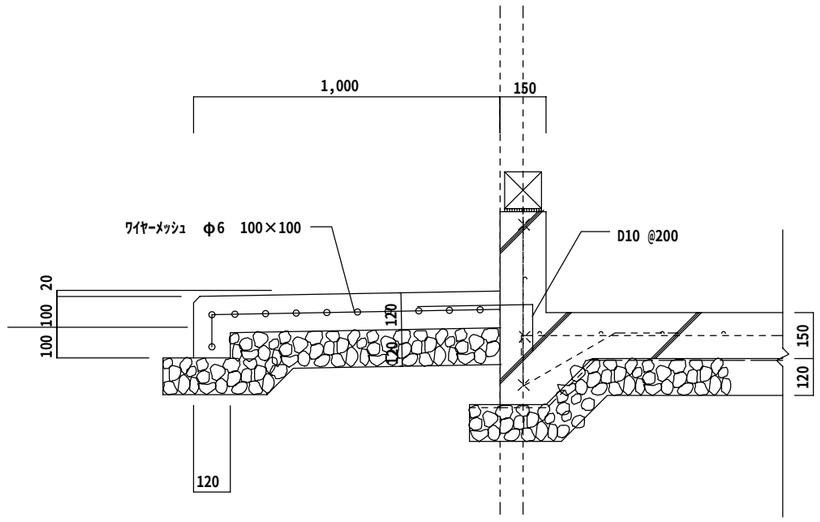
Ｓ＝１／１０



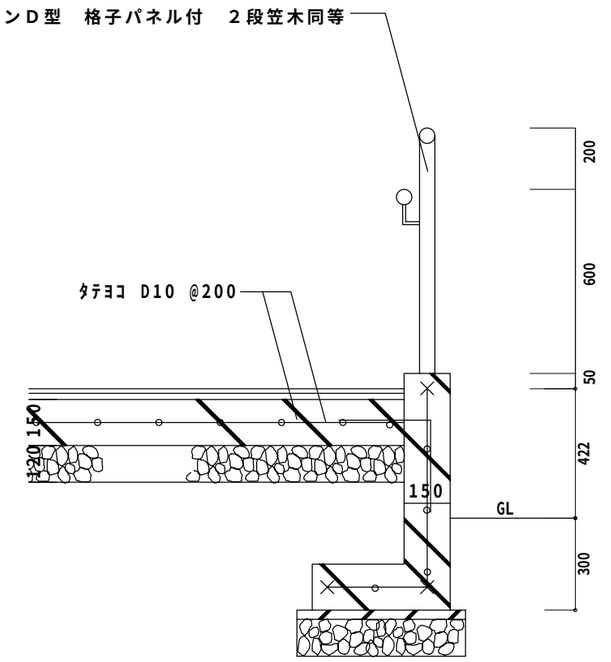
グランドセット詳細図

Ｓ＝１／１０

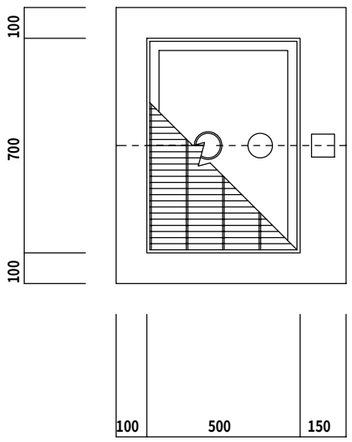
工事名 （富谷町）　町中会館　新築工事	建築工房 蔵 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	管理者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	設計者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	担当者	図面名 国旗掲揚塔　詳細図	図面ＮＯ A-52
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺　１：３０	

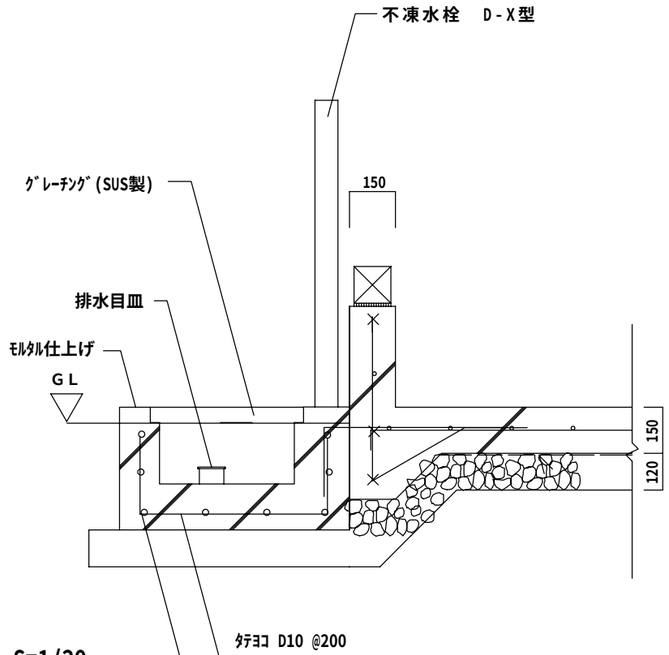


犬走り土間詳細図　S=1/20



玄関ﾎﾟｰﾁ・ｽﾛｰﾌﾟ・公衆用ﾄｲﾚ通路　土間詳細図　S=1/20

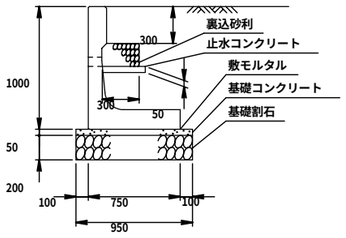




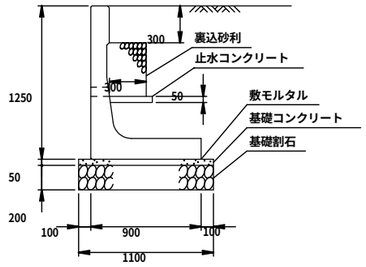
水飲み場詳細図　S=1/20

工事名 町中会館新築工事	建築工房 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	管理者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	設計者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	担当者	図面名 外構詳細図	図面ＮＯ A-53
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺　1/20	

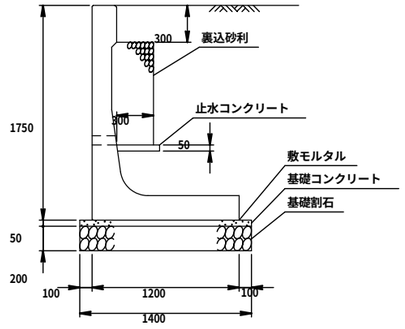
標 準 施 工 図　S=1/50



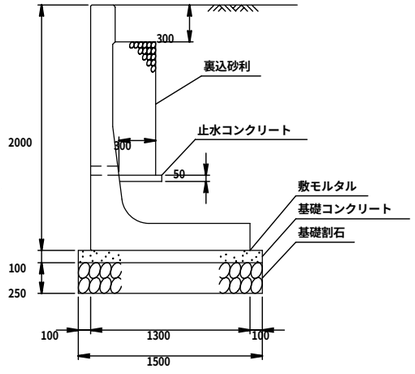
製品	コンクリート	Fc 300 kgf/cm²
	体積	0.404 m³
	重量	970 kgf



製品	コンクリート	Fc 300 kgf/cm²
	体積	0.514 m³
	重量	1230 kgf

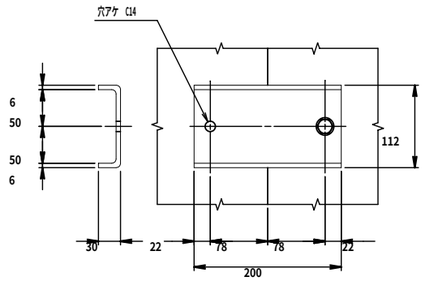


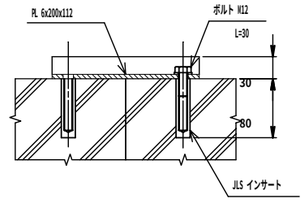
製品	コンクリート	Fc 300 kgf/cm²
	体積	0.809 m³
	重量	1940 kgf



製品	コンクリート	Fc 300 kgf/cm²
	体積	0.946 m³
	重量	2270 kgf

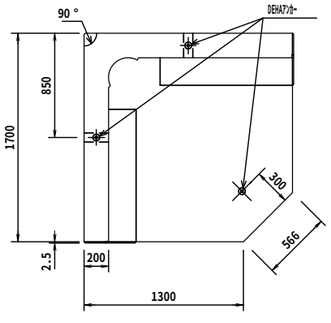
継 手 金 具 詳 細 図　S＝1／5



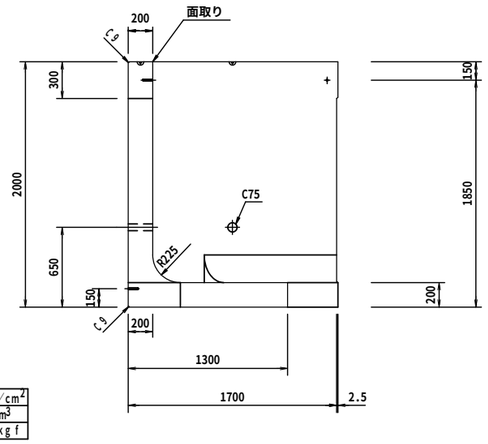


ザ・ウォール Ⅱ　コーナー部　H-2000　L-1700　θ=90°　1/50

平面図



側面図



製品	コンクリート	Fc 300 kgf/cm²
	体積	1.738 m³
	重量	4170 kgf

H=1,750コーナー

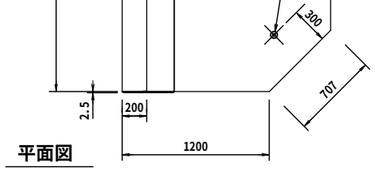
製品	コンクリート	Fc 300 kgf/cm²
	体積	1.570 m³
	重量	3770 kg

H=1,250コーナー

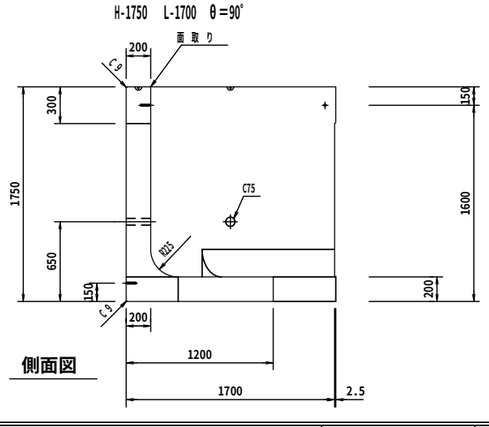
製品	コンクリート	Fc 300 kgf/cm²
	体積	0.790 m³
	重量	1900 kgf

H=1,000コーナー

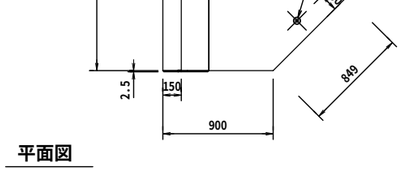
製品	コンクリート	Fc 300 kgf/cm²
	体積	0.790 m³
	重量	1610 kg



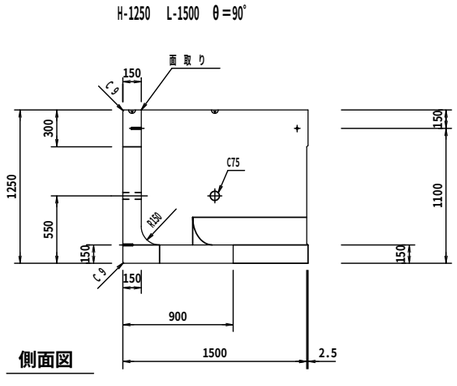
平面図



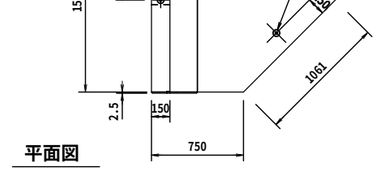
側面図



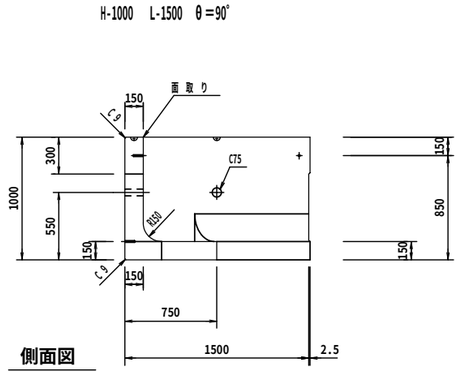
平面図



側面図



平面図



側面図

工事名	町中会館　新築工事	
備考		
建築工房 蔵 kura	(有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	
	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	
管理者	池下　久幸 一級建築士 第280837号	日付
設計者	池下　久幸 一級建築士 第280837号	日付
担当者		日付
図面名	外構　詳細図②	縮尺
図面NO	A-54	

仕　　様　　書

Ⅰ．工事概要

１．工事名称　平成２４年度　町中会館新築工事

２．工事場所　宮城県黒川郡富谷町富谷字町108-1,108-2

３．建物概要

建　物　名　称	構　　造	階　　数	延床面積（㎡）	建築面積（㎡）	消防法施行令別表第一による用途区分	備　　考
地区集会所	木　造	1	146.57㎡	161.47㎡	１項（ロ）	

４．工事種目（⊙印のついたものを適用する。）

工事種目 ＼ 建設別及び屋外	工　事　種　別				備　　考
				屋　外	
⊙電灯設備	新設一式				
⊙幹線設備	新設一式				
・動力設備					
・電熱設備					
・受変電設備					
・静止形電源設備					
・発電設備					
・避雷設備					
・構内交換設備					
・構内情報通信網設備					
・インターホン設備					
・映像・音響設備					
・拡声設備					
・誘導支援設備					
⊙呼出し設備	新設一式				
⊙テレビ共同受信設備	新設一式				
・監視カメラ設備					
・防犯設備					
⊙火災報知設備					
・中央監視制御設備					
・構内配電線路					
・構内通信線路					
・電波障害調査					

５．指定部分　　※　なし　・　あり　　（工　期：平成　　年　　月　　日）
（対象部分：　　）

Ⅱ．特記仕様書

１．一般事項

（１）特記仕様書及び図面に記載されていない事項は，すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編，平成１９年版），公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編，平成１９年版）及び公共建築設備工事標準図（電気設備工事編，平成１９年版）による。

（２）機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合，機械設備工事及び建築工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。なお，機械設備工事の工事仕様書は（　／　）図，建築工事の工事仕様書は（　／　）図による。

２．特記事項

（１）項目は番号に ⊙印の付いたものを適用する。

（２）特記事項は，⊙印の付いたものを適用する。⊙印の付かない場合は，※印の付いたものを適用する。
⊙印と※印の付いた場合は，共に適用するものとする。

章	項　　目	特　　記　　事　　項
一般共通事項	１．適用基準等	・　宮城県建築工事写真撮影要領（宮城県土木部制定　平成１２年）
	２．機　材　等	本工事に使用する機材等は，設計図書に規定するもの，またはこれらと同等のものとする。ただし，同等のものとする場合は，監督員の承諾を受けるものとする。
	３．機材の品質・性能証明	本工事着手前に主要機材メーカーリスト及び機器製作図を提出し，監督員の承諾を受ける。 また，「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」（（社）公共建築協会）によって所要の品質・性能を有することの評価を受けた材料・機材等を使用する場合は，評価書の写しを監督員に提出するものとする。
	４．保　険	本工事着手前に工事目的物及び工事材料等を，本工事完了後引渡し期日まで火災保険及びその他の保険に付し，写しを監督員に提出のこと。
	５．雇　用	本工事は，公共職業安定所の紹介する者の雇い入れに努める。

一般共通事項

⑥．施工計画書及び施工図等　　工事の着手に先立ち，工事の総合的な計画をまとめた総合施工計画書を作成し，監督員に提出する。
工事の施工に先立ち，工種別施工要領書および施工図等を作成し，監督員の承諾を受ける。
また，県が実施する「公共事業環境マネジメントシステム」の対象工事においては，環境配慮計画（実施）書を作成し，監督員に提出する。

⑦．環境対策　　・　ＩＳＯ　１４００１対象工事
施工計画書中の環境対策の項目に環境配慮計画書を記載し，現場においては特に環境に配慮する。
⊙　ＩＳＯ　１４００１対象外工事

⑧．手続き　　官公署への諸手続き等は遅滞なく監督員と協議の上，請負者が代行処理する。
なお，当該手続きに係る費用は請負者の負担とする。

⑨．事故報告　　施工中に事故が発生した場合は，直ちに監督職員に通報するとともに，別に指示する「事故報告書」を指示する期日までに監督職員に提出する。

１０．電気保安技術者　　電気工作物に係る工事においては，電気保安技術者を置くものとする。

⑪．機材等の検査及び試験　　共通仕様書による。（第１編　１．４．３　，１．４．４　）

⑫．足場，さん橋類　　⊙　別契約の関係請負者が設置したものは，無償で使用できる。　　・　本工事で設置する。

⑬．監督員事務所　　※　設けない　　・　設ける（　　号・・・建築工事）

⑭．工事用電力，水，他　　本工事に必要な工事用電力，水などの費用はすべて引渡まで請負者の負担とする。

⑮．工事用仮設物　　構内につくることが　　※　できる　　・　できない

１６．残土処理　　・　構外搬出　　※　構内指示の場所に敷き均し　　・　構内指示の場所にたい積

⑰．発生材の処理　　（１）建設リサイクル法の規定に基づく通知義務等の該当　　・　なし　　・　あり（　　）
（２）引渡しを要するもの　※　なし　　・　あり（　　）
（３）廃棄物は，「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等の関係法令を遵守し，場外搬出の上，適切に処分すること。
（搬出計画）　⊙　廃棄物の搬出処分についての施工計画書を提出し，監督員の承諾を得ること。
⊙　廃棄物の搬出処分が終了したときは報告書を提出すること。
（イ）　特別管理産業廃棄物
※　なし　　・　あり（　・　　・　　）
（ロ）　再生資源化を図るもの
⊙　なし　　・　あり（　　）
（ハ）　（イ）（ロ）以外の発生材の処分地
・　コンクリートガラ等の安定型の産業廃棄物は
「　　」（ＤＩＤ地区　　・　有　　・　無　　）に処分すること。
・　木くず等の管理型の産業廃棄物は
「　　」（ＤＩＤ地区　　・　有　　・　無　　）に処分すること。
（４）図面に示された発生材の数量との相違が生じた場合には，設計変更の対象とする。

※再生資源利用計画等の提出
次のものの利用及び処理を行う場合は、宮城県建設副産物処理設計積算要領（平成５年３月１９日付け宮城県土技第１０７号）に基づき、再生資源の利用計画等を施工計画書に含め監督職員に提出し、また、工事完了時に建設副産物の処理結果報告書を監督職員に提出する。
工事現場に搬入するもの　　土砂、砕石、加熱アスファルト混合物
施工により発生するもの　　建設副産物

建設リサイクル法
・　対象工事
落札が決定した業者は、分別解体等省令で定める様式第１号別表１～３のうち当該工事に該当する別表及び工程表を作成し、契約締結前に、契約担当者等に説明書を提出するものとする。また、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第１８条に基づいて書面により報告すること。
・　対象外工事

⑱．耐震施工　　設備機器の固定は，耐震を考慮し堅固に据付、取付および支持を行う。
耐震措置の計算及び施工方法は，次に掲げる事項以外，すべて建築設備耐震設計施工指針（建設省住宅局建築指導課監修１９９７年版）による。

設置場所	設計用標準震度			
	特定の施設		一般の施設	
	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階、屋上及び塔屋	２．０（２．０）	１．５（２．０）	１．５（２．０）	１．０（１．５）
中層階	１．５（１．５）	１．０（１．５）	１．０（１．５）	０．６（１．０）
一階及び地下層	１．０（１．０）	０．６（１．０）	０．６（１．０）	０．４（０．６）

注１）設置場所の区分は共通仕様書による。　注２）（　）内の数値は防震支持の機器の場合に適用する。

工事名 町中会館新築工事	建築工房 蔵 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号 981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	管理者 池下　久幸 一級建築士 第280837号 日付	設計者 池下　久幸 一級建築士 第280837号 日付	担当者 日付	図面名 特記仕様書（１）	図面ＮＯ E-1
備考					縮尺	

一般共通事項

（1）本工事の施設は（　・　一般の施設　　・　特定の施設　）とする。
（2）地域係数は１．０とする。
（3）１００kg以下の軽量な機器（共通仕様書の適用を受けるものは除く）においても耐震を考慮し，据付又は取付を行うものとするが，前記指針の方法によらなくてもよい。
（4）重要機器類
⊙ 配電盤　・ 発電装置　・ ＵＰＳ装置　・ 直流電源装置
・ 中央監視装置　・ 交換機

⑲．他工事との工事区分　他工事との工事区分は図面に特記なき場合，「各工事の工事区分表」による。

⑳．保温，結露防止　外部に面する壁，天井でＦＰ板（スタイロホーム等）打込み箇所に取付ける位置ボックスなどは，保温，結露防止処理を行う。

㉑．電線類　本工事では環境配慮の観点から，原則としてＥＭケーブルを使用するものとする。なお，共通仕様書第６編　通信・情報設備工事　第１章　機材　第１節　電線類等１．１．１　電線類等表１．１．１電線類に次の種類を追加する。（ＥＭ－ＣＭＭＳ，ＥＭ－ＶＴＰ，ＥＭ－ＭＥＥＳ，ＥＭ－ＥＢＴ）

㉒．合成樹脂製可とう管　合成樹脂製可とう管は，ＰＦ管（一重管）とし，温度による分類はタイプ－２５とする。

㉓．二種金属製可とう管
露出箇所　⊙ ビニル被覆あり　・ ビニル被覆なし
いんぺい箇所　・ ビニル被覆あり　⊙ ビニル被覆なし

㉔．電線本数，管路など　分電盤，制御盤，端子盤などの２次側以降の配線経路，電線太さ，電線本数，管径などは，監督員の承諾を受けて変更してもさしつかえない。

㉕．インサート　鋼鉄製とする。なお，床版で保温板打込み部分は，断熱材用インサート（亜鉛めっき製品）を使用する。

㉖．呼び線　長さ１m以上の入線しない電線管には，１．２㎜以上のビニル被覆鉄線を挿入する。

㉗．フラッシュプレート　図面に特記なき場合（　※　金属製（ステンレス・新金属も含む）　・　樹脂製　）とする。

２８．ﾌﾛｱﾌﾟﾚｰﾄ・ﾍﾞｰｽ　※　水平高低調節付（空転防止リング付）　・　砲金製　・　アルミ合金製

２９．ハンドホール蓋　チェーン付のものとする。

３０．はつり　・　既存のコンクリート床，壁などの配管貫通部の穴あけは，図面に特記なき場合，原則としてダイヤモンドカッターによる。

３１．再使用機器　取外し再使用機器は，清掃及び絶縁抵抗測定のうえ，取付ける。

㉜．接地極　接地極は図面に特記なき場合，下表による。なお，ＥＢの長さは１，５００㎜とする。ただし，Ｄ＝１０は１，０００mm，Ｗ＝３０は１，２００mmとする。

	接　地　の　種　別	記　号	接地抵抗値	接地極の規格，数量
	避雷設備用接地	ＥＬ	Ω以下	・ＥＰ×１
				・ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連－　組
	共同接地	ＥＡ・ＥＤ・ＥＬＨ	１０Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連－２組
	共同接地	ＥＡ・ＥＣ・ＥＤ	１０Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連－２組
	Ａ種	ＥＡ	１０Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連－２組
	Ｂ種	ＥＢ	Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×２
	Ｃ種	ＥＣ	１０Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連－２組
○	Ｄ種	ＥＤ	１００Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×１
	構内交換機（陽極）用	Ｅｔ	Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連－　組
	本配線盤の保安装置	ＥＡｔ	１０Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連－２組
	電話引込口の保安器	ＥＤｔ	１００Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×１
	拡声増幅器	ＥＤａ	１００Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×１
	防犯装置用	ＥＳ	Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連－　組
	測定用	Ｅｏ		ＥＢ（Ｄ＝１０又はＷ＝３０）×１
	避雷器用（低圧用）	ＥＬＬ	１０Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連－２組
	避雷器用（高圧用）	ＥＬＨ	１０Ω以下	ＥＢ（Ｄ＝１４又はＷ＝４０）×３連－２組
	構造体接地			建築構造体利用（通信用も含む）

㉝．塗装工事　下記部位に使用する，外面めっき電線管の露出配管には塗装を施す。
※　屋外　※　居室　・　盤類等は指定色塗装仕上げとする。
・次の管路は塗装（調合ペイント２回塗り）を行う。（　　）

３４．山留め　切取り面にその箇所の土質に見合った勾配を保って掘削できる場合を除き，掘削の深さが１．５mを超える場合には，山留めを行うものとする。

３５．舗装工事　国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の建築工事共通仕様書２２章（舗装工事）及び建築工事監理指針（舗装工事）による。

㊱．公共事業労務費調査に対する協力　本工事が公共事業労務費調査の対象工事となった場合，調査票等に必要事項を正確に記入し監督職員に提出する等、必要な協力を行う。また，本工事の工期経過後においても同様とする。
調査票等を提出した事業所を事後に訪問して行う調査・指導の対象に該当した場合、その実施に協力する。また、本工事の工期経過後においても同様とする。
公共事業労務費調査の対象工事となった場合に正確な調査票等の提出が行えるよう，労働基準法等に従って就業規則を作成するとともに賃金台帳を調製・保存する等，日頃より使用している現場労働者の賃金時間管理を適切に行っておく。
本工事の一部について下請契約を締結する場合には，当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）が上記同様の義務を負う旨定める。

㊲．不法無線局の排除　請負者は電波法令を遵守し，不法無線局を搭載した車両を使用してはならない。

㊳．工事実績情報の登録　請負代金額が５００万円以上の工事については、工事実績情報（ＣＯＲＩＮＳ）の登録を行うものとする。

電灯設備

①．工事範囲　⊙ 配管　⊙ 配線　⊙ 分電盤類

②．電気方式
幹線　単相３線式　１００Ｖ／２００Ｖ　５０Ｈｚ
分岐　単相３線式　１００Ｖ／２００Ｖ
分岐　単相２線式　１００Ｖ・２００Ｖ

③．施工方法
幹線　・ 金属管配線　・ ケーブル配線
分岐　電灯　⊙ 合成樹脂管配線　⊙ 金属管配線　・ ケーブル配線
コンセント　◯ 合成樹脂管配線　・ 金属管配線　・ フロアダクト配線　⊙ ケーブル配線
屋外露出　・ 合成樹脂管配線　・ 金属管配線　・ ケーブル配線
ボックス　・ 合成樹脂製　・ 金属製

④．蛍光灯　蛍光灯器具安定器の種別および点灯方式，力率，定格入力電圧，周波数は図示以外は下記による。

蛍光灯の種類			標準図（電力１）記号
環形のランプ			ＧＬ　１５
直管形のランプ	１５形以下		ＧＬ　１５
	２０形	防雨形器具，防湿形器具，シーリングライトプルスイッチ付き電池内蔵形非常用照明器具	ＧＬ　１５
	２０形	上記以外のもの	ＧＨ　１５
	４０形および１１０形		ＲＨ　５
高輝度誘導灯			Ｅ　１５
Ｈｆ形のランプ		ルーバー又は照明カバー付き，防雨形，防湿形	ＰＨＨ　５
		ルーバー又は照明カバーが取付可能な器具	ＰＴＨ　５
		上記以外の露出形及び下面開放形	ＰＮＨ　５
コンパクト形のランプ		１３Ｗ　１８Ｗ　２７Ｗ	ＥＬ　１５
		３６Ｗ　５５Ｗ	ＰＨ　５

⑤．蛍光ランプ　⊙ 省エネ形（　・　全部　・　暖房を行う部屋，廊下などに限る。）　・　一般形

６．非常用照明器具　※　電池内蔵形　・　電源別置形

７．ハイテンションアウトレット　※　飛び出し形　・　外部固定形
※　銅合金製　・　アルミ製

⑧．予備配管　埋込形分電盤からの立上り予備配管として、予備の配線用遮断器４個以下の場合は（ＰＦ２２）相当を１本、５個以上の場合は（ＰＦ２２）相当を２本以上、天井裏まで立上げる。
梁下に配管の配線スペースのない梁には、１スパンにＶＥ（３６）×２を予備スリーブとして埋込むこと。

動力設備

１．工事範囲　・ 配管　・ 配線　・ 制御盤類

２．電気方式
幹線　三相３線式　２００Ｖ　５０Ｈｚ
分岐　三相３線式　２００Ｖ

３．施工方法
幹線　・ 金属管配線　・ ケーブル配線
分岐　・ 合成樹脂管配線　・ 金属管配線
屋外露出　・ 合成樹脂管配線　・ 金属管配線　・ ケーブル配線
ボックス　・ 合成樹脂製　・ 金属製

４．警報盤　※　壁掛形（電源装置　※　内蔵　・　別置　）　・　防災盤組込

５．電磁開閉器用押釦（遠方操作用）　※　埋込連用形配線器具　・

６．機器への接続　電動機などへの接続は本工事とする。

７．電動機等の接地　図示以外は金属管接地とする。

８．進相用コンデンサ　各負荷ごとに適合するコンデンサを取り付ける。

工事名	町中会館新築工事	管理者	設計者	担当者
備考		池下　久幸 一級建築士 第280837号	池下　久幸 一級建築士 第280837号	
		日付	日付	日付

建築工房 kura
(有)池下建築設計
一級建築士事務所
事務所登録　宮城県　第11610037号
981-3302
宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3
Tel・Fax　022-348-8555

図面名	図面ＮＯ
電気設備　特記仕様書②	E-2
縮尺	

電熱設備

1．電気方式	幹線　単相　2線式　200V　50Hz 分岐　単相　2線式　200V
2．施工場所及び面積	・玄関庇　（　　㎡）　・　（　　㎡）

受変電設備

1．工事範囲	・機器類　・
2．電気方式	高圧　三相3線式　6.6kV　50Hz 低圧　三相3線式　200V 低圧　単相3線式　100V／200V
3．引込ケーブル	・CET60□　・CVT□ ・CV　－C　・CV　－C　・
4．配電盤	・屋内形　・屋外形（防塵処理及び結露対策を施す） ・キュービクル式配電盤　・高圧閉鎖配電盤　・　・
5．主遮断装置	※限流ヒューズ及び高圧負荷開閉器（PF－S）　・高圧交流遮断器（CB） 定格遮断電流　12.5kA
6．設備容量	・変圧器総容量　200kVA
7．変圧器	・油入式　・乾式
8．進相用コンデンサ	※低圧　・高圧
9．リアクトル	・6%　・13%
10．自動力率制御装置	※無効電力検出方式　・力率検出方式
11．測定用補助接地極	・設置

静止形電源設備

1．直流電源装置	※非常用照明器具電源，受変電設備制御電源供用　・受変電設備専用　・非常用照明器具専用 蓄電池　・鉛蓄電池（・HS　・CS　・MSE　・　） ・アルカリ蓄電池（・AH　・AMH　・　）
2．交流無停電電源装置	用途（　） 容量　kVA 蓄電池　・鉛蓄電池（・HS　・CS　・MSE　・　） ・アルカリ蓄電池（・AH　・AMH　・　）

発電設備

1．工事範囲	・機器類　・
2．形　式	・簡易形　・キュービクル式　・オープン形　・ ・屋内形　・屋外形
3．発電機	電気方式　三相3線方式50Hz　電圧200V．　定格出力27．0kVA
4．原動機	種類　・ディーゼル　・ガスタービン　・ 定格出力　29．1kW以上　始動方式　※電気式　・空気式 （39．6PS以上）冷却方式　・ラジエータ式　・水冷循環式
5．燃　料	種類　・軽油　・灯油　・A重油 燃料搭載型　190リットル　主貯油槽（地下）　・なし　・あり（・別途　・本工事）
6．太陽光発電装置	太陽電池アレイ公称出力　kW パワーコンディショナ　相　線式　定格出力　kW

避雷設備

1．工事範囲	・受雷部　・引下げ導線　・接地極埋設
2．受雷部	・突針　・むね上導体　・笠木（別途）など
3．避雷導線	・引下げ導線　※建築構造体利用
4．接地極	※接地極埋設　・建築構造体利用
5．測定用補助接地極	・設置

構内交換設備

1．工事範囲	・交換機　・電話機　・配線（・全部　・端子盤以降）
2．電話交換機	形式　・ボタン電話装置　・PBX 回線数　内線　／　回線　局線　回線
3．電話機への配線	電話機1台につき，下記のものを見込む。 ・EM－TIEF0．65－2C（・20m　・　） ・EM－EBT0．4－2P　（・20m　・　） ・ワイヤープロテクタ（樹脂製　外形寸法約20×8）1．5m

通信・情報設備

4．ローテンションアウトレット（亀甲形）　※一般電話用　個（・納入する　・取り付ける）　※銅合金製　・アルミ製

5．保安器用接地　※本工事　・別途工事

①．工事範囲及び施工方法

項目	工事範囲 配管	配線	機器類	施工方法 合成樹脂管配線	金属管配線	ケーブル配線
・電気時計						
・拡　声						
・表　示						
・インターホン						
⊙テレビ	○	○		○		○
・防　犯						
⊙トイレ呼出	○	○	○	○		○
・LAN						

ボックス　⊙合成樹脂製　⊙金属製　・

2．構内情報通信網設備　種類（・10BASE－T　・100BASE－TX　・1000BASE－T　・ATM　・空配管　・EM－UTP0．5－4P）

3．情報表示設備　・情報表示盤（・発光ダイオード式　・磁気浮動式　・プラズマ式　・液晶式）　・親時計　1回線　※壁掛形　・自立形　（・電子チャイム組込　・プログラムタイマー組込）

4．映像・音響設備　・増幅器　920W　・VTR　（※S－VHS　・DV　・　）　・プロジェクタ（※前面投射式　・背面投射式）　・音響設備　（・CD　・MD　・カセット　・　）

5．拡声設備　・増幅器　120W　※卓上形　・キャビネットラック形　防災盤組込

⑥．誘導支援設備　・身体障害者用インターホン　⊙トイレ等呼出し装置　・音声誘導装置

7．呼出し設備　・インターホン（・受付用　・　）

8．テレビ共同受信設備　・テレビアンテナ（・AV－1　・AU－1　・BSA－60　・CSA－　）　・地上波アンテナマスト（※壁面取付形　・自立形）　・BS用アンテナマスト（・壁面取付形　・自立形）

9．監視カメラ設備　・白黒方式　・カラー方式

10．　防犯設備　接地工事（※本工事　・別途・）空配管　・　）

火災報知設備

①．工事範囲　・配管　⊙配線　⊙機器類

2．火災報知装置　・受信機　形　級　回線（　アドレス）　・壁掛形　・自立形　防災盤組込　・単独　・複合盤（自火報　回線　自動閉鎖　回線　ガス漏れ警報　回線　警報　回線）　・副受信機　回線　・機器収容箱　・専用形（・埋込形　・露出形）　・屋内消火栓箱に組込み

3．非常警報装置　・非常ベル（自動式サイレンを含む）　・非常放送装置

4．自動閉鎖装置　・連動制御器　5回線（遠方復帰機構　回路）　・単独（・壁掛形　・自立形）　・火災受信機などとの複合盤　・自動閉鎖機構　・防火戸用（本工事，電磁式又はラッチ式，DC24V，0．6A以下）　・防煙ダンパ用（別途，瞬時通電式又は電動式，DC24V，0．6A以下，遠方復帰機構（電動式），DC24V，0．7A以下）　・防火シャッター用（別途，DC24V，0．6A以下）　・自動開放機構　・排煙ダンパ（別途，排煙機運転用連動機構付）

⑤．ガス漏れ警報装置　・受信機　5回線（・都市ガス用　・液化石油ガス用）　・単独（・壁掛形　・自立形）　・火報受信機などとの複合盤　⊙感知器　・併設　・連動　・定格電圧　（・AC100V　・DC24V）　・ガス検知出力信号（・有電圧出力方式　・無電圧接点方式）

⑥．消火器類（機械設備工事に含む）　（1）消火器　種別　・数量　ABC粉末　2・強化液型　1　）　（2）消火器収納箱　仕様　・材質　・数量置スタンド型　3　）

工事名 町中会館新築工事	建築工房 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	管理者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	設計者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	担当者	図面名 電気設備　特記仕様書③	図面NO E-3
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺	

中央監視制御設備	1．工事範囲	・ 配管　・ 配線　・ 機器類
	2．監視制御対象設備	・ 動力設備　・ 受変電設備　・ 発電設備　・ 火災報知設備
	3．表示操作盤	・ 壁掛形　・ 自立形 組込み機器
	4．監視制御装置	構成機器　・ グラフィックパネル　・ ミニグラフィックパネル ・ プラズマディスプレイ　・ 操作卓 ・ ＣＲＴディスプレイ　（・ キャラクタ　形　・ グラフィック　形） ・ 中央処理装置　・ 伝送端末局（子局） ・ 作表用印字装置　・ 雑印字装置　形 ・ ロギングタイプライタ
構内配電線路	1．工事範囲	・ 管路　・ 配線　・ 機器類
	2．電気方式	・ 高圧　三相３線式　６．６ｋＶ　５０Ｈｚ ・ 低圧　三相３線式　２００Ｖ ・ 低圧　単相３線式　１００Ｖ／２００Ｖ ・ 低圧　相　線式　Ｖ
	3．布設方法	※　地中埋設式（　・　ＦＥＰ　・　ＰＥ　・　厚鋼電線管　）　・　架空線式　・　地中
	4．柱上機器	・ 高圧負荷開閉器　※　一般用　・　耐重塩じん用 ・　※　地絡継電器付き（※　方向性　・　無方向性） ・ 避雷器　※　一般用　・　耐塩用 ・ 高圧カットアウト，がいしなど　※　一般用　・　耐塩用
	5．高圧ケーブルの端末処理	屋外側　※　一般用　・　耐塩用 ※　処理者銘板取付（屋内外共，線名，作業日，氏名を表示）
	6．その他	東北電力（株）外線工事基準（架空線編）に準ずる。
	7．外灯設備	・ 定格電圧　１００Ｖ／２００Ｖ　Ｗ
	8．沈下対策	地中線路及びハンドホール等沈下が考慮される場合は，沈下対策を施す（　）
	9．標識シート	・ 高圧ケーブル　・ 電力幹線ケーブル
	10．予備配管	屋外キュービクルから第１ハンドホールまで（ＦＥＰ１００）　１本の予備配管を設ける。 分電盤，動力盤から建物へのハンドホールまで（ＦＥＰ８０）２本の予備配管を設ける。
構内通信線路	1．工事範囲	・ 管路　・ 配線
	2．用途	・ 電話用　・ 時計、拡声用　・ 火災報知用
	3．施工方法	※　地中埋設式（　・　ＦＥＰ　・　ＰＥ　・　厚鋼電線管　）　・　架空線式　・　地中
	4．標識シート	・ 弱電用

注記：機器参考図について
本図面中で，機器の品質・グレードを規定する目的で機器の寸法形状や諸元を参考図として記載している。
これらのものについては，その品質・性能が図面と同等品もしくはそれ以上のものを使用するものとする。

表２「機器取付高さ」　図面に特記なき場合は下表による。ただし，これによりがたい場合は監督員と協議する。

	電力設備 名称	測点	取付高（㎜）		通信設備 名称	測点	取付高（㎜）
電力共通	取引用計器	地上～窓中心	約　１，８００	電話	引込線留め高	地上～引込点	
	引込開閉器	床上～中心	１，８００～２，２００		集合保安器箱	天井下～上端	２００
	分電盤	床上～中心	１，５００（上端１，９００以下）		端子盤（廊下、室内）	床上～下端	３００
					〃　（ＥＰＳなど）	床上～中心	１，５００
					壁付アウトレット（一　般）	床上～中心	３００
					〃　（和　室）		１５０～２００
電灯	スイッチ　（一　般）	床上～中心	１，３００	時計	壁掛形親時計	床上～中心	１，５００（上端２，０００以下）
	〃　（和　室）	〃	１，２００		子時計	〃	２，３００
	コンセント（一　般）	〃	３００		壁掛形スピーカ	〃	２，３００
	〃　（和　室）	〃	１５０～　２００	拡声	壁付アッテネータ	〃	１，３００
	〃　（台　上）	台上～中心	１００		壁付インターホン（一　般）	床上～中心	１，３００
	〃　（ファン用）	床上～下端	ファン下端		〃　（身体障害者）	〃	１，３００
	〃　（厨　房）	床上～中心	８００～１，０００	通信設備	壁付アウトレット（一　般）	〃	３００
	〃　（車　庫）	〃	１，３００		〃　（和　室）	〃	１５０～２００
	〃　（機械室）	〃	５００～１，０００		機器収容箱	天井下～上端	２００
	〃　（土　間）	〃	８００～１，３００		直列ユニット（一　般）	床上～中心	３００
	ブラケット（一　般）	床上～中心	２，１００～２，３００		〃　（和　室）	〃	２００
	〃　（踊　場）	〃	２，０００～２，５００	警報	表示盤	床上～中心	２，３００
	〃　（鏡　上）	鏡上端～中心	１５０		壁付発信機	〃	１，３００
	避難口誘導灯	床上～下端	１，５００以上		ベル，ブザー，チャイム	〃	２，３００
	廊下通路誘導灯	床上～上端	１，０００以下	表示等	壁付押しボタン（一　般）	床上～中心	１，３００
					〃　（身体障害者玄関）	〃	９００
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	１，５００（上端２，０００以下）	受信機	受信機	床上～中心	８００～１，５００
	開閉器箱	〃	１，５００		副受信機	〃	８００～１，５００
	電磁開閉器用ボタン	〃	１，３００	火災報知器	機器収容箱	〃	８００～１，５００
身障者用	非常ボタン（便所用）	床上～中心	９００		発信機	〃	８００～１，５００
	壁付インターホン（親機）	〃	１，３００		表示灯	床上～中心	２，１００
	〃　（玄関子機）	〃	１，１００		ベル	〃	２，３００
	廊下表示灯（復旧ボタン）	〃	１，３００		液化石油ガス用検知器	床上～上端	２５０
	身障表示ランプ	〃	１，５００		都市ガス用検知器　（軽質）	天井～上端	１５０
	スイッチ	〃	１，１００		〃　（重質）	床上～上端	２５０

注）天井高さ３，０００㎜以上の場合は監督員と協議すること。

表１「完成書類」　引き渡し時には下記の書類を提出すること。

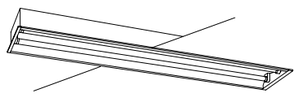
名称	完成書類	部数	名称	完成書類	部数
１　完成調書	営繕工事完成引渡要領 （平成１３年４月１日版） （作成は，主たる請負業者が，他の工事および監督員の協力を得て取りまとめる。）	１部	７　工事写逝 ①工事施工写真	Ａ４版　チューブ式ファイル 工事施工写真は，履行写真（着手前写真と完了写真）並びに施工状況写真とで構成される。	１部
			②完了写真	Ａ４版　ペーパーファイル 完成届に添付	１部
２　完成図 ①黒表紙金文字製本	Ａ４版 （４　機器完成図，５　取扱説明書とまとめて１冊にしてもよいが，厚さ８０㎜を越える場合は分冊とする。）	１部	③完成写真	Ａ４版　ペーパーファイル 営繕課保管用，ネガフィルム含む。	１部
			④マイクロフィルム	３５㎜　ＭＦフォルダー 営繕課保管用	１部
②青焼き二つ折り製本	Ａ２版（Ａ１版二つ折り）	１部	８　工事週報	Ａ４版　チューブ式ファイル	１部
③青焼き二つ折り製本（縮小）	Ａ４版（Ａ３版二つ折り） １部は営繕課保管	２部	９　工事打ち合わせ議事作	Ａ４版　チューブ式ファイル	１部
④原図	三つ折りケース収納	１部	１０　工事に関する承諾確認書	Ａ４版　チューブ式ファイル	１式
３　施工図 ①青焼き二つ折り製本	Ａ２版（Ａ１版二つ折り） （施工図の枚数が少ない場合は，完成図の二つ折り製本と合本可）	１部	①施工計画書 ②施工要領書 ③確認書・承諾書 ④協議書 ⑤安全に関する書類 ⑥建設廃棄物マニフェスト		
②原図	三つ折りケース収納	１部			
４　機器完成図	Ａ４版　黒表紙金文字製本 （２　完成図と合本可）	１部	１１　各種保証書	Ａ４版　チューブ式ファイル	１部
５　取扱説明書 ①保守に関する案内書 ②機器別取扱説明書 ③緊急連絡先一覧	Ａ４版　黒表紙金文字製本 （２　完成図と合本可）	１部	１２　その他 ①機器試験成績書 ・機材材質証明書 ・機材検査試験報告書 ・工場検査報告書 ・工場立会検査報告書 ②現場試験成績書 ・工事別試験報告書 ・総合運転および試験報告書	（機器完成図と合本可）	１部
６　管理の手引き ①工事概要書 ②機器完成図 ③記期別取扱説明書 ④保守に関する案内書 ⑤緊急連絡先一覧表	Ａ４版　チューブ式ファイル	１部			

工事名	建築工房 蔵 kura	管理者	設計者	担当者	図面名
町中会館新築工事	(有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	池下　久幸 一級建築士 第280837号	池下　久幸 一級建築士 第280837号		電気設備　特記仕様書④
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺

図面ＮＯ　E-4

照明器具姿図

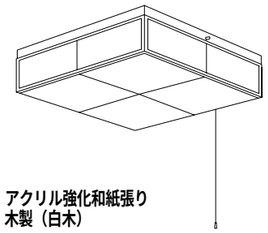
A1　FHF32W×2　埋込下面開放（環境配慮型）



ボルトフリー（100～242V）
VPN9・VPH9：ランプフリー（FHF32／FLR40／FL40）
PF9・PJ9：初期照度補正機能付
エコ電線（塩化ビニルおよびハロゲン、鉛を含まない）
本体：鋼板（高反射白色粉体塗装）
反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装）
埋込穴300×1257　埋込高H＝121

FRS18−322
パナソニック　FSA42750A

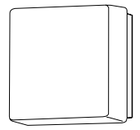
B　FHD100EL／H



アクリル強化和紙張り
木製（白木）

パナソニック電工　HFA8509KN同等　ﾘﾓｺﾝ共

C　IL60W×1　ブラケット



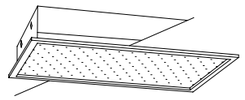
パナソニック電工　LW86365同等
センサー：パナソニック電工　WTK5668同等

D　FHF32W×2　富士型（環境配慮型）

防湿・防雨型
ボルトフリー（100～242V）
エコ電線（塩化ビニルおよびハロゲン、鉛を含まない）
本体：亜鉛鋼板（クロムレス）
反射板：亜鉛鋼板（クロムレス・高反射白色粉体塗装）

FSS9MP−322
パナソニック　FSW42001A

E　FHF16W×2　埋込下面パネル

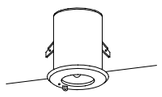


パナソニック電工　埋込F228HPSA同等

F　IL60W×1　ダウンライト

パナソニック電工　LB72650K同等

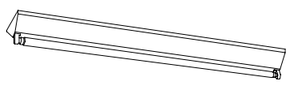
G　JE13W×1　非常灯（環境配慮型）



電球：白熱灯、　ソケット：ポリフェニレンサルファイド樹脂
電線：けい素ゴム絶縁電線
備考：電源内蔵型、評定番号LALH−02
ニッケル水素蓄電池使用
エコ電線（塩化ビニルおよびハロゲン、鉛を含まない）
枠：鋼板（オフホワイトつや消し仕上）、　反射板：アルミ（高効率シルブライト）
埋込穴φ100　埋込高H＝133

K1−IRS4−JE13
パナソニック電工　LB91630同等

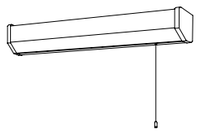
H　FHF32W×1　富士型（環境配慮型）



ツイスラッチ採用
ボルトフリー（100～242V）
VPN9・VPH9：ランプフリー（FHF32／FLR40／FL40）
PF9・PJ9：初期照度補正機能付
エコ電線（塩化ビニルおよびハロゲン、鉛を含まない）
本体：亜鉛鋼板（クロムレス）
反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装）

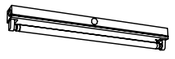
FSS9−321
パナソニック　FSA41038F

I　FL20W×1　ブラケット



パナソニック電工　HW2129同等

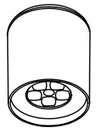
K　FHF16W×1　笠なし（環境配慮型）



ボルトフリー（100～242V）
エコ電線（塩化ビニルおよびハロゲン、鉛を含まない）
本体：鋼板（高反射白色粉体塗装）
反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装）

FSS8−161
パナソニック　FSA21030F

L　LEDシーリングライト



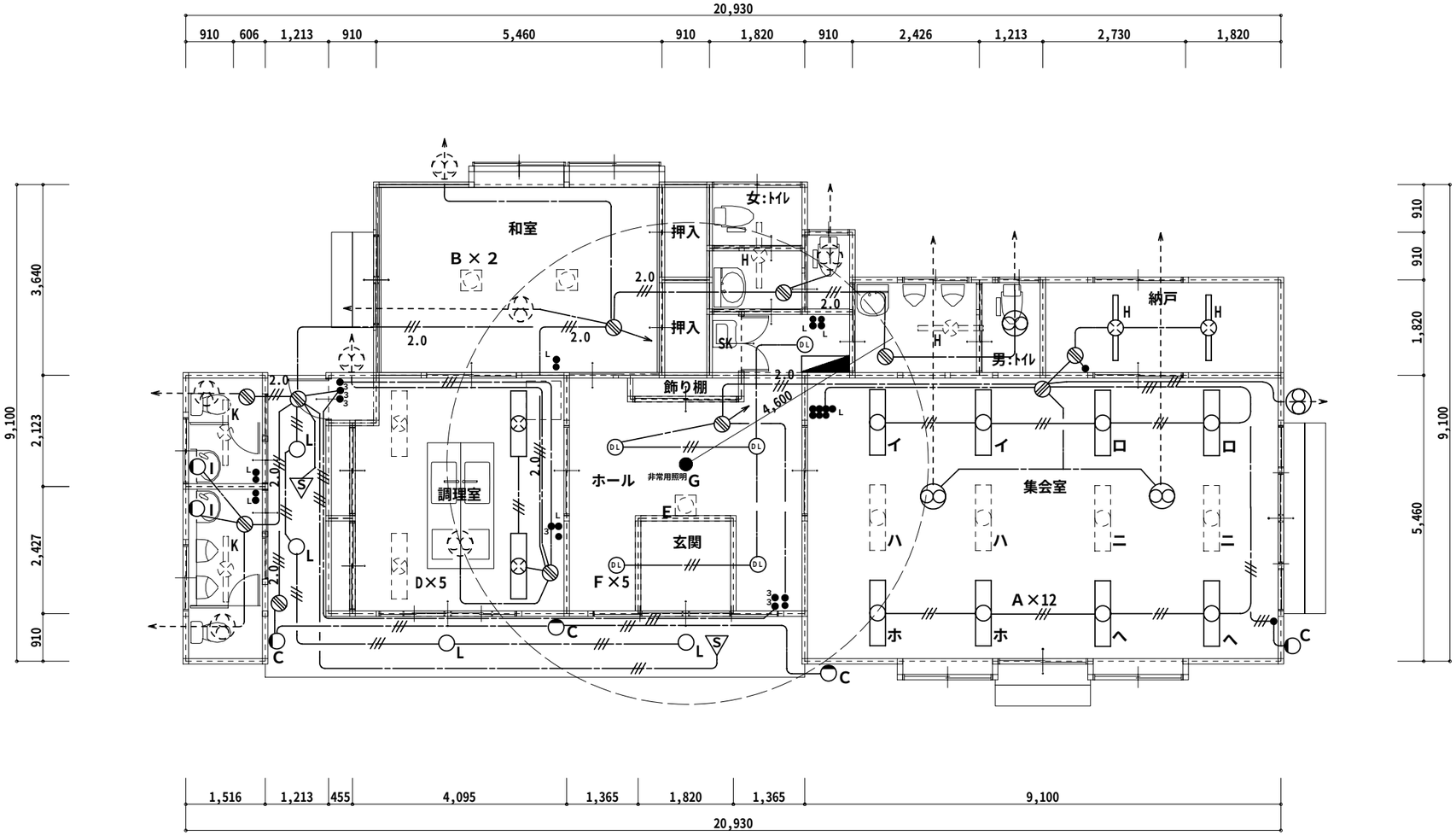
昼白色
防雨型
セード：アルミダイカスト（クールホワイトつや消し仕上）
パネル：アクリル（透明つや消し）
光束維持率70%推定40000時間

パナソニック　NNN51000

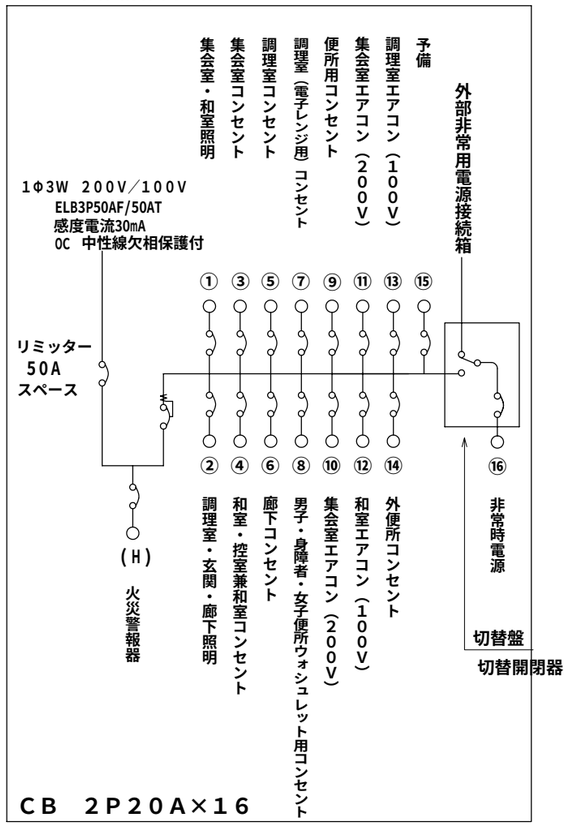
凡　例

記　号	名　　称	取付高さ（参考）
	分電盤　リミッタースペース付　漏電ブレーカ（3P50／50AT）14回路	2200
	蛍光灯　姿図参照	
○	ダウンライト　姿図参照	
●	非常照明　姿図参照	
●S	スイッチ　大角型確認表示灯付　1P15A×1　樹脂プレート（ネーム付）	1300
●3	スイッチ　大角型　3W15A×1　樹脂プレート（ネーム付）	1300
	照明スイッチは松下電工　コスモシリーズ　ほたるスイッチ　同等とする。	
●L	換気扇スイッチ（作動表示灯付）	1300
●T	スイッチ　24時間換気用	1300
	壁付コンセント　大角型　2P15A×1　樹脂プレート	300
2	壁付コンセント　大角型　2P15A×2　樹脂プレート	300
E	壁付コンセント　大角型　2P15A×1　E付　樹脂プレート　エアコン用	2100
2ET	壁付コンセント　大角型　2P15A×2　ET付　樹脂プレート	300
WP	防雨型コンセント　2P15A×3　ET付	GL+500
S	人感センサ	
	ジョイントボックス　Fケーブル用	
	壁付電話用アウトレット　樹脂プレート	300
	テレビユニット用ボックス	300
	携帯用メガホン　サイレン付　DC12V　6W　（TOA　ER−515S同等）	
	非常呼出表示器　（アイホン　CN−1A34／A同等）	
	トイレ呼出釦　（アイホン　NBR−7HW同等）	900
WP	防雨入線カバー	1300
R	給湯リモコン	900
H	住宅用火災警報器（熱式）	

工事名 町中会館新築工事	建築工房 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	管理者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	設計者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	担当者	図面名 照明器具姿図・凡例	図面NO E-5
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺	



分電盤単線結線図

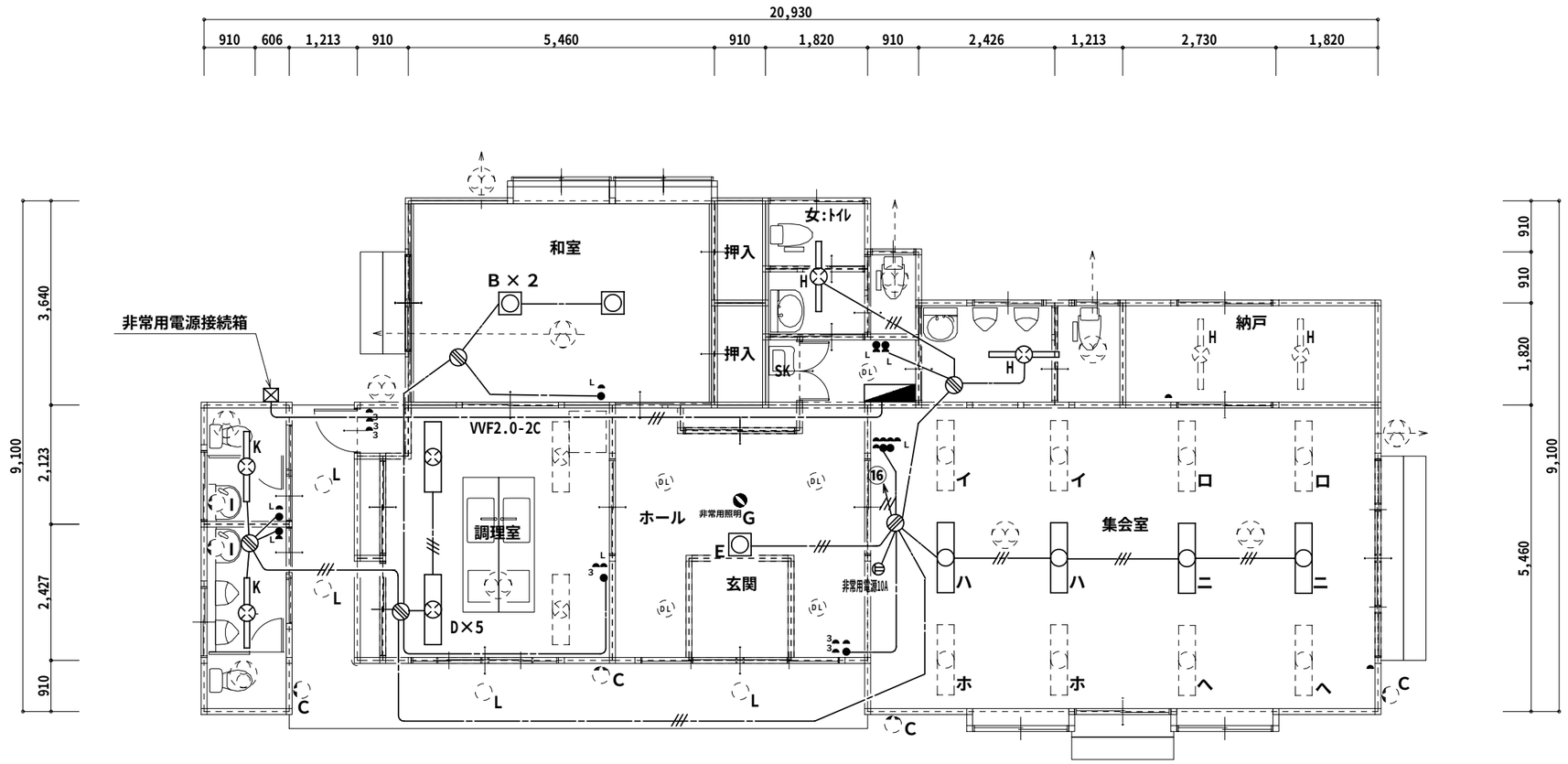


特記なきは下記凡例とする。

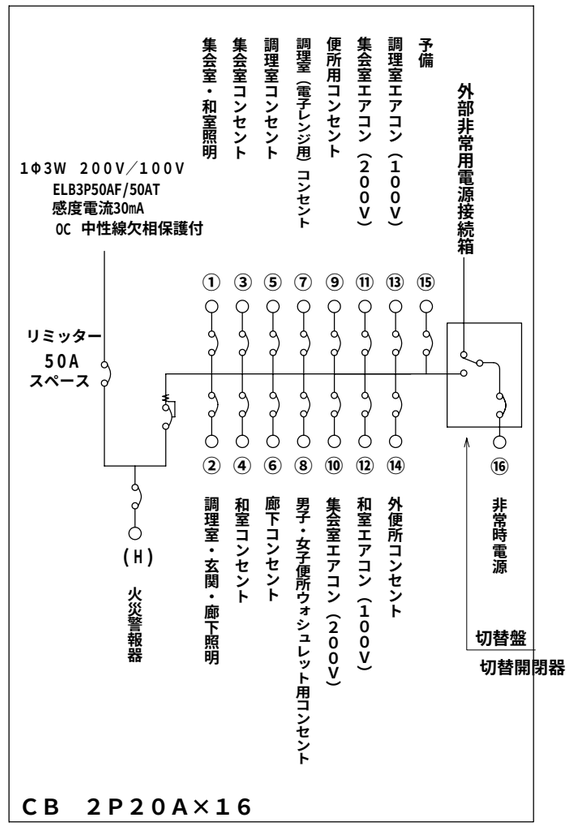
———	EM－EEF1.6－2C ころがし
——///	EM－EEF1.6－3C ころがし
——//--//	EM－EEF1.6－2C×2 ころがし
---///--//	EM－EEF1.6－2C＋3C ころがし
---///--- 2.0	EM－EEF2.0－2C ころがし
スイッチ高さ	FL＋1300

● 電池内蔵型非常用照明 松下電工 LB91630 同等
天井高さ2.7M 1ルクス範囲 半径4.6M

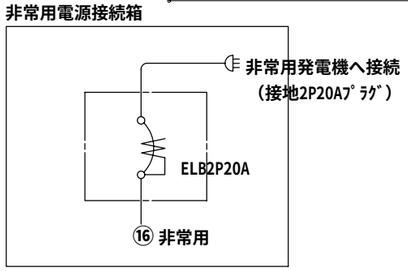
工事名 **町中会館 新築工事**	建築工房 蔵 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録 宮城県 第11610037号	管理者 池下 久幸 一級建築士 第280837号	設計者 池下 久幸 一級建築士 第280837号	担当者	図面名 **電気設備 電灯配線図**	図面NO **E-6**
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax 022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺 1/100	



分電盤単線結線図



非常用電源接続箱

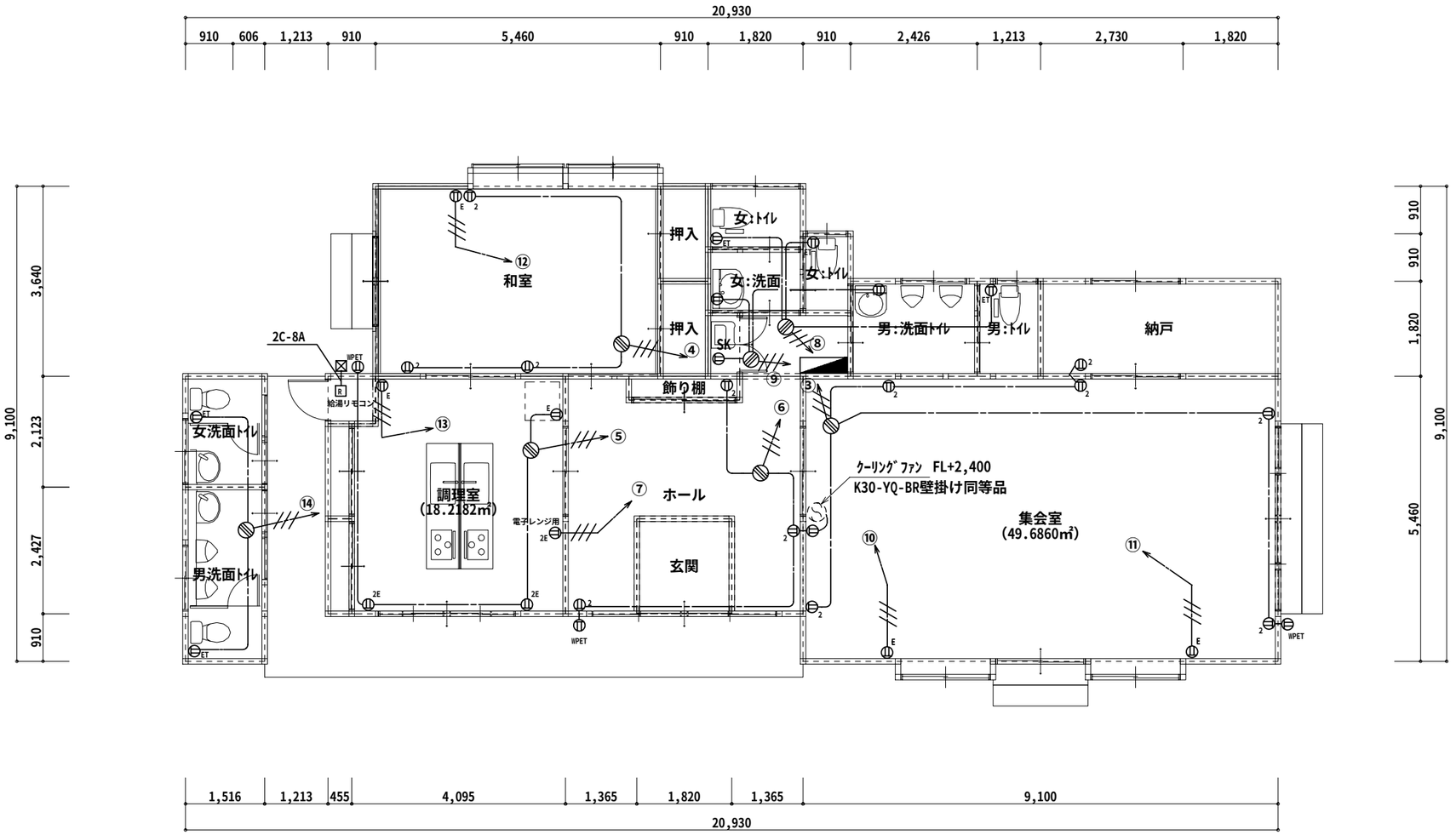


電気設備　非常時配線図

特記なきは下記凡例とする。

EM－EEF1.6－2C	ころがし
EM－EEF1.6－3C	ころがし
EM－EEF1.6－2C×2	ころがし
EM－EEF1.6－2C＋3C	ころがし
EM－EEF2.0－2C	ころがし
スイッチ高さ　FL＋1300	

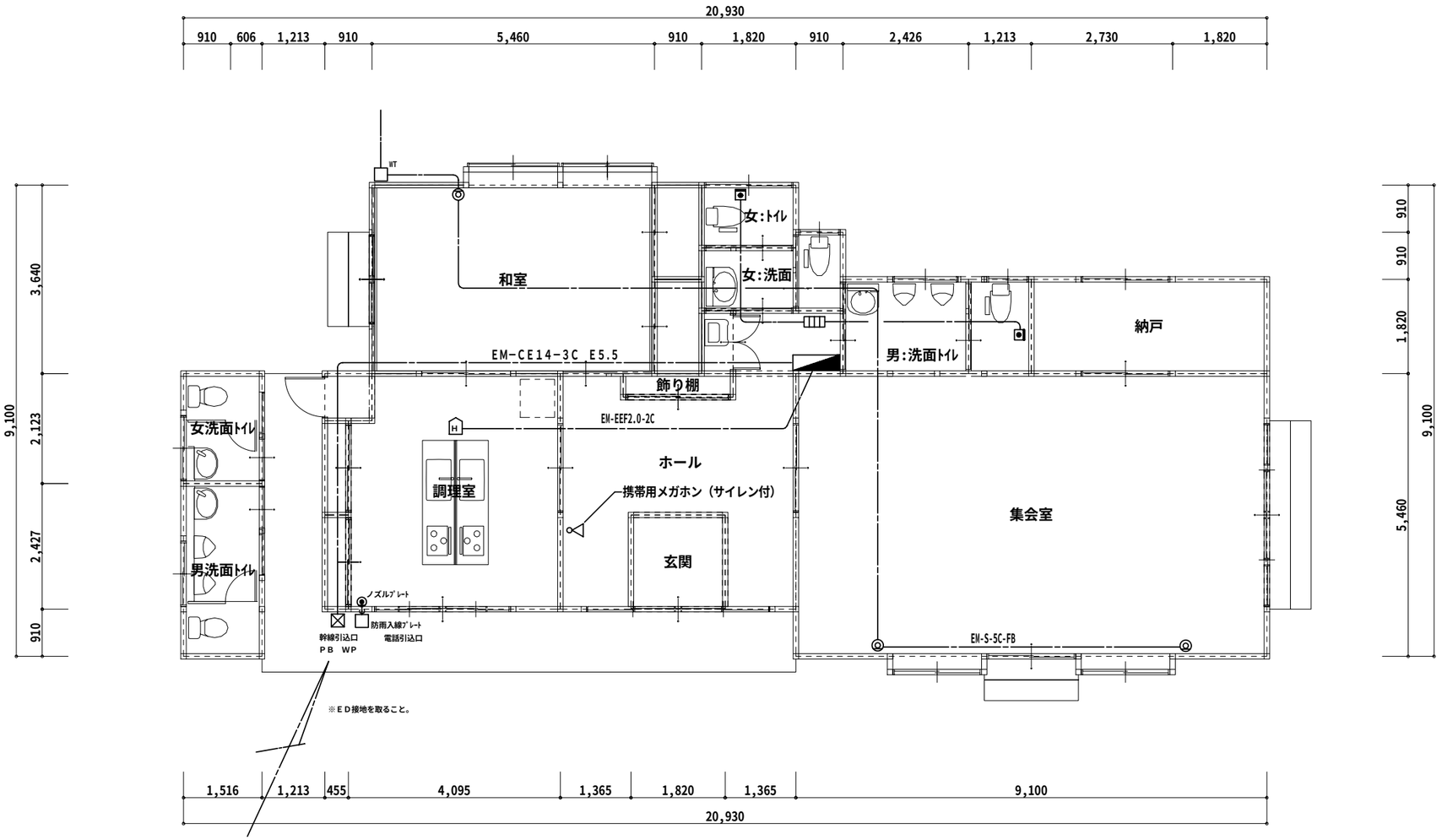
工事名	町中会館　新築工事	建築工房 蔵 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	管理者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	設計者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	担当者	図面名 電気設備　非常時配線図	図面NO E-7
備考		981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺　1/100	



特記なきは下記凡例とする。

——-——	ＥＭ－ＥＥＦ２.０－２Ｃ	ころがし
——///——	ＥＭ－ＥＥＦ２.０－３Ｃ	ころがし

工事名 町中会館　新築工事	建築工房 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	管理者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	設計者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	担当者	図面名 電気設備　ｺﾝｾﾝﾄ配線図	図面ＮＯ E-8
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺　1/100	



工事名 **町中会館　新築工事**	建築工房 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	管理者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	設計者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	担当者	図面名 **電気設備　幹線・弱電配線図**	図面ＮＯ **E-9**
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺　1/100	

空気調和・衛生設備工事特記仕様書

1．工 事 概 要

1） 工事名称： 町中会館　新築工事
2） 工事場所： 富谷町富谷字町108-1,108-2
3） 地域・地区：
4） 建物概要： 敷地面積　388.34㎡　建築面積　161.47㎡

建物名称	主要構造・階数	延べ面積（㎡）
集合所（町中会館）	⊙木造 ・RC ・SRC，地下 階，地上 1階，塔屋 階	146.57㎡
	・S ・RC ・SRC，地下 階，地上 階，塔屋 階	

5） 防火対称物種別　消防法施行令　別表第一（1）項　ロ　（⊙ 有窓 ・ 無窓）
6） 工事種別　（ ⊙ 印のついたものを適用する。）

工事種目＼建物及び屋外	B 棟	棟	屋 外
空気調和設備	・ 一式	・ 一式	
冷 房 設 備	・ 一式	・ 一式	
暖 房 設 備	・ 一式	・ 一式	
換 気 設 備	⊙ 一式	・ 一式	
排 煙 設 備	・ 一式	・ 一式	
自動制御設備	・ 一式	・ 一式	
衛生器具設備	⊙ 一式	・ 一式	
給 水 設 備	⊙ 一式	・ 一式	⊙ 一式
排水通気設備	⊙ 一式	・ 一式	⊙ 一式
給 湯 設 備	⊙ 一式	・ 一式	
消 火 設 備	⊙ 一式	・ 一式	・ 一式
ガ ス 設 備	⊙ 一式	・ 一式	・ 一式
浄化槽設備	・ 一式	・ 一式	・ 一式
厨房機器設備	⊙ 一式	・ 一式	

2．工 事 仕 様

1） 共通仕様： 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて空気調和・衛生工学会ＨＳＳ０１０空気調和・衛生設備工事標準仕様書による。
2） 特記仕様： イ） 項目は番号に○印の付いたものを適用する。
ロ） 特記事項のうち選択する事項は ⊙ 印の付いたものを適用し、・印の付いたものは適用しない。

章	項 目	特 記 事 項
一般共通事項	① 設計図面の優先順位	1．現場説明事項、質疑事項　2．本特記仕様書　3．設計図　4．標準仕様書
	② 機材など	機材などはメーカーリストによるほか、同等以上とし、請負者は契約後、監督者の指示に従いリストを作成し、承諾を受けたものを使用する。
	③ 機材などの検査及び試験	工場検査及び工場試験を行う機器材料などは標準仕様書によるほか、下記項目とする。尚、立ち会い時に要する費用は、すべて請負者の負担とする。 ・
	④ 工事用電力・水・その他	工事用及び試験用電力・用水・排水、その他の工事上必要な設備の手続き、施工に要する費用及び使用料金は、⊙ すべて請負者の負担とする。・ 別途とする。
	⑤ 残土処分	⊙ 構外に搬出し適切に処分 ・ 構内敷ならし ・ 構内の指定場所に堆積 ・ 指定場所に処分

空気調和・冷房・暖房設備工事

6 発生材料の処分	引渡しを要するもの ・ なし ・ あり（ ）	
⑦ 埋戻し土・盛土	⊙ 根切り土中の良質土 ⊙ 山砂（管周囲） ・	
⑧ 防振支持	機械室内の口径６５Ａ以上の配管の吊りまたは支持は、防振吊り金物または防振支持金物で行い、かつ適当な箇所に振れ止めを設ける。	
⑨ 耐震措置	地域係数 ⊙ １．０ ・ １．５ 設計用標準震度（防災設備は※印とする。） 最上階、屋上及び塔屋 ・ １．０ ・ １．５ ・ ※２．０ ２階床以上 ・ ０．６ ・ １．０ ・ ※１．３ 地階及び１階 ・ ０．４ ・ ０．６ ⊙ １．０ （別紙耐震設計要領図による。）	
10 説明板	監理者と協議の上、下記の設備機器及び装置の取扱い要領及び重要な定期点検項目を記した説明板を作成し、指示する場所に取り付ける。 ・ ・ ・	
⑪ 試運転調整	下記の項目について測定表を提出する。 ⊙ 温度 ・ 湿度 ⊙ 風量 ⊙ 騒音 ⊙ 水圧 ・ 浄化槽放流水質 （測定内容及び測定箇所等は監理者の指示による。）	
⑫ 完成図書	監理者の指示する書類を作成し、竣工後速やかに提出すること。	
⑬ その他	⊙ 図中細部に渡り記載の無い事項でも機械設備工事の常識として、あるいは美観・機能・技術上当然必要と思われるものは、監督員の指示に従い請負者の負担において施工すること。 ⊙ 設計図において疑問を生じた場合は監督員と打ち合わせの上その指示に従うこと。尚、変更する場合は請負金額の範囲内で処理することを原則とする。 ⊙ 工事着手前に施工図・機器承認図・製作図を提出し監督員の承認後施工のこと。 ⊙ 建築設備の構造は構造耐力上安全のものとしＨ１２建告第１３８８、１３８９号の規定に適合したものとする。	

1 設備概要	熱 源	・ 冷凍機（ ・ 遠心式， ・ 吸収式） ・ 直だき吸収冷温水機 ・ ヒートポンプ ・ 温水ボイラ（ ・ 鋼製 ・ 鋳鉄製） ・ 蒸気ボイラ（ ・ 炉筒煙管式 ・ 貫流式 ・ 鋳鉄製）
	方 式	・ 全空気方式 ・ パッケージエアコン ・ ルームエアコン ・ 温水ルームヒーター

2 温湿度条件（設計目標値）

	外気条件		室内（目標値） 一般系統					
	温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)
冬期	-3.1℃	55 %	22℃	成行	℃	%	℃	%
夏季	32.1℃	62 %	26℃	50 %	℃	%	℃	%

3 ダクトの種別	・ 低速 ・ 高速
4 ダクトの材料	・ 亜鉛鉄板（ ） ・ ステンレス鋼板（ ） ・
5 吹出口・吸込口	・ アルミ製 ・ 鋼板製 ・ アネモの整流板はとりつける。
6 風量測定口	下記の箇所に測定口を取り付ける。 ・ 図示した位置 ・ 空調機出口チャンバの分岐ダクト ・ 送風機吐出または吸込側ダクト ・ 外気取入ダクト ・ 排気ダクト
7 煙感知式防火ダンパ	閉鎖方式 ・ ソレノイド（瞬時通電式） ・ 電動式（定格入力ＤＣ２４Ｖ０．７以下）
8 機器付属の制御及び操作盤	各機器は中央監視設備用外部接点を制御盤内に用意する。
9 その他	

換気設備

① 換気方式	・ 第１種（ ） ・ 第２種（ ） ⊙ 第３種（ ）
② ダクトの種別	⊙ 低速 ・ 高速
③ ダクトの材料	⊙ 亜鉛鉄板スパイラルダクト ・ 内面塩ビコーテイングダクト
④ 保温	⊙ 外気取入れダクトは全て保温する。 ⊙ 排気ダクトの外壁から１ｍまでの部分は保温する。
⑤ その他	⊙ ベンドキャップ、ウエザーカバーは防虫網付とする。

排煙設備

1 排煙方式	・ 機械排煙（ ） ・ 自然排煙（ ）
2 ダクトの材料	・ 亜鉛鉄板 ・ 普通鋼板
3 排煙口の型式	・ 天井取付け（ ・ スリット形 ・ スイング形） ・ 壁取付け（ ・ スリット形 ・ スイング形）
4 ダクトの断熱材	・ ロックウール ・ グラスウール
5 手動開放装置	・ 電気式 ・ 機械式
6 その他	

自動制御設備

1 自動制御方式	・ 電気式 ・ 電子式 ・ デジタル式 ・ 空気式
2 電源装置	・ 本工事 ・ 別途電気工事
3 制御用配管配線	・ 本工事 ・ 別途電気工事
4 その他	

衛生器具設備

① 大便器	・ 洗浄弁 ⊙ ロータンク ⊙ 洗浄便座
② 小便器	⊙ 洗浄弁 ・ 個別感知式洗浄弁 ・ 連立感知洗浄式
③ 付属水栓	吊りこま式とする。
④ その他	⊙ 器具及び水栓は日水協認定品及びＪＩＳ認定品とする。 ⊙ 器具及び流しのあふれ面と水栓開口部はＳＨＡＳＥ－２０６－２０００に従い充分な吐水口空間をとること。

給水設備

① 給水方式	⊙ 水道直結方式 ・ 高置水槽方式 ・ 加圧給水方式
② 量水器	親メーター ・ 買取り ⊙ 借用 子メーター ・ 買取り ・ 借用
③ 量水器桝	親メーター用 ⊙ 水道事業者の指定品 子メーター用 ・ 水道事業者の指定品
④ 弁類の耐圧	水道直結部分 ＪＩＳ（ ⊙ １０Ｋ ・ ） その他の部分 ＪＩＳ（ ・ １０Ｋ ・ ５Ｋ ）
⑤ 弁類の材質	５０以下 ⊙ 青銅製（管端防食コア付） ・ ＳＵＳ製 ６５以上 ・ 鋳鉄製（ライニング弁） ・ ＳＵＳ製
6 引込み納付金等	水道加入金 ・ 本工事 ⊙ 別途工事 開発負担金 ・ 本工事 ・ 別途工事
⑦ その他	⊙ 給水装置の構造及び材質は水道法１６条、同施行令第５条の規定に従うこと。 ⊙ 富谷町水道事業所の規定に基ずき施工すること。

排水設備

① 排水方式	建物内の汚水と雑排水 ・ 分流式 ⊙ 合流式 放流先 汚水 ⊙ 公共下水道 ・ 浄化槽 雑排水 ⊙ 公共下水道 ・ 浄化槽 ・ 側溝 雨水 ・ 浸透式 ⊙ 公共下水道 ・ 道路側溝
2 満水試験継手	図示箇所に取付ける。
3 放流納付金等	・ 本工事 ・ 別途工事
④ 試験	煙試験または通水試験を行う。

工事名 町中会館　新築工事	建築工房 蔵 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	管理者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	設計者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	担当者	図面名 機械設備工事　特記仕様書①	図面ＮＯ M-1
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺	

章	項目	特記事項
	⑤ その他	⊙ 下水道法第１０条第１項に規定する排水設備は同施行令第８条及びそれに基づく条例の規定に従うこと。 ⊙ 排水トラップの構造はＳ５０建告第１５９７号第２三号による。 ⊙ 通気管の構造はＳ５０建告第１５９７号第２五号による。
給湯設備	① 給湯方式	⊙ 局所式（ ⊙ ガス ・ 電気） ・ 中央式（ ・ ガス ・ 電気 ・ 油）
	② 絶縁フランジ	機器接続部、異種金属接合部に取付ける。
	③ 弁類の耐圧	ＪＩＳ（ ⊙ １０Ｋ ・ ５Ｋ ）
	４ 弁類の材質	５０以下 ⊙ 青銅製 ・ ＳＵＳ製 ６５以上 ・ 鋳鉄製 ・ ＳＵＳ製
	５ その他	
消火設備	① 消火設備方式	・ 屋内消火栓 ・ 屋外消火栓 ・ 連結送水管 ・ スプリンクラー ・ 連結散水 ・ 水噴霧消火 ・ 泡消火 ・ 二酸化炭素消火 ・ 粉末消火 ・ フード用簡易自動消火 ⊙ 消火器（粉末ABC10型 2基）（強化液3ﾘｯﾄﾙ 1基）
	２ 所轄消防署の指導事項	・ ・ ・
	３ その他	
ガス設備	① ガスの種別	・ 都市ガス（ Ｋcal／Nm³）（ ・ 低圧 ・ 中圧） 供給業者（ ） ⊙ 液化石油ガス（ ・ ＬＰＧ ・ ）（１２０００Ｋcal／ｋg）
	２ 都市ガス	引込み負担金等 ・ 要（ ・ 別途工事 ・ 本工事） ・ 不要 ガスメーターは ・ 買取り ・ 借用
	３ 液化石油ガス	ガス容器は ・ 買取り ⊙ 借用（既設） （ ・ １０ｋg ・ ２０ｋg ⊙ ５０ｋg） ガスメーターは ・ 買取り ⊙ 借用（既設） ガス集合装置は ・ 本工事 ・ 別途工事（既設） 転倒防止用チェーンは ⊙ 本工事 ・ 別途工事（既設）
	４ その他	・供給業者の責任施工とする。
浄化槽設備	１ 処理方法	単独処理（ ・ 分離接触ばっき方式 ・ 分離ばっき方式） 合併処理（回転板接触方式 ・ 接触ばっき方式 ・ 長時間ばっき方式
	２ 主要構造	・ ユニット形 ・ 現場施工形
	３ 処理能力	処理対象人員 人 処理水量 ㎥／ｄ
	４ 放流水質	ＢＯＤ ｐｐｍ ＳＳ ｐｐｍ
	５ その他	
厨房機器設備	１ 熱源機器	・ ガス ・ 電気
	２ その他	

３．配管材料　（各材料の規格は標準仕様書による。）

名称	冷媒管	冷温水管	冷却水管	ドレン管			給水管	排水管	汚水管	通気管	給湯管	雨水管	ガス管	備考
水道用亜鉛メッキ鋼管														
配管用炭素鋼鋼管（白）														
配管用炭素鋼鋼管（白）													○	屋内
塩ビライニング鋼管														・ VA ・ VB ・ VD(埋設)
ポリ粉体ライニング鋼管							○							⊙ PA ・ PB ⊙ PD(埋設)
外面ポリ被覆鋼管														屋外埋設
タールエポコーテング鋼管														
消火用塩ビ外面被覆鋼管														VS(埋設)
銅及び銅合金継目無管														・ L ・ M
被覆銅管	○													・ L ・ M
水道用鋳鉄管														
耐火被覆二層管（ＶＰ）														
硬質塩化ビニル管（ＶＰ）				○				○	○	○				
水道用ポリエチレン管							○							屋外埋設
架橋ポリエチレン管														
圧力配管用炭素鋼鋼管（白）														
ガス用ポリエチレン管													○	屋外埋設
硬質塩化ビニル管（ＶＵ）								○	○			○		屋外埋設
耐熱塩ビライニング鋼管											○			

４．　保温材料

名称	冷媒管	ドレン管			給水管	排水管	汚水管	給湯管		ダクト				備考
ポリスチレンフォーム					○									
グラスウール		○			○			○		○				
ロックウール										○				
硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑﾊﾟｲﾌﾟｶﾞｰﾄﾞ					○									保温厚20mm

５．　保温仕上

使用箇所	材料	備考
屋内露出	綿布	
屋外露出	ステンレス鋼板	冷媒管はスリムダクト
屋内陰ぺい	アルミガラスクロス	

６．　工事区分

項目	換気	衛生	電気	建築	別途	備考
点検口（天井・壁・床共）						
鉄骨造貫通スリーブ箱入れ工事	○	○				
同上補強工事	○	○				
ＲＣ造貫通スリーブ箱入れ工事	○	○				
同上補強工事	○	○				
ＰＳ・ＤＳ等箱入れ工事	○	○				
同上補強工事	○	○				
換気扇	○					
同上穴明け及び取付枠・ガラリ	○					
換気用スリーブ及び補修仕上げ工事	○			○		仕上げ建築
排気フード	○					
雨水排水及び雨水桝		○				ＧＬ以降のみ衛生
汚水排水及び汚水桝		○				

電気配管配線工事		○	
各種電動機の電源接続及び接地工事		○	
消火器			○
ガス工事	○		

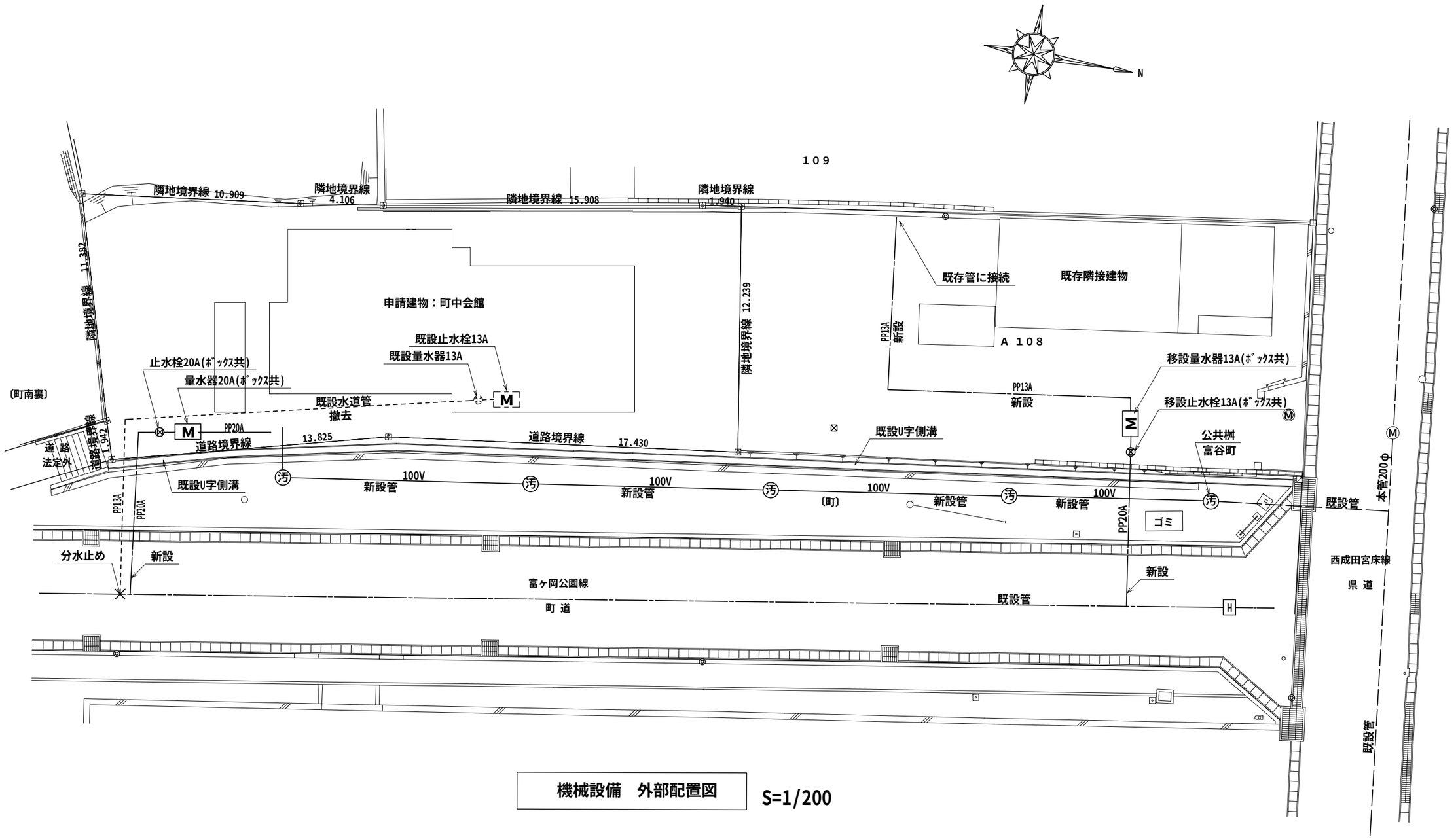
６．　凡例

記号	名称	記号	名称
H	温水管（送り・返り）		GV:仕切弁、SV:玉形弁
BJ	浴槽追焚循環管		逆止弁
C	冷水管（送り）		減圧弁
CR	冷水管（返り）		電動二方弁
CH	冷温水管（送り）		電動三方弁
CHR	冷温水管（返り）		電磁弁
R	冷媒管		自動エア抜弁
D	ドレン管		ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙ継手(SUS製、合成ゴム製)
O	油管（送り）		防振継手
OR	油管（返り）		免震フレキ
OV	油管（通気）		ボールタップ
–	給水管		定水位弁
--	揚水管		水抜栓（地下式）
	汚水管		水抜栓（屋内操作式）
	排水管		給水栓
	通気管		給湯栓
	給湯管（送り）		混合栓
	給湯管（返り）		ガス栓・ガスコック
G	ガス管		インバート桝
X	消火管		ため桝
XS	連結送水管		トラップ桝

工事名	町中会館新築工事	図面名	機械設備　特記仕様書②
図面ＮＯ	M-2		
備考		縮尺	

建築工房 蔵 kura
(有)池下建築設計
一級建築士事務所
事務所登録　宮城県　第11610037号
981-3302
宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3
Tel・Fax　022-348-8555

管理者	設計者	担当者
池下　久幸 一級建築士 第280837号	池下　久幸 一級建築士 第280837号	
日付	日付	日付



機械設備　外部配置図　S=1/200

工事名 **町中会館　新築工事**	建築工房 蔵 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	管理者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	設計者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	担当者	図面名 **機械設備　外部配置図**	図面ＮＯ **M-3**
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺　**S=1/200**	

桝リスト

記号	名称	桝仕様	管低	泥溜り	桝ぶた	地盤高さ	備考
1	インバート桝	90Y ×100×200	300	—	ＡＩ	ＧＬ±0	起点
2	インバート桝	90Y ×100×200	330	—	ＡＩ	ＧＬ±0	
3	インバート桝	90YS ×100×200	366	—	ＡＩ	ＧＬ±0	勾配は富谷町下水道条例による
4	インバート桝	90Y ×100×200	436	—	ＡＩ	ＧＬ±0	
5	インバート桝	90YS ×100×200	496	—	ＡＩ	ＧＬ±0	
6	インバート桝	90Y ×100×200	532	—	ＡＩ	ＧＬ±0	
7	インバート桝	90YS ×100×200	596	—	ＡＩ	ＧＬ±0	
8	インバート桝	90Y ×100×200	636	—	ＡＩ	ＧＬ±0	
9	インバート桝	UTK 100×75-200	718	—	ＡＩ	ＧＬ±0	起点
10	インバート桝	90Y ×100×200	748	—	ＡＩ	ＧＬ±0	
11	インバート桝	90YS ×100×200	756	—	ＡＩ	ＧＬ±0	
A	ため桝	100×300	350	150	ＡＩ	ＧＬ±0	起点　勾配は１/１００

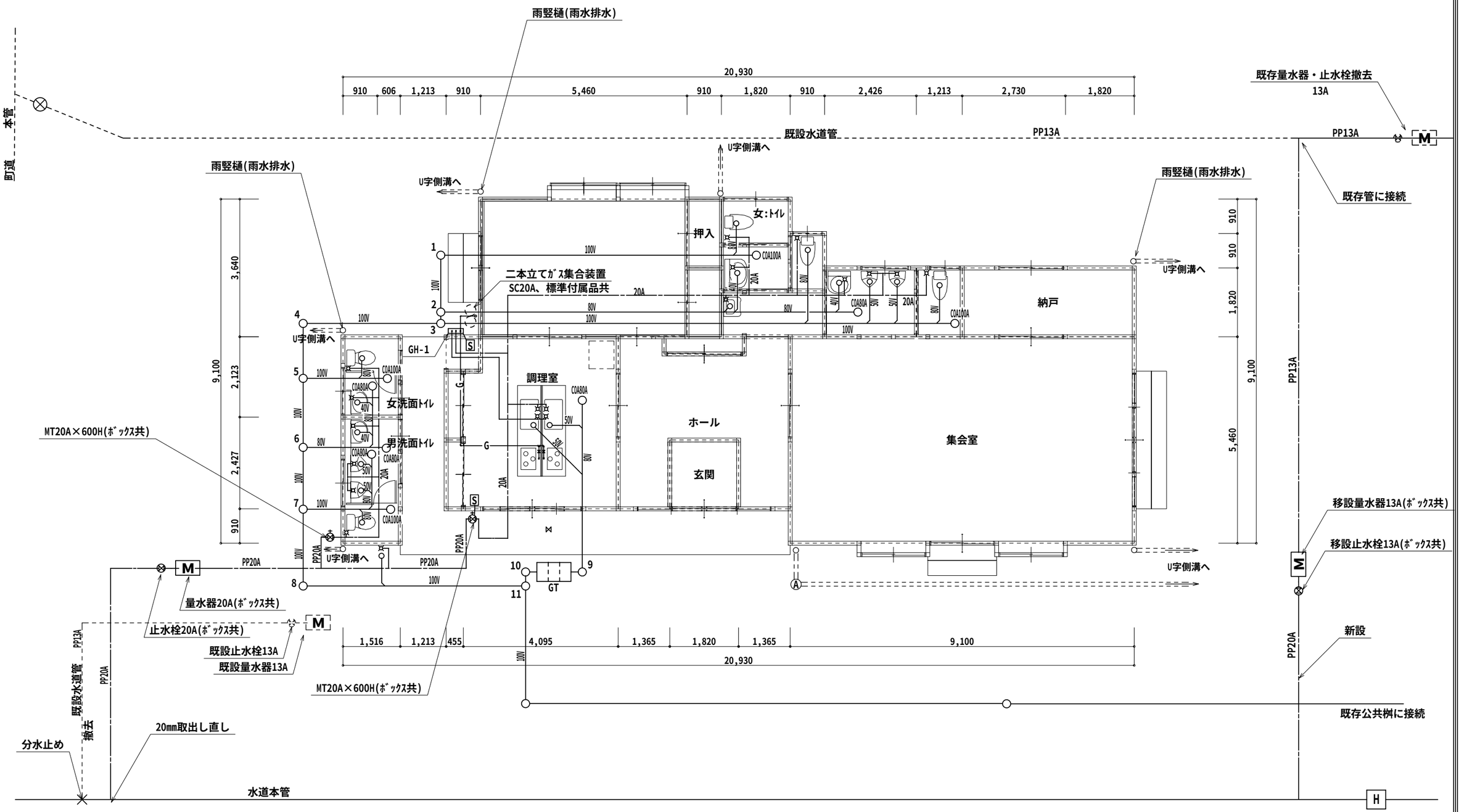
衛生機器表

記号	機器名称	機器仕様	電気容量			数量	設置場所	
			φ	V	kw			
ＧＨ－１	ガス瞬間湯沸器	型　式　：屋外壁掛型 給湯能力　：21.1kw（10号タイプ） ガス消費量：18,100kcal/h(13A) 付 属 品　：台所リモコン　リモコンコード	1	100	0.050	1	調理室	

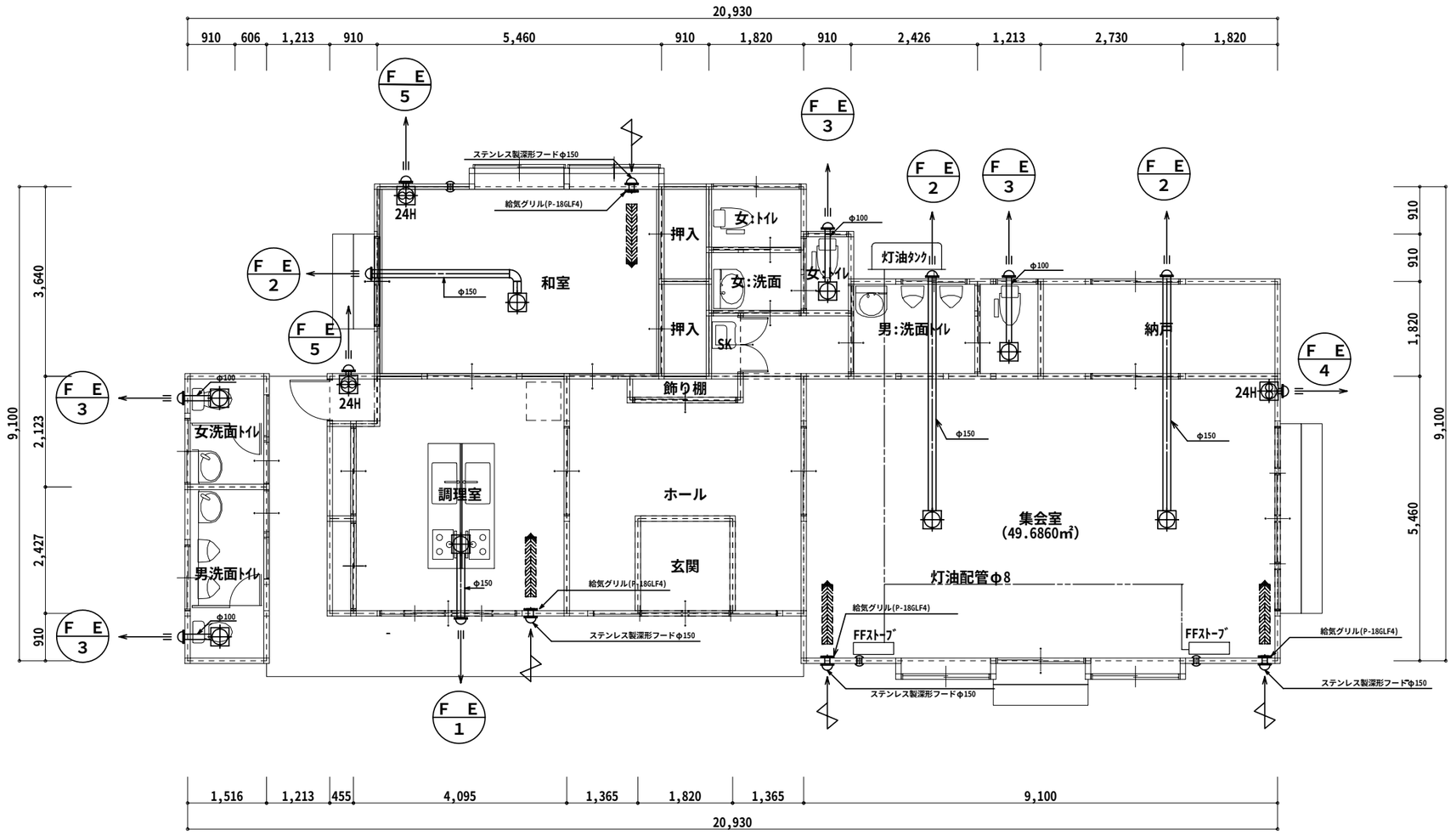
衛生器具表

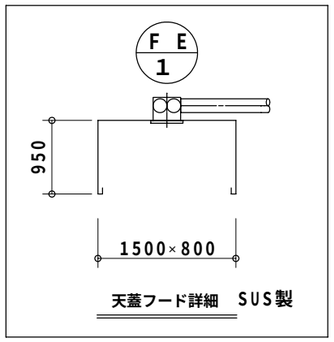
器具名称	品番	仕　様	男子便所	女子便所	誰でも便所	調理室	廊下	屋外	合計	備考
洋風便器	ZK1	CES9002G　他一式		2					2	
洋風便器	CS20AB	SS30BA,TCF593A　他一式			1				1	
小便器	UFH507C	TG600PNX　他一式	3						3	
手すり	TS134LCY8S	固定金具			1				1	
可動式手すり	TS138H8R	固定金具			1				1	
隅付手洗器	UHLG21N1SWANNANN	UGW301#N11　他一式			1				1	
カウンター式洗面器	L589CM	TLNW31A,T7PW1,TL340C5U　他一式	1	2					3	
化粧鏡	TS119ASR1		1	2					3	
化粧鏡	YMK13K3				1				1	
紙巻器	YH60N				1				1	
紙巻器一体手摺	YHB61FLLA			2					2	
不凍水栓柱	DMB-V	13×13 L=1200						1	1	
ヒューズガス栓		15×16				2			2	
ガス警報器		プロパンガス壁付用				1			1	
掃除流し	SK322	T37SEP,T23B20　他一式					1		1	
水抜栓	NR-1	NR-D1-MT				1			1	

工事名 **町中会館新築工事**	建築工房 蔵 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	管理者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	設計者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	担当者	図面名 **機器表・器具表・桝リスト**	図面ＮＯ **M-4**
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺	



工事名 **町中会館　新築工事**	建築工房 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録　宮城県　第11610037号	管理者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	設計者 池下　久幸 一級建築士 第280837号	担当者	図面名 **給排水衛生設備　平面図**	図面ＮＯ **M-5**
備考	981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax　022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺	





火を使用する部屋の換気計算

部 屋 名：調理室
仕様ガス：１３Ａ（ＬＰガス）
ガス器具：コンロ Q=9.47KW×2台=18.94KW
換気計算：V=30KQ
=30×0.93×19.0
=531m3/h
摘要機器：FE-1（天井換気扇）760m3/h＞531m3/h

凡 例

２４時間換気 空気の流れ

多目的ｽﾘｰﾌﾞ 100φ
（ 3ヵ所：集会室2ヵ所・和室1ヵ所）

FFｽﾄｰﾌﾞ 2台：集会室
コロナ：FF-6811PR(W)同等品
暖房出力/6.80～1.77ｋW
H615*W708*D319

灯油ﾀﾝｸ ﾀﾞｲｹﾝHT-K250VH 同等品
盗難防止給油ｷｬｯﾌﾟ付（錠前込み）
基礎土間・ﾎﾞﾙﾄ止め

換気機器表

記号	機器名称	機器仕様	電気容量 φ	電気容量 V	電気容量 W	数量	設置場所	備考
ＦＥ－１	天井換気扇	型 式：低騒音オール金属タイプ ｼｬｯﾀｰ付 風 量：760m3/h 付属品：SUS製深形フード、防虫網 天吊金具	1	100	95	1	調理室	台所用 VD-23ZP8 P-18VSQ3
ＦＥ－２	天井換気扇	型 式：低騒音タイプ 風 量：600m3/h 付属品：SUS製深形フード、防虫網 天吊金具	1	100	74	3	和室 集会室	居室用 VD-23ZX8-Z P-18VSQ3
ＦＥ－３	天井換気扇	型 式：低騒音タイプ 風 量：300m3/h 付属品：SUS製深形フード、防虫網 天吊金具	1	100	22	2	控室兼和室 女子便所	トイレ用 VD-18ZB8 P-18VSQ3

記号	機器名称	機器仕様	電気容量 φ	電気容量 V	電気容量 W	数量	設置場所	備考
ＦＥ－４	壁面換気扇	シックハウス 24H対応 風 量：119m3/h	1	100	3.3	1	集会室	V-12PLD6 P-18VS3
ＦＥ－５	壁面換気扇	シックハウス 24H対応 風 量：34m3/h	1	100	1.4	2	和室 調理室	V-08KLD2 P-13VS3

工事名	町中会館 新築工事	建築工房 蔵 kura (有)池下建築設計 一級建築士事務所 事務所登録 宮城県 第11610037号	管理者 池下 久幸 一級建築士 第280837号	設計者 池下 久幸 一級建築士 第280837号	担当者	図面名 換気設備図	図面NO M-6
備考		981-3302 宮城県黒川郡富谷町三ノ関字三枚橋27-3 Tel・Fax 022-348-8555	日付	日付	日付	縮尺 1/100	